

令和元年度

# 大分県立美術館 年報

Annual Report of Oita Prefectural Art Museum  
April 2019–March 2020

令和元年度  
大分県立美術館 年報



## 目 次

---

事業基本方針、事業内容、沿革	4
1. 主催事業実施内容	7
2. コレクション展実施内容	36
地域美術館体験講座	57
3. 教育普及	58
4. サポーター活動	67
5. 「大分県芸術文化友の会 ひび」について	69
6. 収集事業	70
(1)新収蔵品目録	70
(2)収蔵図書資料	71
7. 収蔵品修復事業	72
8. 美術資料等の調査及び研究	73
9. 収蔵品貸出一覧	74
10. IPMへの取り組み	75
11. 情報コーナー	76
12. ショップ&カフェ	78
13. 広報	79
14. 施設利用状況	80
15. 組織・名簿	84
16. 関係法規	85
17. 施設概要、ご利用案内	88

## 事業基本方針

---

### ビジョン

「クリエイティブ大分(創造県大分)」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづくってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に立って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通して、産業や文化など様々な分野で常に活力の溢れる社会をつくっていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

### ミッション

21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体のニーズをとらえ、新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートや国際交流、スポーツなどの側面から教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等と連携することで、本質的な芸術文化の振興はもとより、それを活用した社会的、経済的な諸活動の解決にも県と一体となって積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

### 大分県立美術館の目指す姿

- ・「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- ・「自分のスタイルで芸術文化に親しむ"人"」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

## 事業内容

---

### ・展示

美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行ないます。

### ・収集保存

大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

### ・調査研究

美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

### ・教育普及

「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

### ・館内サービスの充実

気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

### ・学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携

各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

### ・地域文化力の活性化

大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

## 沿 革

---

平成21年3月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館(県立美術館)の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年1月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年2月	新しい美術館の建設を表明
平成23年5月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年8月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年3月	美術館基本設計・実施設計
平成24年8月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「1 県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「2 両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書(中間答申) 県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体として発展改組の上、県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年2月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書(最終答申)「出会いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年4月	美術館建設工事の着工
平成25年7月	当財団が美術館とiichiko総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年4月24日	開館



## 1. 主催事業実施内容



## 竹工芸名品展

ニューヨークのアビー・コレクション メトロポリタン美術館所蔵

世界屈指の美の殿堂、メトロポリタン美術館において2017年から翌年にかけて開催された「日本の竹工芸：アビー・コレクション」展の世界巡回展として、高名な美術コレクター、アビー夫妻が収集した竹工芸をご紹介します。竹工芸で初めて人間国宝に認定された大分の生野祥雲斎の他、初代早川尚古斎、初代田辺竹雲斎、飯塚環珣斎ら、日本の竹工芸の歴史を彩る代表的作家の名品を紹介。人間国宝6人を含む44作家による75件で構成されるアビー・コレクションは日本初公開。明治期の伝統的な花籠から現代の斬新な作品まで、竹の造形の多様な表現と可能性を展覧する内容となった。

- 会 期 2019年5月18日(土)～6月30日(日) 44日間
- 会 場 大分県立美術館 3階 展示室B
- 主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、NHK大分放送局、NHKプラネット九州
- 共 催 大分合同新聞社
- 協 賛 大分航空ターミナル株式会社、株式会社オーシー
- 後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振興会、西日本新聞社、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社
- 監 修 モニカ・ビンチク(メトロポリタン美術館アジア美術部学芸員)  
諸山正則(元東京国立近代美術館主任研究員)

企画協力 Ueki & Associates

制作協力 NHKプロモーション

協 力 日本航空、別府市、大分県竹産業文化振興連合会、アジア竹文化フォーラムおおい

観 覧 料 一般1,000(800)円  
大学・高校生700(500)円  
中学生以下無料



B2ポスター

# 出品目録

no.	作者名	作 品 名	製 作 年	素 材 ・ 技 法
<b>アビー・コレクション</b>				
74	生野徳三	洸	1993年	真竹、籐
67	門田二篁	鑑組壺花籃	1980年代頃	煤竹、真竹、籐
69	岐部笙芳	花籃 驟雨	2009年	真竹、籐
70	生野祥雲斎	七宝文煤竹網代編盛籃	1947年頃	煤竹、籐
72	生野祥雲斎	白竹一重切花入 くいな笛	1960-1970年代頃	真竹
71	生野祥雲斎	宗全華籃	1960-1965年頃	真竹、籐
73	生野祥雲斎	盛籃	1960-1970年代頃	真竹、紫竹
65	植松竹邑	涼風立つ	2014年	根曲竹、真竹、籐
68	本田聖流	舞	2000年	真竹、籐
75	塩月寿籃	オブジェー	1990年代前半頃	真竹、根曲竹、籐
5	三世早川尚古斎	払子	1920年	女竹、籐、鹿革
3	初代早川尚古斎	山高帽	1880-1890年代頃	真竹、籐、錦
4	三世早川尚古斎	提梁花籃 舞蛙	1918年	変竹、籐
2	初代早川尚古斎	提籃	1877年-1880年代頃	籐、錦
6	四世早川尚古斎	提梁花籃	20世紀半ば	鳳尾竹
8	五世早川尚古斎	四方縁盛物籃	1965-1977年頃	煤竹、鳳尾竹、籐
7	五世早川尚古斎	廣口花籃	1965年	真竹、籐
1	作者不詳	唐物花籃	19世紀後半-20世初頭	真竹、根曲竹、籐、ガラス玉
13	初代和田和一斎	二重編手付花籃	1890-1901年頃	真竹、籐、漆
28	初代山本竹龍斎	玉簾編花籃	1926-1945年頃	真竹、籐、漆
27	末村笙文	器局	1950-1970年代頃	竹、籐
19	二代田辺竹雲斎	古矢竹團式盛籃	1937-1942年頃	鳳尾竹、古矢竹、漆、金箔、籐
30	初代前田竹房斎	盛物籃 木の葉	1935年	煤竹、鳳尾竹、籐
15	初代田辺竹雲斎	百合形花籃	1930年頃	真竹、籐、漆
14	初代田辺竹雲斎	柳里恭式釣置花籃	1900-1920年頃	鳳尾竹、籐
16	初代田辺竹雲斎	魚耳付花籃	1922年	煤竹、籐、漆
18	二代田辺竹雲斎	抱月扁壺形花籃	1955-1965年頃	煤竹、籐
20	二代田辺竹雲斎	牡丹花籃 富貴	1940-1950年頃	真竹、籐、漆
17	二代田辺竹雲斎	亀甲透編瓢形花籃	20世紀半ば	真竹、籐
24	阪口宗雲斎	果物籃 水月	1929年	真竹、籐、漆
25	阪口宗斎	牛形花籃	20世紀半ば	鳳尾竹、煤竹、籐、漆
29	初代前田竹房斎	牡丹籃	1940年代後半頃	真竹、籐、漆
31	二代前田竹房斎	花籃 栄花	1960年代前半	真竹、籐
26	谷岡茂男	花籃 双樹	2006年	煤竹、鳳尾竹、高野竹
10	田中篁斎	古箭竹盛籃	1946年	煤竹、古矢竹、漆、金箔、籐
32	二代前田竹房斎	重編花籃	1980年代頃	真竹、籐、漆
21	三代田辺竹雲斎	未来への歓喜	2008年	矢竹、真竹、籐、漆
22	四代田辺竹雲斎	舟形花籃 出帆	2015年	真竹、籐、竹枝
23	田辺陽太	子供たちにささげる土	1975年	紫竹
11	加藤藤昇斎	花車形花籃	1920-1930年代頃	真竹、籐、漆
12	加藤藤昇斎	瓢形花籃	1920-1930年代頃	真竹、籐

no.	作者名	作 品 名	製 作 年	素 材 ・ 技 法
35	二代飯塚鳳齋	華籃	1910年代頃	真竹、籐、漆
34	鈴木旭松齋	華籃	1920年代前半頃	真竹、籐、漆
42	飯塚琅玕齋	花籃	1932年頃	真竹、籐
40	飯塚琅玕齋	花籃 日郎	1940年代頃	根曲竹、鳳尾竹
38	飯塚琅玕齋	手付花籃	1936-1949年頃	煤竹、籐
45	飯塚琅玕齋	掛花生	1945年	真竹
46	飯塚小玕齋	花籃 穩心	1970年代頃	真竹、籐
43	飯塚琅玕齋	花籃 まがき	1953年	竹(多種)
39	飯塚琅玕齋	花籃 宝殿	1940年代頃	真竹、籐
41	飯塚琅玕齋	花籃 千條	1950年代頃	煤竹、鳳尾竹、籐、漆
44	飯塚琅玕齋	花籃 旅枕	1940年代前半	真竹、籐
50	中田錦石	茶筆筒	1940年	真竹、籐
47	飯塚小玕齋	白鍍花籃 雲龍	1990年	真竹
36-1	二代飯塚鳳齋	硯筥	1923年	真竹、籐、漆、金粉
36-2	二代飯塚鳳齋	料紙文筥	1923年	真竹、籐、漆、金粉
37	飯塚琅玕齋	文筥	1920-1930年代頃	煤竹、籐、漆、緋金錦
48	飯塚小玕齋	菱菱紋竹刺編筐籃	1972-1973年頃	真竹、籐、漆
54	勝城蒼鳳	花籃 起耕	1999年	根曲竹、漆
53	勝城蒼鳳	花籃 水仙詩	2013年	根曲竹、漆
52	勝城蒼鳳	盛籃 八重桔梗	2012年	真竹、籐、漆
51	藤沼昇	網代編盛籃 無双	2012年	真竹、籐、漆
49	横田峰齋	盛籃	1960年代前半頃	真竹、鳳尾竹、籐、漆
66	池田巖	花入	2016年	真竹、黒漆、金粉
57	本間一秋	いぶき	1968年	鳳尾竹、染竹、籐
58	本間秀昭	流紋	2014年	真竹、女矢竹、根曲竹、籐、漆
56	本間一秋	濼濼	1983年	真竹、籐、漆
64	長倉健一	花入 女	2018年	真竹、籐、漆、粉末研磨石、粘土
55	小菅吼月	晒竹捻り組花籃	1976年	晒竹、籐
59	林尚月齋	花籃	1960年代頃	煤竹、鳳尾竹、籐
60	藤塚松星	潮	2007年	真竹、籐
61	藤塚松星	潮	1978年	真竹、籐
63	鳥居一峯	蒼海の渦	2006年	真竹、籐、漆
62	鳥居一峯	陽光	1982年	真竹、籐
9	東竹園齋	双	1971年	真竹、籐、漆
33	門田篁玉	維新	1981年	真竹

#### 大分県立美術館コレクション

宇治山哲平	石と盆	1951年	油彩・画布
福田平八郎	竹	1965年	紙本彩色
宇治山哲平	静物白	1947年	油彩・画布
福田平八郎	模写-アメリカ現代美術	1967年	鉛筆、彩色、紙
田能村竹田	梅花宿鳥図	1829年	紙本墨画淡彩
糸園和三郎	春夏秋冬-夏	1948年頃	油彩・画布
田能村竹田	泡茶新書三種 石山齋茶具図譜	1831年刊行	木版、紙

no.	作者名	作 品 名	製 作 年	素 材 ・ 技 法
	山本竹龍斎	山水図		紙本墨画淡彩
	田能村竹田(伝)	小宛焼煎茶器*		磁器、染付
	田能村竹田	遠松層巒図	1831年	絹本墨画淡彩
	福田平八郎	白藤図		紙本墨画彩色
	宇治山哲平	アッシリア幻想	1965年	油彩・画布
	荒井龍男	人魚群像	1949年	油彩・画布
	李禹煥	照応	1993年	油彩・画布
	宇治山哲平	童	1972年	油彩・画布
	高山辰雄	牡丹	1995年	絹本彩色
	福田平八郎	牡丹	1934年	鉛筆、彩色、紙
	福田平八郎	山吹	1943年	鉛筆、彩色、紙
	三輪休雪(十一代)	萩茶碗*	1981年頃	陶器
	楢原長甫	歯朶時絵乾漆水指	1976年	乾漆、蒔絵
	平沼浄	竹乾漆ひさご形茶器	1965-1974年頃	竹、漆、象牙
	福田平八郎	花菖蒲		鉛筆、彩色、紙
	山永光甫	乾漆香爐盆		乾漆、朱塗
	河合誓徳	蒼	1963年	陶器
	正井和行	葦	1979年	紙本彩色
	熊井恭子	ミニアチュールオブジェクト「いのち」	2012年	ステンレススティール線、縫い
	古澤万千子	毬子いろは紋着物	1993年	絹、型絵染、絞染、描絵
	志村ふくみ	普門	1992年	草木染、紬織
	香月泰男	青麦		油彩・画布
	福田平八郎	氷*	1955年	紙本彩色

## 関連イベント

### オープニング・トークイベント

日 時：2019年5月18日(土) 13:30~15:00  
 会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
 講 師：モニカ・ピンチク  
 (本展監修者・メトロポリタン美術館アジア美術部学芸員)

生野徳三(出品作家)  
 聞き手：新見隆(大分県立美術館長)、  
 友永尚子(本展担当学芸員)  
 参加者：80名

### 出品作家によるギャラリートツアー

第一回  
 日 時：2019年6月1日(土) 14:00~15:00  
 講 師：生野徳三(出品作家)  
 参加者：60名

### 第二回

日 時：2019年6月8日(土) 14:00~15:00  
 講 師：岐部笙芳(出品作家)  
 参加者：70名

### トークイベント 竹工芸の未来を語る

日 時：2019年6月9日(日) 13:30~15:00  
 会 場：大分県立美術館 2階 研修室  
 講 師：諸山正則  
 (本展監修者・元東京国立近代美術館主任研究員)  
 中臣一、横山修、長谷川絢(竹芸家)

聞き手：友永尚子(本展担当学芸員)  
 参加者：80名

### 演奏会 竹へのオマージュ

日 時：2019年6月15日(土) 15:00~16:00  
 会 場：大分県立美術館 3階 ホワイエ  
 出演者：カテリーナ古楽器研究所(松本未来、松本照、松本舞香)  
 参加者：112名

### 学芸員によるギャラリートーク

日 時：6月22日(土) 14:00~15:00  
 担当/友永尚子 参加人数/4名  
 5月31日(金) 14:00~15:00  
 担当/木藤野絵 参加人数/15名  
 6月28日(金) 16:00~17:00  
 担当/友永尚子 参加人数/20名

## ムーミン展

本展は、日本フィンランド外交関係樹立100周年を記念した巡回展である。大分では、TOSテレビ大分、朝日新聞社、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館の3社による実行委員会方式で開催した。

展示作品は、フィンランドを代表する芸術家、トーベ・ヤンソン(1914～2001年)が生みだした「ムーミン」シリーズの小説や絵本の原画など。さらに、企業広告やグッズ、フィギュアに至るまで貴重な作品がムーミン美術館やムーミンキャラクターズ社等から来日した。

最終章近くでは、トーベと日本の交流にも光を当て、トーベが愛した日本を写真資料やスケッチで紹介した。また、複製版の浮世絵とムーミン小説の挿絵を並べるコーナーも設置した。

会 期 2019年6月29日(土)～9月1日(日)

開館時間 10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場 大分県立美術館 1階 展示室A

主 催 者 ムーミン展大分展実行委員会、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、TOSテレビ大分、朝日新聞社

観 覧 料 一般 1,400(1,200)円

大学・高校生 1,000(800)円

小中学生 700(500)円

※( )は前売りおよび20名以上の団体料金

※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料。

共 催 大分合同新聞社

協 賛 NISSHA、大分日産自動車

後 援 フィンランド大使館、大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振、TNCテレビ西日本、UMKテレビ宮崎、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社、月刊・シティ情報おおいた

協 力 ライツ・アンド・プランズ、S2、フィンエアー、フィンエアーカーゴ



B2ポスター

### 関連事業1

ギャラリートーク

日時と参加者数：

7月6日(土) (30人参加)・20日(土) (50人)・30日(土) (38人)

8月3日(土) (35人)・17日(土) (50人)・31日(土) (50人)各14:00~15:00

会 場：大分県立美術館 1階 展示室A

参 加 費：無料(要展覧会観覧券)、申込み不要、当日参加可

### 関連事業2

夜な夜な美術館

日時と参加者数：

8月5日(月) (25人)・6日(火) (6人)・7日(水) (15人)・8日(木) (16人)・9日(金) (40人)

各回18:00~19:00最終日のみ19:00~20:00

会 場：大分県立美術館 1階 展示室A

参 加 費：無料(要展覧会観覧券)

### 関連事業3

どなたでもワークショップ アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ! [ステキなお団子頭]

日時と参加者数：

6月23日(日) 10:30~12:30(8人)、14:00~16:00(12人)

7月21日(日) 10:30~12:30(22人)、14:00~16:00(29人)

場 所：大分県立美術館2階 アトリエ

参 加 費：無料

## 名探偵コナン 科学捜査展 ～真実への推理(アブダクション)～

1994年に週刊誌で発表されて以来、国境や文化、世代を越えて世界に広がり支持され続けている『名探偵コナン』。本展は、コナンの世界観をベースに、科学捜査の手法を体験しながら事件解決までのプロセスを楽しめる「体験型」の展覧会となる。会場では、参加者が体験のガイドとなる探偵手帳を手に、証拠を採取する「現場検証エリア」、新たな情報を収集する「聞き込みエリア」、証拠を科学的に鑑定する「ラボエリア」の3つのエリアを巡り、事件の真相を解明。観察、情報収集・分析、検証を通して証拠を集めるプロセスや、科学技術を物事の解明のために賢く使うことの重要性を感じていただける貴重な機会となる。

会 期 2019年9月14日(土)～11月10日(日)

開館時間 10:00～19:00 金曜日・土曜日は20:00まで  
ラグビーワールドカップ期間中(9月20日～11月2日)は  
9:00開館  
(入場は閉館の30分前まで)○休展日なし

会 場 大分県立美術館 1階 展示室A

主 催 名探偵コナン科学捜査展大分展実行委員会、大分合同新聞社、TOSテレビ大分、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、エフエム大分

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、大分ケーブルテレコム株式会社、NOAS FM、ゆふいんラジオ局、シティ情報おいた

協 力 「名探偵コナン 科学捜査展」製作委員会、日本科学未来館、法科学鑑定研究所

大分会場協力 大分県警察

観 覧 料 一般・大学生 1,400(1,200)円  
中学生 1,000(800)円  
4歳～小学生 600(400)円  
限定グッズ付前売券は+500円  
※( )内は前売り料金及び20名以上の団体料金  
※障がい者とその付添者1名は無料



A4フライヤー

### 関連事業1

江戸川コナン握手撮影会

日 時：9月21日(土)、10月13日(日)、10月20日(日)、10月27日(日)  
各日とも10:30～、12:00～、14:00～、16:00～ \*各回30分程度  
会 場：大分県立美術館2階研修室  
参 加 者：1823人

### 関連事業2

大分県警刑事学校特別編～めざせ未来の捜査官！～

パトカーや白バイの乗車体験、警察官制服の試着、実際の科学捜査体験、警察音楽隊による演奏など、警察のさまざまな仕事を紹介した。  
日 時：9月15日(日)、9月16日(月・祝)、11月3日(日) 各日10:00～17:00  
会 場：大分県立美術館1階アトリウム  
参 加 者：7394人

### 関連事業3

D J N A B Eのナビゲートによる捜査体験

日 時：10月23日(日) 18:00～19:00  
参 加 者：10人



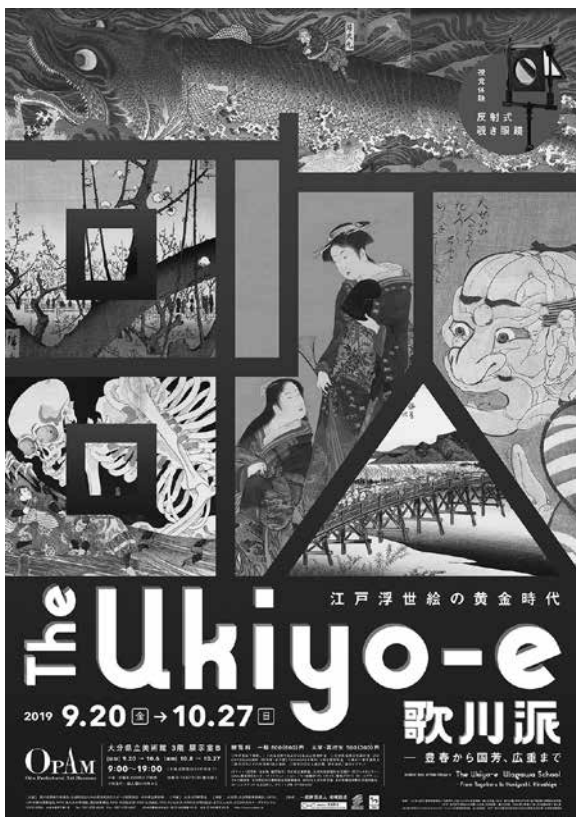
## 江戸浮世絵の黄金時代 The Ukiyo-e 歌川派—豊春から国芳、広重まで

本展では、浮世絵史上、最大の画派として栄えた「歌川派」の代表的な絵師たちを特集した。まず大きく注目したのは、歌川派の開祖として知られる歌川豊春(1735-1814)だった。豊春の「浮絵」や肉筆美人画を特集し、歌川派の確かな地盤をつくった開祖・豊春を詳しく紹介した。豊春については、近代以降に着手された史資料類の研究によって、豊後臼杵(現大分県臼杵市)の出身説が提唱されている。本展では謎の多い豊春のバックグラウンドについても検証した。

開祖豊春を筆頭に、その優れた弟子として同派の中興を担った豊国(1769-1825)と豊広(1774-1830)、さらにその門下から出て傑出した才能を示し、幕末の浮世絵界をリードした国貞(1786-1865)、国芳(1798-1861)、広重(1797-1858)、また同派のライバルでもあった葛飾北斎(1760-1849)や喜多川歌麿(1753?-1806)の紹介も含め、美人画、役者絵、武者絵、風景画など、さまざまなジャンルの浮世絵を展示した。

本展において、各時期を代表する歌川派の天才・奇才の絵師たちの作品を系統的にご覧いただくことによって、現代においても、決して輝きを失わない浮世絵芸術の粋を堪能いただいた。開祖豊春から幕末の国芳・広重まで、浮世絵界の最大画派「歌川派」の絵師たちの卓抜なデザインや華麗な色彩に注目しながら、その美的特質をじっくり鑑賞いただいた。

- 会場** 大分県立美術館(大分市寿町2-1) 3階 展示室B
- 会期** 2019年9月20日(金)～10月27日(日) 38日間  
(前期9/20～10/6、後期10/8～10/27)
- 時間** 9:00～19:00(入場は閉館の30分前まで)  
※9:00開館はラグビーワールドカップ期間中の特別措置  
※金・土曜日は20時まで  
※休展日:10月7日(月) 展示替え
- 主催** 歌川派展実行委員会  
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
- 共催** 大分合同新聞社
- 後援** 大分県、大分県教育委員会、臼杵市、臼杵市観光情報協会、NPO法人大分県芸振、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社
- 助成** 一般財団法人地域創造
- 観覧料** 一般800(600)円  
大学・高校生 500(300)円  
中学生以下無料、( )内は前売りおよび20名以上団体料金



B2ポスター

# 出品目録

no.	作者名	作 品 名	制作年代	素材技法	サイズ	所蔵	前期	後期
<b>1章 風景版画のバイオニア・豊春 一遠近法との出会い</b>								
1	歌川豊春	浮絵 歌舞妓芝居之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.4×37.7	太田記念美術館	○	
2	歌川豊春	浮絵 新吉原惣仕舞之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.2×38.8cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館		○
3	歌川豊春	浮絵 中秋之景月見図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.0×39.9	太田記念美術館	○	
4	歌川豊春	新版浮絵 忠臣蔵夜打之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	21.9×35.6cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館		○
5	歌川豊春	浮絵 和国景跡 風流和田酒盛之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.1×38.3cm	千葉市美術館	○	○
6	歌川豊春	大行列之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.5×36.4cm	江戸東京博物館	○	○
7	歌川豊春	江戸名所新吉原之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	間判錦絵	21.8×31.5cm	島根県立美術館	○	
8	歌川豊春	浮絵 和国景跡 京都三拾三軒堂之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.1×37.3	太田記念美術館		○
9	歌川豊春	浮絵 和国景跡 新吉原中町之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.3×38.8	太田記念美術館	○	
10	歌川豊春	浮絵 和国景跡 新吉原中ノ町之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	間判錦絵	24.0×33.5cm	島根県立美術館		○
11	歌川豊春	浮絵 江戸深川 新大橋中須之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.4×37.2cm	江戸東京博物館	○	○
12	歌川豊春(無落款)	浮絵 紅毛フランカイノ 湊万里鐘響図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.8×38.0	太田記念美術館	○	
13	歌川豊春(無落款)	阿蘭陀フランスカノ 伽藍之図	安永～天明期(1772-89)	錦絵	横大判	町田市立国際版画 美術館		○
14	歌川豊春	浮絵 阿蘭陀国東南湊図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	25.8×38.2cm	島根県立美術館	○	
15	歌川豊春	浮絵 浪花天満天神夜祭之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.2×39.6	太田記念美術館		○
16	歌川豊春	浮絵 熊野浦鯨突之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	24.8×37.6	太田記念美術館	○	
17	歌川豊春	浮絵 東都両国橋夕涼之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	26.6×39.6	太田記念美術館		○
18	歌川豊春	新版浮絵 八島壇之浦合戦之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	36.3×26.0cm	北九州市立美術館	○	○
19	歌川豊春	新版浮絵 田子ノ浦春の富士	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	25.0×38.4cm	大分県立美術館	○	○
20	歌川豊春	浮絵 和国景跡 頼朝公富士蒔苳之図	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	25.9×38.9cm	大分県立美術館	○	○
21	歌川豊春	文よむ男女	明和期(1735-1814)後期～ 安永期(1772-81)頃	錦絵	12.1×67.1cm	大分県立美術館	○	○
22	鈴木春信	子供を抱き上げる婦人	明和期(1764～1772)	錦絵	中判	大分県立美術館	○	○
23	歌川豊春	納涼三美人図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	46.0×58.8cm	個人蔵	○	○
24	イギリス製	反射式覗き眼鏡	18世紀	木製	高：最大76.0 最小 68.0/レンズ：口径 10.2/ 鏡：19.5× 14.5	町田市立国際版画 美術館	○	○
25		泰山鏡(眼鏡絵器具)	寛政12(1800)年	木製	台：縦39.0、横66.8、 高66.7/レンズ：口 径10.2/ 鏡：19.5× 14.5	町田市立国際版画 美術館	○	○
26		眼鏡絵(阿蘭陀十景 ムスコヒヤ之図)	18世紀頃	銅板筆彩	約24.0×39.0	町田市立国際版画 美術館	○	○

no.	作者名	作 品 名	制作年代	素材技法	サイズ	所蔵	前期	後期
27		眼鏡絵(阿蘭陀十景別荘之図)	18世紀頃	銅板筆彩	約24.0×39.0	町田市立国際版画美術館	○	○
28	歌川豊春	浮絵 鼠嫁入図	明和期(1735-1814)後期～安永期(1772-81)頃	錦絵	横大判	町田市立国際版画美術館	○	
29	歌川豊春	浮絵 大名行列図	明和期(1735-1814)後期～安永期(1772-81)頃	錦絵	横大判	町田市立国際版画美術館		○
30	歌川豊春	絵本江戸錦	享和4(1804)年	錦絵	半紙本	太田記念美術館	○	○
31	歌川豊春	浮絵 江戸八景之図	明和期(1735-1814)後期～安永期(1772-81)頃	錦絵	25.4×38.2cm	島根県立美術館		○

## 2章 歌川派の双璧・豊国と豊広

32	歌川豊国	尾上栄三郎	寛政期(1789-1801)	錦絵	38.7×25.9cm	北九州市立美術館	○	○
33	歌川豊国	澤村源之助の出村新兵衛	寛政期(1789-1801)	錦絵	39.2×26.5cm	北九州市立美術館	○	○
34	歌川豊国	沢村藤蔵 たうけんのお吉	文化元(1804)年頃	錦絵	36.6×24.5cm	島根県立美術館	○	
35	歌川豊国	天川屋儀兵衛 中村歌右衛門	文化6(1809)年	錦絵	37.7×25.5cm	山口県立萩美術館・浦上記念館		○
36	歌川豊国	諸商人五枚続 三升水	文化10(1813)年頃	錦絵	38.8×25.2cm	島根県立美術館	○	
37	歌川豊国	諸商人五枚続 曙山虫うり	文化10(1813)年頃	錦絵	38.8×25.2cm	島根県立美術館		○
38	歌川豊国	市川八百蔵 あけ巻の助六	享和2(1802)年頃	錦絵	37.0×25.5cm	島根県立美術館	○	
39	歌川豊国	儀兵衛女房 おその 瀬川仙女	文化6(1809)年	錦絵	37.5×25.4cm	山口県立萩美術館・浦上記念館		○
40	歌川豊国	すみ町松葉屋内 粧	寛政期(1789-1801)	錦絵	38.8×26.2cm	大分県立美術館	○	○
41	歌川豊国(二代)	十二支 全盛松の粧 卯 玉屋内白玉	文政後-天保初期頃	錦絵	38.6×26.0cm	大分県立美術館	○	○
42	歌川豊国(二代)	十二支 全盛松の粧 戌 倉田屋内代々衣	文政後-天保初期頃	錦絵	38.0×25.6cm	大分県立美術館	○	
43	歌川豊国(二代)	風俗六玉川 調布玉川 扇屋内花扇	天保初期頃	錦絵	38.4×25.7cm	大分県立美術館		○
44	歌川豊広	縁先美人図	江戸時代	絹本着色		個人蔵	○	○
45	歌川豊春	花軍図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	92.6×41.1cm	千葉市美術館	○	○
46	歌川豊広	梅もぎ	文化2(1805)年	錦絵三枚続	(各)37.8×24.5cm	島根県立美術館	○	
47	歌川豊広	江戸八景 上野晩鐘	天明-文政10年	錦絵	26.3×38.6cm	江戸東京博物館	○	○
48	歌川豊広	江戸八景 佃嶋帰帆	天明-文政10年	錦絵	25.6×38.8cm	江戸東京博物館	○	○
49	歌川豊広	梅屋敷	天明-文政10年	錦絵	17.7×23.5cm	江戸東京博物館	○	○
50	歌川豊広	三めぐり	天明-文政10年	錦絵	17.8×23.0cm	江戸東京博物館	○	○
51	歌川豊広	絵本東童郎 上巻・下巻	1804(文化元)年	錦絵	21.1×15.5cm	大分県立美術館	○	○

## 3章 国貞と国芳 一兄弟弟子のせめぎ合う個性

52	歌川国貞(三代豊国)	暫 市川海老蔵	天保8(1837)年	錦絵	37.8×25.3cm	北九州市立美術館	○	○
53	歌川国貞(三代豊国)	千社詣 牛の午前 芝翫	天保1-6(1830-35)年	錦絵	38.4×25.7cm	北九州市立美術館	○	○
54	歌川国貞(三代豊国)	豊国漫画図絵 蛇丸	1860(万延元)年	錦絵	37.5×25.0cm	大分県立美術館	○	○
55	歌川国貞(三代豊国)	役者絵(坂東彦三郎・ 吳竹の新助、中村芝翫・ 龍王の駒五郎)	1861(文久元)年	錦絵	(各)23.5×34.6cm	大分県立美術館	○	○
56	歌川国貞(三代豊国)	七十二候 東風解凍	文政末-天保期頃	錦絵		大分県立美術館	○	○
57	歌川国貞(三代豊国)	見立十二の気候 鷹化為鳩	文政期頃	錦絵	37.8×25.3cm	大分県立美術館	○	○
58	歌川国貞(三代豊国)	月の陰忍逢ふ夜 行灯	天保後期(1840年頃)	錦絵	35.7×24.6cm	北九州市立美術館	○	○

no.	作者名	作 品 名	制作年代	素材技法	サイズ	所蔵	前期	後期
59	歌川国貞(三代豊国)	月の陰忍逢ふ夜 障子	天保後期(1840年頃)	錦絵	35.7×24.6cm	北九州市立美術館	○	○
60	歌川国貞(三代豊国)	花づくし当世風俗 桜	天保期頃	錦絵	37.6×25.8cm	大分県立美術館	○	○
61	歌川国貞(三代豊国)	花づくし当世風俗 牡丹	天保期頃	錦絵	37.8×25.3cm	大分県立美術館	○	○
62	歌川国貞(三代豊国)	奉納手拭 岡本屋内 志け里枝	文化末期頃	錦絵	37.8×26.6cm	大分県立美術館	○	○
63	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人 一個 金銭豹子湯隆	文政後期頃	錦絵	37.4×25.0cm	大分県立美術館	○	○
64	歌川国芳	八犬伝之内芳流閣	天保後期頃	錦絵	右)35.7×24.0cm 中)35.7×24.6cm 左)35.5×24.3cm	大分県立美術館	○	○
65	歌川国芳	豊前国与次兵衛灘	嘉永3(1850)年	錦絵	右)36.5×24.3cm 中)36.6×25.0cm 左)36.5×24.7cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	○	
66	歌川国芳	讃岐院眷属をして 為朝をすくふ図	嘉永3-5(1850~52)	錦絵	右)36.9×25.0cm 中)36.6×25.4cm 左)36.9×25.3cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	○	
67	歌川国芳	相馬の古内裏	弘化期(1844~47)	錦絵	右)36.7×25.1cm 中)36.6×25.5cm 左)36.6×24.8cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館		○
68	歌川国芳	浅茅原一つ家之図	安政2(1855)年	錦絵	右)35.6×24.7cm 中)35.6×24.7cm 左)35.6×24.7cm	大分県立美術館	○	○
69	歌川国芳	みかけはこはみが とんだいゝ人だ	弘化4(1847)年	錦絵	35.5×24.8cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	○	
70	歌川国芳	としよりのような わかいひとだ	弘化4-嘉永5(1847~52)	錦絵	37.0×25.6cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館		○
71	歌川国芳	初雪の戯遊	弘化4-嘉永5(1847-1852)	錦絵	35.7×24.6cm	北九州市立美術館	○	○
72	歌川国芳	東海道五十三対 蒲原	弘化期頃	錦絵	35.4×24.6cm	大分県立美術館	○	○
73	歌川国芳	東海道五十三対 由井	弘化期頃	錦絵	35.4×24.5cm	大分県立美術館	○	○
74	歌川国芳	坂東三津五郎の 花岡分七	文化12-天保2(1815-1831)	錦絵	38.1×26.0cm	北九州市立美術館	○	○
75	歌川国芳	尾上菊五郎 うでの喜三郎	文化12-天保13(1815-1842)	錦絵	38.4×25.7cm	北九州市立美術館	○	○
76	歌川国芳	江戸名所 すみだ川	嘉永4-5(1851-52)	間判錦絵 団扇絵	23.3×29.8cm	島根県立美術館	○	
77	歌川国芳	山海愛度図会 よい夢でも見たい	嘉永5(1852)年	錦絵	36.4×25.2cm	島根県立美術館		○
78	歌川国芳	二十四孝童子鑑 曾参	弘化(1844-48)初期	錦絵	23.0×36.6cm	島根県立美術館	○	
79	歌川国芳	二十四孝童子鑑 董永	弘化(1844-48)初期	錦絵	24.8×36.5cm	島根県立美術館		○
80	歌川国芳	美人立ち姿	天保末期(1840)年頃	藍摺	37.5×25.4cm	北九州市立美術館	○	○
81	歌川国芳	美人ぞろい	天保初期(1830)年頃	藍摺	37.4×24.4cm	北九州市立美術館	○	○

#### 4章 稀代の名所絵師・広重 一懐かしく新しい風景

82	歌川広重	東海道五拾三次之内 藤澤 遊行寺	天保4(1833)年頃	錦絵	25.5×38.6cm	島根県立美術館	○	
83	歌川広重	東海道五拾三次之内 品川 日之出	天保4(1833)年頃	錦絵	25.5×39.0cm	島根県立美術館		○
84	歌川広重	東海道五拾三次之内 三島 朝霧	天保4-5(1833-34)年頃	錦絵	24.8×36.1cm	北九州市立美術館	○	○
85	歌川広重	東海道五拾三次之内 由井 薩埵嶺	天保4(1833)年頃	錦絵	25.5×38.9cm	島根県立美術館	○	
86	歌川広重	東海道五拾三次之内 府中 安部川	天保4(1833)年頃	錦絵	25.4×38.5cm	島根県立美術館		○
87	歌川広重	東海道五拾三次之内 岡部 宇津之山	天保4(1833)年頃	錦絵	25.5×38.8cm	島根県立美術館	○	

no.	作者名	作 品 名	制作年代	素材技法	サイズ	所蔵	前期	後期
88	歌川広重	東海道五拾三次之内 日坂 佐夜ノ中山	天保4(1833)年頃	錦絵	25.6×38.4cm	島根県立美術館		○
89	歌川広重	東海道五拾三次之内 見附 天龍川	天保4-5(1833-34)年頃	錦絵	23.1×36.4cm	北九州市立美術館	○	○
90	歌川広重	東海道五拾三次之内 宮 熱田神事	天保4(1833)年頃	錦絵	25.7×38.0cm	島根県立美術館	○	
91	歌川広重	東海道五拾三次之内 岡崎 矢矧之橋	天保4(1833)年頃	錦絵	25.4×38.4cm	島根県立美術館		○
92	歌川広重	東海道五拾三次之内 京都 三條大橋	天保4(1833)年頃	錦絵	24.4×36.5cm	島根県立美術館	○	
93	歌川広重	東海道五拾三次之内 龜山 雪晴	天保4(1833)年頃	錦絵	25.4×38.1cm	島根県立美術館		○
94	歌川広重	名所江戸百景 する賀てふ	安政3(1856)年	錦絵	36.3×24.5cm	島根県立美術館	○	
95	歌川広重	名所江戸百景 水道橋駿河台	安政4(1857)年	錦絵	36.3×24.6cm	島根県立美術館		○
96	歌川広重	名所江戸百景 日本橋江戸ばし	安政4(1857)年	錦絵	36.6×25.1cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	○	
97	歌川広重	名所江戸百景 京橋竹がし	安政4(1857)年	錦絵	36.3×25.0cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館		○
98	歌川広重	名所江戸百景 両国花火	安政5(1856)年	錦絵	34.4×24.4cm	大分県立美術館	○	○
99	歌川広重	名所江戸百景 真崎辺より水神の森 内川関屋の里を見る図	安政4(1857)年	錦絵	35.3×24.0cm	山口県立萩美術館・ 浦上記念館	○	
100	歌川広重	名所江戸百景 浅草田甫西の町詣	安政4(1857)年	錦絵	36.3×24.5cm	島根県立美術館		○
101	歌川広重	名所江戸百景 亀戸梅屋舗	安政4(1857)年	錦絵	36.3×24.5cm	島根県立美術館	○	
102	歌川広重	名所江戸百景 四ツ木通用水引ふね	安政4(1857)年	錦絵	36.3×26.2cm	北九州市立美術館	○	○
103	歌川広重	名所江戸百景 深川木場	安政3(1856)年	錦絵	37.4×25.1cm	北九州市立美術館	○	○
104	歌川広重	六十余州名所図会 長門下の関	安政3(1856)年	錦絵	35.5×23.8cm	大分県立美術館	○	○
105	歌川広重	六十余州名所図会 豊後箕崎	安政3(1856)年	錦絵	35.7×24.1cm	大分県立美術館	○	○
106	歌川広重	六十余州名所図会 豊前羅漢寺下道	安政元(1854)年	錦絵	36.0×24.1cm	大分県立美術館	○	○
107	歌川広重	六十余州名所図会 築後 梁瀬	安政2(1855)年	錦絵	34.4×24.1cm	大分県立美術館	○	○
108	歌川広重	六十余州名所図会 肥後 五かの庄	安政3(1856)年	錦絵	35.8×24.1cm	大分県立美術館	○	○
109	歌川広重	六十余州名所図会 薩摩坊ノ浦 双剣石	安政3(1856)年	錦絵	37.0×25.3cm	大分県立美術館	○	○
110	歌川広重	木曾街道六拾九次ノ内 須原	天保期(1831-45)中期	錦絵	25.0×37.8cm	大分県立美術館	○	○
111	歌川広重	山海見立相撲 備前 倭賀山	安政5(1858)年	錦絵	25.4×37.3cm	大分県立美術館	○	○
112	歌川広重	江戸名所 洲崎はつ日の出	嘉永6(1853)年	錦絵	25.1×37.2cm	大分県立美術館	○	○
113	歌川広重(二代)	諸国六十八景 豊後日田 釜淵	文久2(1862)	錦絵	25.0×18.2cm	大分県立美術館	○	○
114	歌川広重	忠孝仇討図絵 巖流島	弘化元(1844)年頃	錦絵	37.4×25.7cm	大分県立美術館	○	○
115	歌川広重	忠孝仇討図絵 自来也斬	弘化元(1844)年頃	錦絵	37.9×25.5cm	大分県立美術館	○	○
116	歌川広重	忠孝仇討図絵 金毘羅利生記	弘化元(1844)年頃	錦絵	37.7×25.8cm	大分県立美術館	○	○
117	歌川広重	東都名所 両国夕すゞみ	弘化末-嘉永中期頃	錦絵	右)35.9×25.2 中)36.0×25.8 左)36.0×25.7cm	大分県立美術館	○	○

no.	作者名	作 品 名	制作年代	素材技法	サイズ	所蔵	前期	後期
<b>5章 歌麿と北斎 —ライバルたちの夢の競演</b>								
118	喜多川歌麿	五人美人愛敬競 富本いつとみ	寛政8(1796)年頃	錦絵	37.4×25.2cm	大分県立美術館	○	○
119	喜多川歌麿	丁字屋内唐琴 あけは やよひ	文化元(1804)年頃	錦絵	37.5×25.5cm	島根県立美術館	○	
120	喜多川歌麿	鮑取り	寛政(1789-1801)後期	錦絵 三枚続の内	37.4×25.0cm	島根県立美術館		○
121	葛飾北斎	富嶽三十六景 上総ノ海路	天保2-5(1831-34)年頃	錦絵	26.1×38.4cm	大分県立美術館	○	○
122	葛飾北斎	富嶽三十六景 五百らかん寺さざみどう	天保2-5(1831-34)年頃	錦絵	26.0×38.7cm	大分県立美術館	○	○
123	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 東海道 岡崎矢はぎのはし	天保2-5(1831-34)年頃	錦絵	26.0×38.3cm	大分県立美術館	○	○
124	葛飾北斎	雪月花 隅田	天保4(1833)年頃	錦絵	25.9×38.0cm	大分県立美術館	○	○
125	葛飾北斎	諸国名橋奇覧 かうつけ 佐野ふなはしの古づ	天保2-5(1831-34)年頃	錦絵	25.1×37.6cm	大分県立美術館	○	○
126	葛飾北斎	北斎漫画 初編・二編・三編	文化11(1814)年	錦絵	半紙本	島根県立美術館	○	○
<b>6章 艶と粋の女性像 —描かれた珠玉の美人たち</b>								
127	歌川豊春	化粧直し美人図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	101.2×16.5cm	東京国立博物館	○	
128	歌川豊春	吉原遊女図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	80.4×32.0cm	江戸東京博物館		○
129	歌川豊春	柳下二美人図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	95.1×27.0cm	個人蔵	○	○
130	歌川豊春	団扇を持つ美人図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	86.3×25.4cm	個人蔵	○	○
131	歌川豊春	二美人図(松風村雨図)	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	94.3×39.4cm	個人蔵	○	○
132	歌川豊春	雨乞小町図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	44.0×57.8cm	個人蔵	○	
133	歌川豊春	見立女三宮図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	82.3×37.6cm	京都文化博物館		○
134	歌川豊春	観梅図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	55.0×114.0cm	大分県立美術館	○	○
135	歌川豊春	品川御殿山花見図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	47.0×73.5cm	個人蔵	○	○
136	歌川豊春	芸妓と嫖客図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	44.1×58.2cm	出光美術館	○	
137	歌川豊春	花魁図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	30.7×47.4cm	滴水軒記念文化振 興財団 (千葉市美術館寄託)		○
138	酒井抱一	美人図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	98.3×41.9cm	個人蔵	○	○
139	歌川豊国	円窓美人図	江戸時代	絹本着色	101.8×36.4cm	出光美術館	○	
140	歌川豊国	海浜美人図	江戸時代	絹本着色	97.7×36.3cm	出光美術館		○
141	歌川豊広	御殿山観桜美人図	江戸時代	紙本着色	126.9×54.3cm	出光美術館	○	
142	歌川豊春	帰り路図	天明～寛政期(1781～1801)	絹本着色	46.6×69.6cm	熊本県立美術館	○	○
143	歌川豊春	朱衣見立達磨図	天明～寛政期(1781～1801)	紙本淡彩	88.2×27.3cm	熊本県立美術館	○	○
144	歌川豊春	書を読む花魁図	天明～寛政期(1781～1801)	紙本着色	18.0×45.5cm	太田記念美術館		○
145	歌川豊春	常盤御前図	天明～寛政期(1781～1801)	紙本着色	18.1×50.0cm	太田記念美術館	○	
146		稲葉家譜 十七卷(信西四)、 二十七卷(泰通一)	江戸時代	紙本墨書		白杵市	○	○
147		宝暦以来小侍部分明細記	江戸時代	紙本墨書		白杵市	○	○

#### 関連事業1

講演会「歌川派の芸術」

講師：内藤正人(慶應義塾大学文学部教授)

日時：2019年10月26日(土) 15:00～16:30

※台風のため10月12日(土)を中止し、26日に延期

会場：大分県立美術館 2階 研修室

参加者：52人

#### 関連事業2

ワークショップ・レクチャー

「浮世絵に見る色材の魅力—透明と不透明」

講師：降旗千賀子(フリーランスキュレーター)

日時：2019年10月22日(火・祝) 13:30～15:30

会場：大分県立美術館 2階 アトリエ

参加者：45人

#### 関連事業3

ワークショップ「頭と身体のギャラリーツアー」

講師：榎本寿紀(教育普及)×宗像晋作(担当学芸員)

日時：9月25日(水) 14:00～15:30

場所：大分県立美術館 3階 展示室B

申込み：不要(要展覧会観覧券)

参加者：26人

#### 関連事業4

ギャラリー・トーク

日時：2019年9月21日(土)、9月28日(土) 20人、

10月19日(土)、10月26日(土) 20人

いずれも14:00～15:00

案内：担当学芸員

場所：大分県立美術館 3階 展示室B

申込み：不要(要展覧会観覧券)

#### 関連事業5

臼杵市との連携事業

i) 臼杵市歴史資料館との浮世絵連携展示

「歌川派、幕末の人気浮世絵師・国貞を中心に」

会期：9月21日(土)～10月28日(月) \* 火曜休館

開館時間：9:30～17:30(入館は17:00まで)

場所：臼杵市大字市浜808番1(電話0972-62-2882)

料金：一般320円 学生160円

入場者：614名

ii) 創業364年きものの赤穂屋による着物レンタル展示鑑賞

「着物で浮世絵！」

期間：10月3日(木)、4日(金)

受付時間：10:00～15:00

会場：大分県立美術館 3階展示室B 入口付近

料金：500円

参加者：53名

iii) 臼杵小学校での浮世絵鑑賞授業(スクールミュージアム)

日時：10月25日(金)10:00～15:00

内容：大分県立美術館所蔵の浮世絵15点ほどを学校で展示

参加児童：81名

iv) びび有料会員限定 バスツアー

内容：OPAMで歌川派展鑑賞、臼杵ランチ、

臼杵まち歩き、臼杵歴史資料館など

日時：10月12日(土) 10:00～17:00

参加者：41名

## 日本の美意識－刀剣と金工－

ラグビーワールドカップ開催に際して、多数の来県者が見込まれたため、近年若い世代の関心も高い刀剣や甲冑、また精巧な金工作品などを展示し、伝統的な日本の美意識に触れる機会を提供した。

刀剣では、日本刀の産地として名高い五箇伝(大和・山城・備前・美濃・相模)をはじめとする日本各地の名刀に加え、後鳥羽上皇の「御番鍛冶」として、それらに匹敵する作品を生み出した地元・大分の刀匠、行平の刀剣を紹介したほか、刀剣を生み出す刀匠についても注目し、その伝統的な技を道具類とともに紹介した。

金工に関しては、鐔などの刀装具や、明治期に作られ海外で高い評価を受けた明治期の金工品等を取り上げ、日本が誇る工芸技術の粋を紹介した。

会 期 令和元年9月27日(金)～10月22日(火)

開館時間 9:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで  
※9:00開館はラグビーワールドカップ期間中の特別措置  
(入場は閉館の30分前まで)

会 場 大分県立美術館 3階コレクション展示室

主 催 日本の美意識展実行委員会  
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催 大分県、大分県教育委員会、大分県立歴史博物館、大分合同新聞社

後 援 NPO法人大分県芸術振、西日本新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム株式会社

料 金 一般800(600)円、高大生500(300)円  
※( )は前売りおよび20名以上の団体料金  
※中学生以下、障がい者とその付添者1名は無料



B2ポスター



# 出品目録

no.	名称	作者	時代	指定	素材・技法	法量 (刀剣は刃長/反り)	所蔵
<b>【武士の魂】</b>							
1	太刀 銘 包永	包永	鎌倉時代(13世紀)			71.7/2.1	東京国立博物館
2	太刀 銘 包永	包永	鎌倉時代(13世紀)			71.5/2.1	東京国立博物館
3	太刀 銘 大和則長作	則長	鎌倉時代 (13世紀~14世紀)			73.6/2.7	東京国立博物館
4	太刀 銘 定利	定利	鎌倉時代(13世紀)	国宝		78.8/3.0	東京国立博物館
5	太刀 銘 定利	定利	鎌倉時代(13世紀)	重文		73.3/1.8	東京国立博物館
6	太刀 銘 則房 (接收刀剣類)	則房	鎌倉時代中期			69.0/2.0	文化庁
7	太刀 銘 国宗 (接收刀剣類)	国宗	鎌倉時代後期			82.1/2.9	文化庁
8	太刀 銘 康光 (接收刀剣類)	康光	室町時代初期			73.0/2.6	文化庁
9	刀 銘 備州長船祐定作 天正七年八月日	祐定	桃山時代 天正7(1579)			68.4/2.4	大分県立歴史博物館
10	太刀 銘 盛光 (接收刀剣類)	盛光	室町時代末期			73.0/2.4	文化庁
11	短刀 銘 国光 (接收刀剣類)	国光	鎌倉時代末期			25.7/0	文化庁
12	短刀 銘 正宗 (接收刀剣類)	正宗	鎌倉時代末期			27.0/0	文化庁
13	刀 銘 無銘 (伝三郎兼氏)	(伝)兼氏	鎌倉時代末期~南北朝時代			66.1/1.5	大分県立歴史博物館
14	刀 銘 和泉守兼定	兼定	室町時代			70.0/1.9	大分県立歴史博物館
15	太刀 銘 平長盛 (接收刀剣類)	長盛	室町時代末期			65.4/1.6	文化庁
16	刀 銘 正重作 (接收刀剣類)	正重	室町時代末期			63.4/3.0	文化庁
17	脇指 銘 伊賀守 金道(接收刀剣類)	金道	桃山時代			41.6/0.9	文化庁
18	刀 越前国住康継 (接收刀剣類)	康継	桃山時代			71.8/1.7	文化庁
19	刀 銘 於南紀 重国造之(接收刀剣類)	重国	桃山時代			71.1/1.4	文化庁
20	刀 銘 和泉守 藤原国貞(接收刀剣類)	国貞	江戸時代			75.4/1.9	文化庁
21	刀 銘 井上真改 (菊紋) 延宝六年八月日 (接收刀剣類)	真改	江戸時代 延宝6(1678)年			66.4/1.4	文化庁
22	刀 銘 近江守 高木住助直作 延宝五年三月日 (接收刀剣類)	助直	江戸時代 延宝5(1677)年			70.5/1.4	文化庁
23	刀 銘 越後守包貞 (接收刀剣類)	包貞	江戸時代			72.2/1.0	文化庁
24	刀 銘 大和守安定 (接收刀剣類)	安定	江戸時代			72.8/1.6	文化庁
25	刀 銘 長曾祢興正 (接收刀剣類)	興正	江戸時代			70.2/1.7	文化庁
26	刀 銘 但馬守法城 寺橘貞国[金象嵌] 寛文六年五月十九日 貳ッ胴切落 山野十 郎久英(花押) (接收刀剣類)	貞国	江戸時代			71.0/1.1	文化庁

no.	名称	作者	時代	指定	素材・技法	法量 (刀剣は刃長/反り)	所蔵
27	刀 銘 山浦環正行 (接收刀剣類)	正行	江戸時代末期			70.8/1.9	文化庁
28	表：作州藩士多田正 利於豊州岡為武藤氏 善君造之 裏：嘉永六年八月日 (接收刀剣類)	正利	江戸時代 嘉永6(1853)年			70.4/1.7	大分県立歴史博物館
29	太刀 銘 豊後国行平作	行平	平安～鎌倉時代(12世紀)	重文		80.3/1.8	東京国立博物館
30	太刀 銘 豊後国行平作	行平	平安～鎌倉時代(12世紀)	県指定		79.4/1.9	大分県立歴史博物館
31	短刀 銘 行平作	行平	平安～鎌倉時代(12世紀)			26.0/0	大分県立歴史博物館
32	短刀 銘 豊後国行平	行平	平安～鎌倉時代(12世紀)			22.2/-	大分県立歴史博物館
<b>【戦場の華】</b>							
33	杵築藩家臣家伝来具足		江戸時代				きつき城下町資料館
34	紺糸威二枚胴具足 (府内藩岡本家伝来)		江戸時代				大分市歴史資料館
35	萌葱糸素懸威金伊予 札胴丸(レプリカ)		現代				佐伯市歴史資料館
36	白杵藩稲葉家童具足		江戸時代				大分県立歴史博物館
37	錆塗紺糸素懸威二枚 胴具足		江戸時代				大分県立歴史博物館
<b>【刀匠の技】</b>							
38	刀鍛冶道具一式		現代				大分県立歴史博物館
39	刀剣製造工程		現代				個人
40	蚩丸(復元)		現代			102/4.1	関鍛冶伝承館
<b>【金工の美】</b>							
41	刀装具(別掲)		江戸-明治				個人
42	瓜形香炉	川原林秀国	1890		銀、平象嵌(金、素銅)	9.5×12.0×10.0	京都国立近代美術館
43	柘榴に蝉飾器	正阿弥勝義	明治		銅、象嵌(金、赤銅、四分一)	12.5×11.5×11.0	京都国立近代美術館
44	蓮葉に蛙皿	正阿弥勝義	明治		素銅、平象嵌(金)	4.5×13.0×11.0	京都国立近代美術館
45	鯉鯪対花瓶	正阿弥勝義	明治		素銅、象嵌(金、銀、四分一)	32.3×24.1× 25.9、 31.2×22.4×27.1	京都国立近代美術館
46	自在置物 伊勢海老	作者不詳	江戸-明治		自在、鉄	15.0×35.0×28.5	京都国立近代美術館
47	自在置物 龍	作者不詳	江戸-明治		自在、鉄(胴部43パーツ)	10.9×27.0×7.5	京都国立近代美術館
48	自在置物 鯉	高瀬好山	明治-大正		自在、四分一	11.3×32.7×11.4	京都国立近代美術館
49	自在置物 蛇	明珍	明治		鉄	84.4(長)	京都国立近代美術館
50	鳳凰花桐文銀装兵庫 鎖太刀拵	海野勝珉	1913		彫金、金、銀	鞘・柄101.5(長)× 4.5(幅)×1.8、革 先金物12.0(長)、 鐔9.0(径)×8.5	京都国立近代美術館
51	菊唐草文金太刀拵	後藤一乗	1866		彫金、金	鞘・柄93.5(長)× 幅4.0(幅)×1.3、 革先金物6.0(長)、 鐔：8.0(径)×6.5	京都国立近代美術館
52	龍虎図対花瓶 一对	海野勝珉	1914		臙銀、鋤彫、金象嵌	(各)29.0(h)× 13.0(径)	京都国立近代美術館
53	菊花図花瓶	香川勝廣			銀、打出、象嵌(金、四分一)	40.5(h)×24.5 (径)	京都国立近代美術館

no.	名称	作者	時代	指定	素材・技法	法量 (刀剣は刃長/反り)	所蔵
54	銀製松鷹図花瓶 一对	加納夏雄	明治		銀	17.5(高)×11.2(胴) ×8.3	京都国立近代美術館
55	燃土燃水献上図銀製 花盛器	塚田秀鏡	1917		金、銀、臙銀、素銅、赤銅	39.3(高)×42.8(径)	京都国立近代美術館
56	藤図花瓶	並河靖之			有線七宝	17.1(h)×8.5(径)	京都国立近代美術館
57	花鳥図花瓶	並河靖之			有線七宝	14.0(h)×6.0(径)	京都国立近代美術館
58	竹に雀図七宝花瓶	安藤重兵衛			有線七宝	(各)25.2×10.5× 10.5	京都国立近代美術館

(別掲)刀装具一覧

名称	材質	技法	銘
鐔 遊び獅子の図	赤銅網代地	臙銀据文	百鍊斎正徳
鐔 秋草に虫の図・耳龍	赤銅地	金色絵	
鐔 鼓と撥の図	赤銅石目地	真鍮金据文象嵌	
鐔 節句の図透	赤銅地	金色絵	
鐔 鳳凰の図・耳龍	赤銅地	金色絵	
鐔 群猿図透彫	赤銅地	目素銅点象嵌	矢上肖遥軒光寿
鐔 麻の葉文の図	赤銅磨地	金線象嵌	
鐔 葵唐草の図透	赤銅磨地	金線象嵌 耳魚子地	武州住正恒
鐔 親子獅子の図	赤銅魚子地	金据文	紋廉乗光晃花押
鐔 琴棋書画七賢人の図	鉄地	据文金銀色絵	
鐔 雷神の図	木地	蒔絵	
鐔 天狗と牛若丸の図	臙銀地	赤銅据文 金銀色絵	政随
鐔 秋草に蝶の図	臙銀磨地	耳覆輪 赤銅象嵌	
鐔 獅子の図	臙銀	据文高彫 金色絵	
鐔 狐の嫁入の図	臙銀磨地	金素銅平象嵌	真間山麓 一有子守平
鐔 普賢菩薩の図	素銅地	片切彫	柳川守平 葛飾住一有子
鐔 観世音菩薩の図	金石目地	据文	守平 昭和庚戌 皐月七十一叟
目貫 獅子の図	金		
目貫 雲に龍の図	赤銅	金色絵	
目貫 葡萄に桐の図	金		
目貫 布袋に唐子の図	金		
目貫 龍の図	金		
目貫 竜虎の図	金		
二所 水仙の図	赤銅	金銀色絵	目貫…後藤光孝 小柄…後藤光理
三所 蕪大根の図	赤銅	据文 金色絵	
三所 鳳凰・桐の図	赤銅	金色絵	
三所 巻物の図	赤銅	高肉彫 金色絵	
三所 継皮の図	赤銅	高肉彫 金色絵	
三所 若松・藪柑子の図	赤銅	高肉彫 金色絵	
二所 獅子の図	赤銅	高肉彫	小柄…紋徳乗光美 花押
小柄 家紋の図	赤銅魚子地	消込象嵌	石黒政近
小柄 獅子の図	赤銅魚子地	金据文	松下亭元廣
小柄 土筆の図	赤銅魚子地	金色絵	
小柄 蝶の図	臙銀石目地	金線七宝	

小柄 富士に波の図	臙銀石目地	金梨地象嵌	大森美正
小柄 丸龍の図	赤銅地	金据文 七宝消込象嵌	
小柄 飛龍の図	金		顕乗作 光理花押
小柄 有識模様の図	臙銀地	蒔絵	常嘉
小柄 丸龍の図	赤銅魚子地	金据文 七宝消込象嵌	後藤光晴
笄 菱亀の図	赤銅魚子地	金色絵	
笄 松に蜜柑の図	赤銅魚子地	金色絵	
笄 鶴の巢籠の図	臙銀地	高肉彫 金色絵	
黒蠟色塗鞘大小拵			
有線七宝花文散太刀拵			
黒色金銀微塵雪華文蒔絵鞘小太刀拵			
腰鯨の髭巻牡丹文片切彫銀造短刀拵			
黒蝙蝠影塗鞘波文銀金具合口拵			

#### 関連事業1

ワークショップ「刀剣の見方と取り扱い」

日 時：9月28日(土)13:30~15:00

場 所：大分県立美術館 2階研修室

講 師：平川毅(大分県立歴史博物館主幹学芸員)

対 象：一般

定 員：30名

参加費数：30名

#### 関連事業2

講演会「刀工のわざと蛭丸の復元」

日 時：10月6日(日)13:30~15:00

会 場：大分県立美術館 2階研修室

講 師：興梠房興(刀匠)

定 員：80名

参加者数：86名

#### 関連事業3

実演「刀匠による銘切り」

日 時：9月29日(日)、10月6日(日) 各回9:30~19:00

会 場：大分県立美術館3階ホワイエ

実 演：福留房幸、興梠房興、平清明(刀匠)、

参加費：1,000円

参加者数：254名

#### 関連事業4

実演「居合演武」

日 時：10月14日(月・祝)11:00~/14:00~/16:00~  
各回30分程度

会 場：大分県立美術館3階ホワイエ

実 演：東義信(居合道範士八段)

参加者数：320名

## 岡本太郎展

「芸術は爆発だ!」のフレーズで知られ、絵画、彫刻、写真など様々なジャンルで活躍した芸術家・岡本太郎(1911~1996)の大分初の個展。川崎市岡本太郎美術館の協力の下、大作《明日の神話》を含む代表的な絵画、1/50の《太陽の塔》や資料、また岡本太郎が撮影した写真を展示した。「自己をみつめる太郎」「日本をみつめる太郎」「世界をみつめる太郎」の三つの章で展示を構成し、制作・文筆・撮影といったマルチな活動から革命的なビジョンを鮮やかに展開していった岡本太郎の業績を振り返った。常に自己に挑み、社会に向けて芸術の在り方を問い続けた岡本太郎の姿を体系的に紹介した。



B2ポスター

## 出品目録

通し no.	キャプション 番号	作家名	作品名	製作年	素材・技法	サイズ
1	2	岡本太郎	森の掟	1950	油彩、キャンパス	181.5×259.5
2	3	岡本太郎	作家	1948	油彩、キャンパス	116.6×90.0
3	5	岡本太郎	海辺	1954	油彩、キャンパス	80.5×131.0
4	1-1~59	岡本太郎	写真作品(縄文 59点)		ゼラチンシルバープリント	43.2×35.6
5	6	岡本太郎	ドラマ	1958	油彩、キャンパス	184.0×258.0
6	2-1~20	岡本太郎	写真作品(秋田・岩手 20点)		ゼラチンシルバープリント	43.2×35.6

会 期 2019年12月26日(木) ~ 2020年1月24日(金)

時 間 10:00~19:00 金曜日・土曜日は20:00まで  
(入場は閉館の30分前まで)

会 場 大分県立美術館1階 展示室A

休 展 日 なし

主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

企画協力 川崎市岡本太郎美術館

協 力 公益財団法人岡本太郎記念現代芸術振興財団 岡本太郎記念館

後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、西日本新聞社、JCOM:大分ケーブルテレコム株式会社、エフエム大分

観 覧 料 一 般 800(600)円  
高 大 生 500(300)円

通し no.	キャプション 番号	作家名	作 品 名	製作年	素 材 ・ 技 法	サイズ
7	3-1~27	岡本太郎	写真作品(京都・奈良 27点)		ゼラチンシルバープリント	43.2×35.6
8	4	岡本太郎	クリマ	1951	油彩、キャンバス	180.3×225.5
9	4-1~10	岡本太郎	写真作品(長崎 10点)		ゼラチンシルバープリント	43.2×35.6
10	5-1~50	岡本太郎	写真作品(沖縄 50点)		ゼラチンシルバープリント	43.2×35.6
11	7	岡本太郎	装える戦士	1962	油彩、キャンバス	227.0×182.0
12	1	岡本太郎	明日の神話	1968	油彩、キャンバス	177.0×1087.5 一枚 約177.0×217.5
13	11	岡本太郎	太陽の塔	1970	繊維強化プラスチック	145.0×128.0×50.0
14	14	岡本太郎	手の椅子	1967	繊維強化プラスチック	120.0×70.0×90.0
15	15	岡本太郎	坐ることを拒否する椅子(3点)	1963	陶器	45.0×40.0×40.0
16	8	岡本太郎	面	1975	油彩、キャンバス	130×151.5
17	10	岡本太郎	記念撮影	1975	油彩、キャンバス	194.0×145.8
18	9	岡本太郎	海辺の肖像	1973	油彩、キャンバス	130.5×162.0
19	12	岡本太郎	こどもの樹	1985	繊維強化プラスチック	150.0×130.0×130.0
20	13	岡本太郎	午後の日	1967	ブロンズ	33.5×31.5×30.0

#### 関連イベント

##### 映画「太陽の塔」上映会

日 時：2019年12月14日(土)

13:30~16:00~ 各回112分

会 場：iichiko総合文化センター 地下1階映像小ホール

参 加 者：各回50人

##### 岡本太郎展記念講演会①

「岡本太郎」という生き方：岡本太郎の芸術と人生

講 師：平野暁臣氏(空間メディアプロデューサー/岡本太郎  
記念館館長)

日 時：2019年12月22日(日) 13:30~15:00

会 場：大分県立美術館2階研修室

参 加 者：75名

##### 岡本太郎展記念講演会②

「原色の呪文—岡本太郎の芸術」

講 師：佐々木秀憲氏(川崎市岡本太郎美術館 学芸担当係長)

日 時：2019年12月26日(木) 13:30~15:00

会 場：大分県立美術館2階研修室

参 加 者：80名

##### コンサート

ワンコインリレーコンサート vol.3

現代音楽 新垣隆 ピアノコンサート

出 演：新垣隆氏(作曲家・ピアニスト)

日 時：2020年1月4日(土) 14時開演・15時終演予定/18時

開演・19時終演予定

会 場：iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール

入 場 料：500円(全席指定)

##### 館外講演会

日 時：2020年1月12日(日) 13:30~15:00

会 場：国東市歴史体験学習館 講堂

講 演 者：大分県立美術館 学芸企画課 学芸員 木藤野絵

参 加 者：30名程度

##### 企画展「写真家 石元泰博 モノクロに見る国東紀行

昭和の「くにさき」を訪れた客人(まろうどん)たち」(2019年12月14日~2020年4月5日)に関連して、岡本太郎の国東での足跡をたどる講演を開催。

##### ギャラリートーク

日 時：2019年12月28日(土)、

2020年1月11日(土)、18日(土)各回14:00~

会 場：大分県立美術館1階 展示室A

2019年12月28日(土) 参加者：40名

(以下、学芸企画課 学芸員 木藤野絵)

2020年1月11日(土) 参加者：50名

2020年1月18日(土) 参加者：70名

2020年1月4日(土)2回

(学芸企画課 主幹学芸員 池田隆代) 参加者 各回40名

##### 教育普及連携イベント

冬の特別ファミリーワークショップ

日 時：「芸術は爆発だ！絵の具と遊ぼう」

2020年1月13日(月・祝) 10:30~14:00

(対象 4歳以上の未就学児)

「芸術は爆発だ！絵の具まみれ」

2020年1月19日(日) 10:30~14:00

(対象 小・中学生)

会 場：大分県立美術館 2階 アトリエ

参 加 者：各回10名

## ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展

本展は、Bunkamura、TNCプロジェクトの企画協力により、当館を含めて7館を巡回した展覧会である。リヒテンシュタイン侯爵家(君主)が所蔵するコレクションから、北方ルネサンス、バロック、ロココ時代の絵画と、ヨーロッパの王族や貴族の趣味が色濃く反映された磁器の名品など126点を展示し、優雅で豪華絢爛な宮廷文化を紹介した。

大分では巨匠による作品を鑑賞する機会が少ないが、今回、ルーベンス(1577-1640)やドイツ・ルネサンスの画家ルーカス・クラナハ(父)(1472-1553)などの作品が巡回し、大きな話題となった。

また、本展は九州では初開催であり、巡回先が大分のみということもあって、古伊万里がウィーンで金属装飾された作品が目された。東洋と西洋の技術が融合した作品を紹介することで、わが国の伝統文化を回顧するだけでなく、これからの多様な発展についても考える契機となった。

**会 期** 2020年4月6日(月)～4月16日(木)  
(当初、3月6日(金)～4月19日(日)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症防止のための臨時休館により短縮した。)

**開館時間** 10:00～19:00  
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)  
休展日 なし

**会 場** 3階展示室B

**主 催** 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

**共 催** 大分合同新聞社、OBS大分放送

**協 賛** YKKAP、日本ヒルティ、ライブアートブックス

**後 援** 駐日スイス大使館、駐日オーストリア共和国大使館、オーストリア文化フォーラム、大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振興、西日本新聞社、NHK大分放送局、テレビ西日本、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレビコム

**協 力** 日本通運、全日本空輸、日本リヒテンシュタイン協会

**企画協力** Bunkamura、TNCプロジェクト

**観 覧 料** 一般 1,200(1,000)円  
高大生 800(600)円  
中学生以下無料  
※( )内は前売りおよび有料入場20名以上の団体料金  
※大分県芸術文化友の会 びびりKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金  
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料



B2ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作 品 名	製作年	素 材 ・ 技 法
<b>第1章 リヒテンシュタイン侯爵家の歴史と貴族の生活</b>				
1	フィリップ・ハインリヒ・ミュラー	リヒテンシュタイン侯 ヨハン・アダムアンドレアス1世の肖像メダル	1694年	金
2	フランチェスコ・ソリメーナに 帰属	リヒテンシュタイン侯 ヨーゼフ・ヴェンツェル1世	1725年	油彩・キャンヴァス
3	ヨハン・ハインリヒ・ ティッシュバイン周辺の画家	リヒテンシュタイン侯女レオポルディーネ・ アーデルグンデ(1771年にヘッセン＝ ラインフェルス方伯と結婚)	制作年不詳	油彩・キャンヴァス
4	アレクサンドル・ロスラン	リヒテンシュタイン侯 フランツ・ヨーゼフ1世の肖像	1778年	油彩・キャンヴァス
5	エドゥアルト・シュトレーリング	リヒテンシュタイン侯アロイス1世の肖像	1794年以前	油彩・キャンヴァス
6	ハインリヒ・フリードリヒ・ フューガーに帰属	フルステンベルク＝ヴァイトラ方伯家出身の リヒテンシュタイン侯妃ヨーゼファ・ゾフィー の肖像習作	制作年不詳	油彩・キャンヴァス
7	ヨーゼフ・カール・シュティラー	リヒテンシュタイン侯爵家出身の エスターハージー伯妃ゾフィーの肖像	1830年頃	油彩・キャンヴァス
8	フリードリヒ・フォン・ アマーリン	グリヒテンシュタイン侯女カロリーネ、 1歳半の肖像	1837年	油彩・キャンヴァス
9	フリードリヒ・フォン・ アマーリング	リヒテンシュタイン侯女ゾフィー、 1歳半の肖像	1838年	油彩・キャンヴァス
10	ヨーゼフ・ノイゲバウアー	リヒテンシュタイン侯フランツ1世、 8歳の肖像	1861年	油彩・キャンヴァス
11	フランツ・クリストフ・ヤネック	室内コンサート	制作年不詳	油彩・銅板
12	フランツ・クリストフ・ヤネック	屋外での雅な音楽の集い	1740/60年	油彩・キャンヴァス
13	ヨハン・ゲオルク・プラッツァー	雅な宴	1736年	油彩・銅板
14	ルートヴィヒ・デ・ウィッテ	くんにくすがた けいまいへい 軍服姿の軽騎兵ザーロモン・アラピーと あしげ 鞆毛の馬山	18世紀前半	油彩・銅板
15	ルートヴィヒ・デ・ウィッテ	ぼてい くろがね 馬丁と黒斑の馬	18世紀前半	油彩・銅板
<b>第2章 宗教画</b>				
16	ルーカス・クラーナハ(父)	イサクの犠牲	1531年	油彩・板
17	ルーラント・サーフェリー コルネリス・コルネリスゾーン・ ファン・ハールレム	楽園のアダムとエヴァ・墮罪	1618年	油彩・キャンヴァス
18	ジロラモ・フォラボスコ	ゴリアテの首を持つダヴィデ	1670年頃	油彩・キャンヴァス
19	ガエタノ・ガンドル	フィエステルの饗宴	1790年頃	油彩・キャンヴァス
20	ロレンツォ・コスタ	東方三博士の礼拝	1510年頃	油彩・板
21	ネーデルラントの画家	東方三博士の礼拝	1530年頃	油彩・板
22	ヨハン・ケーニヒ	羊飼いの礼拝	1630/32年頃	油彩・銅板
23	マルコ・バザイーティ	聖母子	1500年頃	油彩・板
24	セバ스티アーノ・マイナルディ	洗礼者聖ヨハネと天使二人という聖母子	1500年頃	油彩・板
25	モレット(本名アレッシェンドロ・ ボンヴィチーノ・ダ・プレーシャ)	聖母子と洗礼者聖ヨハネ	1550年頃	油彩・板
26	ペーテル・パウル・ルーベンス	聖母を花で飾る聖アンナ	1609/10年頃	油彩・板
27	ヤン・プリューゲル(子) ヘンドリック・ファン・パーレン	風景の中の聖母子	1626年頃	油彩・板
28	ルーカス・クラーナハ(父)	聖エウスタキウス	1515/20年頃	油彩・板
29	ルーカス・クラーナハ(父)	聖バルバラ	1520年以降	油彩・板
30	ガローファロ (本名ベンヴェヌート・ティージ)	聖クリストフォロス	1530/40年頃	油彩・板



no.	作家名	作 品 名	製作年	素 材 ・ 技 法
31	グイド・レーニ	マグダラのマリア	1615/16年	油彩・板
32	シモーネ・カンタリーニ	少年の洗礼者聖ヨハネ	制作年不詳	油彩・キャンヴァス
33	グイド・レーニ	読書する福音書記者聖ヨハネ	1640年頃	油彩・キャンヴァス
34	ダニエル・グラン	貧者に施しを与えるポルトガルの聖イサベル	1736/37年	油彩・キャンヴァス

### 第3章 神話画・歴史画

35	ガローファロ (本名ベンヴェヌート・ティージ)	ヘラクレスの神格化	1530年代末	油彩・キャンヴァス
36	ヘンドリック・ファン・バーレン	エウロパの略奪	1610年頃	油彩・板
37	ペーテル・パウル・ルーベンス と工房	ペルセウスとアンドロメダ	1622年以	降油彩・キャンヴァス
38	ペーテル・パウル・ルーベンス	和平を結ぶ機会を捉えるアンリ4世	1628年頃	油彩・板
39	ペーテル・パウル・ルーベンス	クートラで勝利するアンリ4世	1628年頃	油彩・板
40	フランチェスコ・マジョット	バッカスとアリアドネ	1771	年油彩・キャンヴァス
41	フランチェスコ・ズッカレリ	侍女と獵犬をともなうディアナ	1765年	油彩・キャンヴァス
42	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) レオポルト・リープ、アントン・ コートガッサー、マティアス・ シュヴァイガー、フェルディナント・ エーベンベルガー 原画：アンゲリカ・カウフマン	カップと受皿[武器を取り上げられるクピド]	1803年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
43	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ジグムント・フェルディナント・ リッター・フォン・パーガー 原画：グイド・レーニ	絵皿[ケンタウロスのネッソスに 略奪されるディアネイラ]	1806年	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
44	ウィーン窯・帝国磁器製作所 モーリッツ・ミヒャエル・ダフィ ンガー 原画：ロッソ・ フィオレンティーノ	絵皿[リュートを弾くクピド]	1806年頃	硬質磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、金彩
45	ウィーン窯・帝国磁器製作所 原画：フランチェスコ・ ソリメーナ	絵皿[オレイテュイアを略奪するボレアス]	1809年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
46	ウィーン窯・帝国磁器製作所 原画：ペーテル・パウル・ ルーベンス	陶板[占いの結果を問うデキウス・ムス]	1820/25年	硬質磁器、エナメルの上絵付、 金彩
47	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ラウレンツ・ヘアに帰属	装飾盆[ジェンマ・アウグステア]	1813年	硬質磁器、金地にエナメルの上絵付

### 第4章 磁器—西洋と東洋との出会い

48	中国・景德鎮窯	染付芙蓉手花文大皿 <small>そめつけふようてほなもんおおざら</small>	17世紀初め	磁器、青の下絵付
49	中国・景德鎮窯	色絵花唐草文蓋付大壺 <small>いろえはなからくきもんふたつきおつぼ</small>	康熙年間 (1661~1722年)	磁器、エナメルの上絵付
50	中国・景德鎮窯	色絵花唐草文大皿 <small>いろえはなからくきもんおおざら</small>	1720~1750年	磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、金彩
51	フランスの磁器工房	色絵花文獅子鈕蓋付壺 <small>いろえかもんししちゅうふたつきつぼ</small>	19世紀末	磁器、エナメルの上絵付
52	日本・有田窯	色絵桜牡丹文皿 <small>いろえさくらぼたんもんざら</small>	1700年頃	磁器、エナメルの上絵付、鍍金
53	日本・有田窯	色絵牡丹鷹婦人鈕蓋付大壺 <small>いろえぼたんたかぶしんちゅうふたつきおつぼ</small>	1720~1750年	磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、鍍金
54	日本・有田窯(柿右衛門)	色絵梅文八角鉢 <small>いろえうめもんはっかくぼち</small>	1670~1690年	磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、鍍金
55	中国・景德鎮窯金属装飾： イギリスの金銀細工師	染付花鳥文金具付水注 <small>そめつけかちょうもんかなくつすいちゅう</small>	磁器 万暦年間 (1573~1620年) 金属装飾 1600年代	磁器：青の下絵付装飾；銀

no.	作家名	作 品 名	製作年	素 材 ・ 技 法
56	磁器：中国・景德鎮窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	そめつつけいえんもんかなくつきおぼざら 染付庭園文金具付大皿	磁器：乾隆年間 (1736～1795年) 金属装飾： 1775～1785年	磁器：青の下絵付 装飾：鍍金されたブロンズ
57	磁器：日本・有田窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	そめつつけいせんもんかなくつきおぼざら 染付山水文金具付ポプリ蓋物	磁器： 1670～1690年 金属装飾： 1775～1785年	磁器：青の下絵付(染付) 装飾：鍍金されたブロンズ
58	磁器：中国・景德鎮窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	そめつつけいせんもんかなくつきおぼざら 染付花鳥文金具付壺	磁器：順治年間 (1644～1661年) または康熙年間 (1662～1723年) 金属装飾： 1775～1785年	磁器：青の下絵付 装飾：鍍金されたブロンズ
59	磁器：中国・景德鎮窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	そめつつけいせんもんかなくつきおぼざら 染付花文金具付燭台	磁器：順治年間 (1644～1661年) 金属装飾： 1775～1785年	磁器：青の下絵付 装飾：鍍金されたブロンズ
60	磁器：中国・景德鎮窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	せいじかなくつきおぼざら 青磁金具付大壺	磁器：清王朝 (1644～1912) 金属装飾： 1760～70年頃	磁器：青磁 装飾：鍍金されたブロンズ
61	磁器：日本・有田窯金属装飾： イグナーツ・ヨーゼフ・ヴェルト	せいじいろえほうおうもんかなくつきおぼざら 青磁色絵鳳凰雲文金具付蓋物	磁器：有田期 (1690～1710年) 金属装飾： 1775～1785年 人物像後補	磁器：青磁、エナメルの上絵付、 金彩装飾：鍍金されたブロンズ
62	オランダ・デルフト窯	とうたいそめつつけいせんもんかなくつきおぼざら 陶胎染付唐人物文瓶	17世紀末～ 18世紀初め	ファイアンス焼、青絵付
63	オランダ・デルフト窯	とうたいそめつつけいせんもんかなくつきおぼざら 陶胎染付花鳥釣人文蓋付壺	18世紀	ファイアンス焼、青絵付
64	ドイツ・マイセン窯・ マイセン磁器製作所 絵付：イグナーツ・プライスラー	くろえとうじんぶつもんこーヒーポット 黒絵唐人物文ティーポット	磁器：1713年頃 絵付：1725～1730年	ベドガー磁器、黒色、金彩
65	中国の磁器工房 絵付：イグナーツ・プライスラー	くろえだるめしあんほしおきもの 黒絵ダルメシアン母子置物	磁器：康熙年間 (1662～1723年) 絵付：1725年頃	硬質磁器、黒色、弁柄、金彩
66	ウィーン窯(デュ・パキエ時代)	とうじんぶつもんこーヒーポット 唐人物文コーヒーポット	1725年	硬質磁器、紫地、弁柄、緑、銀彩
67	ウィーン窯(デュ・パキエ時代)	とうじんぶつおぼざら 唐人物油容器	1725年頃	硬質磁器、黒色、弁柄
68	ウィーン窯(デュ・パキエ時代)	はなろうかくもんりんかざら 花楼閣文輪花皿	1730年頃	硬質磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、金彩
69	ウィーン窯(デュ・パキエ時代)	はなろうかくもんかなくつきおぼざら 花楼閣文金具付蓋物	1730/35年頃	硬質磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、 金彩装飾：鍍金されたブロンズ
70	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) マティアス・シュヴァイガー、 フェルディナント・エーベンベルガー、 ゲオルク・ファルンベルガー	くろじきんさいろうかくもんかなくつきおぼざら 黒地金彩楼閣文カップと受皿	1795年頃	硬質磁器、黒地、金彩
71	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	あかじきんさいろうかくもんかなくつきおぼざら 赤地金彩楼閣文カップと受皿	1799年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
72	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	くろじきんさいろうかくとうじんぶつもんかなくつきおぼざら 黒地金彩楼閣唐人物文水差	1788年頃	硬質磁器、黒地、金彩
73	ヤン・ダーフィツゾーン・デ・ ヘーム	陶器、銀器、果物のある静物	1648年	油彩・板
74	ヨリス・ファン・ソン	倒れた銀器のある豪華な静物	1650年	油彩・キャンヴァス
75	ピーテル・クラース	饗宴の静物	1652年	油彩・板
76	ピンビ (本名バルトロメオ・デル・ピンボ)	花と果物の静物とカケス	制作年不詳	油彩・キャンヴァス

#### 第5章 ウィーン磁器製作所

77	ウィーン窯(デュ・パキエ時代)	インド文様花鳥文カップと受皿 (トランブルーズ)	1725年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
----	-----------------	-----------------------------	--------	------------------

no.	作家名	作品名	製作年	素材・技法
78	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	カップと受皿(トランブルーズ)	1725年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付
79	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	戦闘文カップと受皿(トランブルーズ)	1730年頃	硬質磁器、黒単彩、金彩
80	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	馬狩文八角皿 (リヒテンシュタインのディナーセット)	1730/40年頃	硬質磁器、黒単彩、金彩
81	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	組紐文蓋付小鉢	1730/35年	硬質磁器、エナメルの上絵付、 金銀彩
82	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	東洋風花葉文皿	1730年頃	硬質磁器、青の下絵付、 エナメルの上絵付、金彩
83	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	楕円大皿 (リヒテンシュタインの花散文ディナーセット)	1735年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付
84	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	蜥蜴花文カップ	1735年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付
85	ウィーン窯(デュ・パキ工時代)	アフリカ人像付砂糖(菓子)入	1741/44年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
86	ウィーン窯・帝国磁器製作所	貼花文蓋付壺	1750/55年頃	硬質磁器、白釉薬
87	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	蓋付ボトルクーラー	1780年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
88	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	カウニッツ=リートベルク侯ヴェンツェル・ アントンの肖像のある嗅煙草入	1785年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
89	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	アラベスク文カップと受皿	1801年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
90	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	花文グラスクーラー (リヒテンシュタインのディナー・デザートセット)	1784/87年	硬質磁器、暗青地、 エナメルの上絵付、金彩
91	ウィーン窯・帝国磁器製作所	孔雀石とカメオを模した脚付杯	1810年	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
92	ウィーン窯・帝国磁器製作所	トランプ文カップと受皿	1819年	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
93	ウィーン窯・帝国磁器製作所	星型蓋付砂糖入	1820年	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩

#### 第6章 風景画

94	ルーカス・ファン・ ファルケンボルフ	滝と水車のある山岳風景	1595年	油彩・キャンヴァス
95	ルーラント・サーフェリー	打ち上げられたクジラ	1601年以降	油彩・板
96	ヤン・ブリュゲル(父)	市場への道	1604年	油彩・銅板
97	ルーラント・サーフェリー	羊の群れのいる風景	1610年	油彩・板
98	ダーフィット・フィンケボーンズ	森の中の高貴な狩人たち	制作年不詳	油彩・板
99	フィリップス・ワウエルマン	鷹狩り	制作年不詳	油彩・板
100	ウィーン窯・帝国磁器製作所 レオポルト・リープ 原画：フィリップス・ ワウエルマン	絵皿「鷹狩り」	1816年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
101	サロモン・ファン・ロイスダール	オランダの河川風景	1660年	油彩・板
102	ウィレム・ファン・デ・フェルデ (子)	岸辺の船	1672年	油彩・キャンヴァス
103	フランツ・デ・パウラ・フェルク	運河沿いの村	18世紀前	半油彩・銅板
104	ヨーゼフ・オリエント	ウィーン郊外ラクセンブルクでの鹿狩り	制作年不詳	油彩・鉄板
105	ハインリヒ・ラインホルト	オーストリア・アルプスを探索する画家たち	1819年	油彩・キャンヴァス
106	フェルディナント・ゲオルク・ ヴァルトミュラー	ダッハシュタイン山塊を望む アルタウスゼー湖の眺望	1834年	油彩・板
107	フェルディナント・ゲオルク・ ヴァルトミュラー	イシュル近くのヒュッテンエック高原からの ハルシュタット湖の眺望	1840年	油彩・板
108	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) ヤコブ・ペーター、ヨハン・ダフィ ンガー、ローレンツ・カストナー、 フェルディナント・エーベンベル ガー、R. マイアー、レオポルト・ パーマン	木目文カップと受皿	1789年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩

nO.	作家名	作 品 名	製作年	素 材 ・ 技 法
109	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ベルナルド・ペロットに基づく	ベルヴェデーレからのウィーンの眺望が 描かれたコーヒーセット	1808年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
110	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	ザンクト・ファイト聖堂とヘツェンドルフ 宮殿の眺望が描かれたカップと受皿	1799年	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩
111	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代)	ラクセンブルク庭園の中国風東屋の眺望が 描かれたカップと受皿	1804年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、金彩

## 第7章 花の静物画

112	ヤン・ファン・ハイスム	花の静物	18世紀前	半油彩・キャンヴァス
113	フランツ・クサーヴァー・ペター	アオボウシインコのいる花と果物の静物	1830年	油彩・板
114	フランツ・クサーヴァー・ペター	ヨウムのある花と果物の静物	1830年	油彩・板
115	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ヨーゼフ・ニッグ	白ブドウのある花の静物	1838年	硬質磁器、エナメルの上絵付
116	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ヨーゼフ・ニッグ	黒ブドウのある花の静物	1838年	硬質磁器、エナメルの上絵付
117	フェルディナント・ゲオルク・ ヴァルトミュラー	磁器の花瓶の花、燭台、銀器	1839年	油彩・板
118	フェルディナント・キウス	バラとアンズのある静物	1826-1850年	油彩・キャンヴァス
119	フェルディナント・ゲオルク・ ヴァルトミュラー	赤と白のブドウと銀器	1841年	油彩・板
120	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) フェルディナント・エーベンベルガー マティアス・シュヴァイガー	ばらばらもん 薔薇花束文カップと受皿	1795年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金、 一部に金彩
121	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) フェルディナント・エーベンベルガー	きんじばらもん 金地薔薇文カップと受皿	1798年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金、 一部に金彩
122	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) ヨーゼフ・ニッグ	はなかごもん 花籠文カップと受皿	1804年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金
123	ウィーン窯・帝国磁器製作所 (ゾルゲンタール時代) レオポルト・パーマン	もりばなこうしもんえざら 盛花格子文絵皿	1805年	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金
124	ウィーン窯・帝国磁器製作所 アントン・デーリングイグナーツ・ ヴィルトマン	きんじかもん 金地花文ティーセット	1815年	硬質磁器、金地、線刻、一部研磨、 エナメルの上絵付、 赤のモロッコ革の収納ケース付
125	ウィーン窯・帝国磁器製作所	きんじかもんかびん 金地花文花瓶	1828年	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金
126	ウィーン窯・帝国磁器製作所 ヨーゼフ・ガイアー	きんじかもん 金地花文クラテル形花瓶	1828年頃	硬質磁器、エナメルの上絵付、鍍金

### 関連事業1

講演会や演奏会、ギャラリートーク等を予定していたが、臨時休館や新型コロナウイルス感染拡大防止のため全て中止となった。

## 2. コレクション展 実施内容

大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた高山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館は、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5000点におよぶコレクションを旧県立芸術会館から引き継いでいる。令和元年度は、各回にテーマを設定し、年間5期のコレクション展で紹介した。

### コレクション展 I 「没後10年 岩澤重夫に捧ぐ—自然との対話」

〔前期〕平成31年4月5日(金)～令和元年5月7日(火)

〔後期〕令和元年5月9日(木)～6月4日(火)

休展日：5月8日(水)

2019 コレクション展 I

没後10年 10th memorial Homage to Shigeo Iwasawa

岩澤重夫に捧ぐ  
—自然との対話—  
Conversation with nature

2019年4月5日(金) > 6月4日(火)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

〔前期〕4月5日(金)～5月7日(火)  
〔後期〕5月9日(木)～6月4日(火)

〔休展日〕5月8日は観覧者控えのための休展

開館時間 10:00～19:00 (休館日) 土曜日(2019年5月11日)および祝日の翌日(2019年5月12日)

観覧料 一般 300(250)円 大学生・高校生 200(150)円 中学生以下は無料

大分県立美術館 Tel:097-533-4500

日田市に生まれた日本画家・岩澤重夫(1927-2009)は、京都市立美術専門学校卒業後、京都画壇の巨匠・堂本印象に師事し、日展を主な作品発表の場として活躍した。画業の初期より、一貫して風景画の新たな可能性を探る創作活動を続け、心に響く風景との出会いを求めて全国各地を巡りながらスケッチを重ねた。大自然の雄大な景観や、四季折々の光景をみずみずしい感覚でとらえたその作品は、今日もおお多くなを魅了している。

今回のコレクション展 I では、岩澤の没後10年を記念してその画業を振り返るとともに、所蔵品の中から様々な手法で自然をとらえた個性的な作品の数々を精選して紹介した。

- 観覧料** 一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円  
・( )内は20名以上の団体料金 中学生以下は無料  
・大分県芸術文化友の会 びびりKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金  
・高校生は土曜日に観覧する場合は無料  
・県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料  
・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

A4フライヤー

## 出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	岩澤重夫	天響水心*	1990 [平成2]	紙本彩色	182.0×1456.0	現代日本画の俊英展 岩澤重夫展	
2	横尾龍彦	青い風*	2003 [平成15]	混合技法、画布	200.0×200.0	神々の黄昏展	
3	横尾龍彦	円相*	1992 [平成4]	混合技法、画布	100.0×100.0	神々の黄昏展	
4	横尾龍彦	雨を降らす龍*	2003 [平成15]	混合技法、画布	100.0×160.0	神々の黄昏展	
5	横尾龍彦	舞踏する混沌*	1996 [平成8]	混合技法、画布	200.0×110.0	神々の黄昏展	
<b>C2</b>							
6	佐久間竹浦	夕照秋容図	1921 [大正10]	紙本墨画	174.5×90.0		前期展示
7	竹内栖鳳	谿山紅葉	1912 [大正元]	絹本彩色	69.2×86.1	片岡辰市コレクション	前期展示

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
8	高倉観崖	層壁明水之図	1936 [昭和11]	紙本墨画淡彩	168.0×372.0		前期展示
9	麻生珠溪	耶馬溪*	明治後期	絹本彩色	156.6×84.0		前期展示
10	高島北海	山水図	明治30-40年代	絹本彩色	132.7×56.9		前期展示
11	十市石田	深山幽趣図	1891 [明治24]	紙本墨画淡彩	217.7×96.9		後期展示
12	高橋草坪	山樓驟雨図	1832 [天保3]	紙本墨画淡彩	181.5×95.6		後期展示
13	田能村竹田	高客聴琴図屏風	1822 [文政5]	紙本墨画淡彩	167.0×438.2		後期展示
14	平野五岳	四季山水図	1869 [明治2]	絹本墨画淡彩	各164.5×51.0		後期展示
15	岩澤重夫	晨	1973 [昭和48]	紙本彩色	197.0×170.0	第5回改組日展	
16	片多徳郎	夏山急雨*	1914 [大正3]	油彩・画布	74.0×197.0	第8回文展	
17	片多徳郎	耶馬溪晩秋	1917 [大正6]	油彩・画布	69.0×198.5		
18	高山辰雄	山響	1956 [昭和31]	紙本彩色	63.9×85.3	第6回芝英会展	

### C3

19	岩澤重夫	九重	平成期	鉛筆、彩色、紙	24.0×71.8		
20	岩澤重夫	耶馬溪	平成期	墨、紙	21.0×40.0		
21	岩澤重夫	富士山 4	1999 [平成11]	墨、彩色、紙	20.4×21.4		
22	岩澤重夫	白玉の滝	1994 [平成6]	墨、紙	23.7×17.4		
23	十時梅厓	山水図	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	各134.7×61.0	片岡辰市コレクション	前期展示
24	田能村竹田	琴客観瀑図	1834 [天保5]	絹本墨画淡彩	123.6×35.6		前期展示
25	高橋草坪	板橋松風図	1829 [文政12]	紙本墨画	129.5×38.8		前期展示
26	帆足杏雨	淡彩山水図	1859 [安政6]	絹本墨画淡彩	153.0×72.5		前期展示
27	田能村直入	竹溪幽客図	1890 [明治23]	絹本墨画淡彩	160.0×73.0		前期展示
28	田近竹邨	春雲・秋霧	1914 [大正3]	絹本墨画着色	201.6×88.5	第8回文展	前期展示
29	田能村竹田	用紙筆東山真景図*	1825 [文政8]	紙本墨画	28.4×61.5		前期展示
30	頼山陽	渴染山水図	1827 [文政10]	紙本墨画	29.1×26.8	片岡辰市コレクション	前期展示
31	後藤碩田	松涛江波図	幕末-明治期	紙本墨画	27.9×23.9		前期展示
32	平野五岳	水墨山水図*	1871 [明治4]	紙本墨画	50.5×72.5		前期展示
33	河合誓徳	待春	1967 [昭和42]	磁器	54.0×21.0×21.0	第6回日本現代工芸美術展	前期展示
34	河合誓徳	明け行く	1999 [平成11]	磁器	20.0×25.0×61.0	第31回改組日展	前期展示
35	河合誓徳	草映	1991 [平成3]	磁器	31.0×19.5×44.0	第13回日本新工芸展 内閣総理大臣賞	前期展示
36	志村ふくみ	磐余	1973 [昭和48]	草木染、紬織	165.0×134.0	第20回日本伝統工芸展 20周年記念特別賞	前期展示
37	生野祥雲齋	木瓜形菱花紋透盛籃	1942 [昭和17]	竹、籐、漆	17.0×44.5×49.0	第5回新文展	前期展示
38	門田二篁	流文盛籃	1976 [昭和51]	竹、籐、漆	9.0×40.0	第23回日本伝統工芸展	前期展示
39	門田二篁	花籠 樹林	昭和後期	竹、籐、漆	40.5×21.4		前期展示
40	榎原長甫	年輪文盛器	1971 [昭和46]	木、漆	6.0×43.5	第7回大分県美術展 大分県美術協会賞	前期展示
41	福田平八郎	漣	1932 [昭和7]	墨、木炭、 彩色、紙	101.0×186.3		前期展示
42	福田平八郎	花の習作(春日)	1962 [昭和37] 頃	鉛筆、彩色、紙	47.0×56.0		前期展示
43	福田平八郎	花菖蒲	1950 [昭和25]	絹本彩色	42.5×58.0	第15回清光会展	前期展示
44	福田平八郎	白梅	1960 [昭和35] 頃	紙本彩色	61.0×37.0		前期展示
45	福田平八郎	日の出	1968 [昭和43] 頃	鉛筆、彩色、紙	51.2×60.5		前期展示
46	生野祥雲齋	したたれ編仿古花籠	1925 [大正14]	竹、籐、漆	42.0×25.0		後期展示
47	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940 [昭和15]	竹、籐、漆	13.0×39.0	紀元2600年 奉祝美術展覧会	後期展示
48	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943 [昭和18]	竹、籐、漆	17.0×47.0	第6回新文展特選	後期展示
49	生野祥雲齋	竹組 波 風炉先屏風	1954 [昭和29]	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展	後期展示
50	生野祥雲齋	炎*	1957 [昭和32]	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞	後期展示
51	生野祥雲齋	陽炎	1958 [昭和33]	竹、籐	36.0×32.0	第1回新日展	後期展示
52	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962 [昭和37]	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第5回新日展	後期展示
53	生野祥雲齋	白竹投入華籠 行々子	1965 [昭和40]	竹、籐	41.0×19.0		後期展示
54	生野祥雲齋	竹盆 胡蝶	昭和後期頃	竹、籐、 カシュー塗料	4.5×16.0×36.1		後期展示
55	生野祥雲齋	花衣華入	昭和後期頃	竹、籐	28.9×9.0		後期展示
56	佐藤竹邑斎	縄六ツ目壺手付花籠	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	49.9×29.3		後期展示

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
57	岩尾光雲斎	豊珠	1975 [昭和50]	竹、籐、漆	20.0×33.0		後期展示
58	門田二篁	花籠 春の海	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	20.0×42.0	第25回日本伝統工芸展	後期展示
59	安倍基	矢筈繫文花籃 群鳥	1985 [昭和60]	竹、籐、漆	35.0×27.5	第32回日本伝統工芸展	後期展示
60	植松竹邑	華鬘結び盛籃	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	9.3×30.5	第25回日本伝統工芸展	後期展示
61	梶原光峰	花籃 明り	1995 [平成7]	竹、籐、漆	39.0×23.4×31.7	第42回日本伝統工芸展	後期展示
62	岐部笙芳	花籃 夕凧	1991 [平成3]	竹、籐、漆	24.5×38.0	第26回西部工芸展 大分市長賞	後期展示
63	山口明	櫛目花籠	1980 [昭和55]	竹、籐	46.5×40.0	第16回大分県美術展 OG賞	後期展示
64	生野徳三	白竹の籠 洋	1990 [平成2]	竹、籐	27.0×58.5	第22回改組日展	後期展示
65	宮崎珠太郎	拡がり II *	1968 [昭和43]	竹、籐、鉄	140.0×29.0× 120.0	第11回新日展	後期展示
66	田辺竹雲斎 (四代)	宿*	2012 [平成24]	竹	75.0×34.5×31.0		後期展示
67	川島茂雄	産霊	2012 [平成24]	竹、綿糸	60.0×90.0×130.0	竹工芸の継承・革新	後期展示
68	岩澤重夫	明けゆく海	1977 [昭和52]	紙本彩色	96.8×145.2	第29回京都市美術展	
69	渡辺竹清(二代)	煤竹硯箱 *	1983 [昭和58]	竹、籐、漆	6.0×21.0×26.0	第30回日本伝統工芸展	後期展示
70	森上智	舞	1988 [昭和63]	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	第20回改組日展	後期展示

#### C4

71	マックス・クリンガー	『四つの風景』: 昼	1883	エッチング・ア クアチント・紙	42.0×33.2		後期展示
72	マックス・クリンガー	『四つの風景』: 夏の午後	1883	エッチング・ア クアチント・紙	31.3×50.4		後期展示
73	マックス・クリンガー	『四つの風景』: 月夜	1883	エッチング・ア クアチント・紙	32.6×50.5		後期展示
74	マックス・クリンガー	『四つの風景』: 街道	1883	エッチング・ア クアチント・紙	47.6×33.6		後期展示
75	脇正人	97風景	1997 [平成9]	油彩・画布	145.7×145.8	97 自由美術展	
76	菊畑茂久馬	海道(五)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
77	菊畑茂久馬	海道(十三)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
78	佐藤敬	睡眠化石	1958 [昭和33]	油彩・画布	192.0×258.0	第30回ヴェニス・ ビエンナーレ	
79	宇治山哲平	地表(古代贗)	1959 [昭和34] 頃	油彩・画布	73.0×91.0		
80	油野誠一	緑の風景	1967 [昭和42]	油彩・画布	194.0×130.0		
81	荒井龍男	太陽のある風景(8月)	1939 [昭和14]	油彩・画布	59.0×71.5	美術創作家協会 会員小品展	
82	糸園和三郎	ながれ	1960 [昭和35]	油彩・画布	97.0×130.3	第24回自由美術家協会展	
83	國領経郎	汐干	1993 [平成5]	油彩・画布	162.0×194.0	第25回改組日展	
84	戸谷成雄	森 2015 I	2015 [平成27]	木、灰、アクリル	各220.0×31.0×31.0	神々の黄昏展	
85	岩澤重夫	堰	1960 [昭和35]	紙本彩色	145.0×112.2	第4回朝日新人展	
86	岩澤重夫	岬	1962 [昭和37]	紙本彩色	145.0×96.8		
87	岩澤重夫	眺	1962 [昭和37]	紙本彩色	97.2×145.7		
88	山本常一	夜の証	1974 [昭和49]	ブロンズ	44.0×18.5×20.0	74現代彫刻20人展	
89	岩澤重夫	嶂壁	1958 [昭和33]	紙本彩色	161.0×130.0	第15回東丘社展	
90	岩澤重夫	砂丘	1963 [昭和38]	紙本彩色	149.0×210.0	第6回新日展	
91	岩澤重夫	凧	1978 [昭和53]	紙本彩色	176.0×165.0	第10回改組日展	
92	岩澤重夫	峻	1976 [昭和51] 頃	紙本彩色	129.4×79.4		
93	岩澤重夫	冬陽	1984 [昭和59]	紙本彩色	119.8×214.4	第16回改組日展	
94	岩澤重夫	浜の朝	2005 [平成17]	紙本彩色	220.0×170.0	第37回改組日展	
95	岩澤重夫	宵	1995 [平成7]	紙本彩色	80.3×117.0	第3回蓮塘会展	
96	岩澤重夫	白韻	1996 [平成8]	紙本彩色	116.6×80.8	第4回蓮塘会展	

#### 関連事業

ギャラリートーク

日時および参加者:

4月14日(日)4人、5月12日(日)4人、5月26日(日)16人 時間14:00~15:00

4月26日(金)4人 時間17:00~18:00

会場:大分県立美術館3階コレクション展示室

参加費:無料(要観覧券)

## コレクション展Ⅱ「エコール・ド・パリと竹」

〔前期〕令和元年6月7日(金)～7月2日(火)

〔後期〕令和元年7月4日(木)～8月6日(火)

休展日：7月3日(水)



A4フライヤー

エコール・ド・パリと竹工芸という、時空も技法も異なる二つの芸術(アート)は、パリと大分を舞台に、多くの恵まれた才能(タレント)を世に送り出し、ローカルかつグローバルな芸術文化の興隆をもたらした。南海コレクションを中心に、エコール・ド・パリの優品を多数紹介するとともに、企画展「竹工芸名品展：ニューヨークのアビー・コレクション ーメトロポリタン美術館所蔵」の開催にあわせて、別府竹工芸の黎明期に深く関わった佐藤竹邑斎、竹芸を芸術の域に発展させた生野祥雲斎の他、新旧の作家の名品を多数展示した。

## 出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	田辺竹雲齋	古矢竹菱形花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	40.0×27.0		前期
	阪口宗雲齋	古矢竹寿老花籃	1945 [昭和20] 頃	竹、籐、漆	71.3×35.0		後期
2	藤田嗣治	裸婦	1932 [昭和7]	彩色、紙	49.0×85.0	南海コレクション	
3	飯塚琅玕齋	果籃 待虎	昭和前期	竹	15.0×44.0×51.5		前期
	和田和一斎(二代)	天然手竹附果物盛籃 富士	制作年不詳	竹、籐、漆	29.0×44.0		後期
4	藤田嗣治	犬	1936 [昭和11]	墨・紙	130.0×157.0	南海コレクション	
5	岩尾光雲齋	群笹	1974 [昭和49]	竹、漆	54.0×27.0		前期
	岩尾光雲齋	巖	1970 [昭和45]	竹、漆	64.0×44.0		後期
6	マルク・シャガール	母と子	1937頃	油彩・画布	63.0×46.0	南海コレクション	
7	児島善三郎	ミモザを配する草花	1955 [昭和30] 頃	油彩・画布	53.0×45.0	南海コレクション	
8	生野祥雲齋	櫛目編華籃 悠然	1946 [昭和21]	竹、籐、漆	41.0×20.0	第2回日展	前期
	生野祥雲齋	束ね編花籃 *	1938-1950 [昭和13-25] 頃	竹、籐	27.0×31.0×32.0	第2回日展	後期
9	朝井閑右衛門	薔薇図	制作年不詳	油彩・画布	53.0×57.0	南海コレクション	
10	藤田嗣治	バラをもつ少女	制作年不詳	エッチング・紙	23.1×17.2		
11	藤田嗣治	女と猫	制作年不詳	エッチング・紙	30.8×40.0		
12	モイーズ・キスリング	婦人像	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0	南海コレクション	
13	生野祥雲齋	十字華紋高坏盛籠 *	1952 [昭和27]	竹、籐、漆	22.0×36.0	第8回日展	前期
	生野祥雲齋	木の葉型盛籠	1969 [昭和44] 頃	竹、籐	5.0×28.0×37.0	第8回日展	後期
14	佐藤敬	婦人像	1931 [昭和6]	油彩・画布	80.7×64.5	サロン・ドートンヌ	



no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
15	ピエール・ボナール	白いコルサージュの女	1922	油彩・画布	65.0×50.0	南海コレクション	
<b>C2</b>							
16	荻須高德	モントルグウイユ通り	1985 [昭和60]	油彩・画布	97.0×130.0	南海コレクション	
17	里見勝蔵	高原	1956 [昭和31]	油彩・画布	65.0×92.0	南海コレクション	
18	モーリス・ド・ヴラマンク	雪景色	制作年不詳	油彩・画布	65.0×81.0	南海コレクション	
19	竹内栖鳳	春潮	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	46.6×51.1	片岡辰市コレクション	
20	此君亭工房	笹舟 *	昭和40年代	竹、籐、カシュー塗料	5.1×8.0×17.7		
21	アルベール・マルケ	ポルクロールの小舟	制作年不詳	油彩・画布	50.0×61.0	南海コレクション	
22	首藤雨郊	港町風景	1937 [昭和12]	紙本彩色	197.0×184.0		
23	モーリス・ユトリロ	オルジャン通り	1915頃	油彩・画布	60.0×73.0	南海コレクション	
24	アルベール・マルケ	マルセイユ港冬景色	制作年不詳	油彩・画布	73.0×93.0	南海コレクション	
25	山口薫	サン・トロッペ風景	1931 [昭和6]	油彩・画布	65.0×80.0	南海コレクション	
<b>C3</b>							
26	生野祥雲齋	したたれ編仿古花籠	1925 [大正14]	竹、籐、漆	42.0×25.0		前期
27	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940 [昭和15]	竹、籐、漆	13.0×39.0	紀元2600年奉祝美術展覧会	前期
28	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943 [昭和18]	竹、籐、漆	17.0×47.0	第6回新文展特選	前期
29	生野祥雲齋	竹組 波 風炉先屏風	1954 [昭和29]	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展	前期
30	生野祥雲齋	炎 *	1957 [昭和32]	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞	前期
31	生野祥雲齋	陽炎	1958 [昭和33]	竹、籐	36.0×32.0	第1回新日展	前期
32	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962 [昭和37]	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第5回新日展	前期
33	生野祥雲齋	白竹投入華籃 行々子	1965 [昭和40]	竹、籐	41.0×19.0		前期
34	生野祥雲齋	竹盆 胡蝶	昭和後期頃	竹、籐、カシュー塗料	4.5×16.0×36.1		前期
35	生野祥雲齋	花衣華入	昭和後期頃	竹、籐	28.9×9.0		前期
36	佐藤竹邑斎	縄六ツ目壺手付花籠	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	49.9×29.3		前期
37	岩尾光雲斎	豊珠	1975 [昭和50]	竹、籐、漆	20.0×33.0		前期
38	門田二篁	花籠 春の海	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	20.0×42.0	第25回日本伝統工芸展	前期
39	安倍基	矢筈繫文花籃 群鳥	1985 [昭和60]	竹、籐、漆	35.0×27.5	第32回日本伝統工芸展	前期
40	ベルナルド・ビュッフェ	静物	1949	油彩・画布	94.0×95.0	南海コレクション	前期
41	植松竹邑	華鬘結び盛籃	1978 [昭和53]	竹、籐、漆	9.3×30.5	第25回日本伝統工芸展	前期
42	梶原光峰	花籃 明り	1995 [平成7]	竹、籐、漆	39.0×23.4×31.7	第42回日本伝統工芸展	前期
43	岐部笙芳	花籃 夕凧	1991 [平成3]	竹、籐、漆	24.5×38.0	第26回西部工芸展大分市長賞	前期
44	山口明	櫛目花籠	1980 [昭和55]	竹、籐	46.5×40.0	第16回大分県美術展OG賞	前期
45	生野徳三	白竹の籠 洋	1990 [平成2]	竹、籐	27.0×58.5	第22回改組日展	前期
46	宮崎珠太郎	竹花器はばたく *	1960 [昭和35]	竹、籐	73.0×62.0×70.0	第3回新日展	前期
47	田辺竹雲齋(四代)	宿*	2012 [平成24]	竹	75.0×34.5×31.0		前期
49	渡辺竹清(二代)	煤竹硯箱 *	1983 [昭和58]	竹、籐、漆	6.0×21.0×26.0	第30回日本伝統工芸展	前期
50	森上智	舞	1988 [昭和63]	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	第20回改組日展	前期
26	早川尚古齋	錠鞘花入	制作年不詳	竹、籐、漆	28.0×7.0×11.5		後期
27	生野祥雲齋	紫竹向がけ華入 *	1935 [昭和10]	竹、籐、漆	26.0×16.3		後期
28	渡辺勝竹斎	四ツ目衣裳籠	昭和後期	竹、籐、漆	13.5×39.0×64.0		後期
29	田辺竹雲齋(二代)	煤竹耳掛花籃 魚笠	制作年不詳	竹、籐、漆	21.7×10.0×16.0		後期
30	飯塚琅玕齋	花籃 むすひ	制作年不詳	竹	22.0×15.0×16.0		後期
31	生野祥雲齋	鳳尾竹変形盛籃	昭和前期	竹、漆	21.0×50.0		後期
32	福田平八郎	朝顔	1946 [昭和21]	鉛筆、彩色、紙	37.5×51.1		後期
33	河合誓徳	白影萌芽 *	1987 [昭和62]	磁器	12.2×37.2×24.1	高島屋美術部80周年記念河合誓徳陶器展(1987年)	後期

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
34	生野祥雲齋	紫竹向がけ華入*	1941 [昭和16] 頃	竹、籐、漆	17.5×16.0×10.0		後期
35	生野祥雲齋	紫竹みの虫華入	昭和40年代	竹	21.0×11.0		後期
36	渡辺勝竹斎 (二代)	文箱 橋	1992 [平成4]	竹、籐、漆	8.0×34.0×18.0	第27回西部工芸展	後期
37	渡辺竹清(二代)	煤竹小篋	2002 [平成14]	竹、籐、漆	15.0×13.0		後期
38	早川尚古齋	丸提籃	制作年不詳	竹、籐、漆	17.0×17.5		後期
39	和田和一斎 (二代)	提籃	1921 [大正10]	竹、籐、漆、 裂、玉、象牙	13.0×11.5×17.0		後期
40	渡辺勝竹斎	堤籃*	昭和後期	竹、籐、漆	42.0×27.0×35.0		後期
42	佐藤竹邑斎	鍔編花籃	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	38.0×41.4		後期
43	木村新	巨砲*	1957 [昭和32]	竹、籐、漆	60.5×45.5	別府温泉観光産業大博覧会	後期
44	前野広洋	立刺編花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	49.0×56.4		後期
45	門田二篋	花籠 落松葉編たが入	1976 [昭和51]	竹、漆	32.0×35.5	第11回西部工芸展	後期
46	門田篋玉	波濤	1976 [昭和51]	竹、籐、漆	45.0×56.0	第8回改組日展	後期
47	白石白雲斎 (二代)	春想	1985 [昭和60]	竹、籐、漆	30.5×49.0×51.0	第71回光風会展	後期
48	中田龍士	櫛目編花籃	2001 [平成13]	竹、籐、漆	22.0×22.0×40.0	第48回日本伝統工芸展	後期
49	下田和泉	ダストボックス	昭和30年代	竹、籐、鉄	44.0×25.5×26.0		後期
50	塩月寿籃	輪口組花籃	1981 [昭和56]	竹、籐、漆	20.0×45.0	第30回日本花器茶器美術工芸展	後期
40	ベルナルド・ ビュッフェ	静物	1949	油彩・画布	94.0×95.0	南海コレクション	
48	川島茂雄	産霊	2012 [平成24]	竹、綿糸	60.0×90.0×130.0	竹工芸の継承・革新	

#### C4

51	モイズ・ キスリング	ミモザ	1945	油彩・画布	72.0×92.0	南海コレクション	
52	ジュール・ パスキン	カシスのナナ	1926	油彩・画布	80.0×65.0	南海コレクション	
53	カーム・ スーティン	夢見る少女	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0	南海コレクション	
54	林重義	踊子	1929 [昭和4]	油彩・画布	90.7×72.3	第16回二科展	
55	アンリ・ マンギャン	裸婦	1922	油彩・画布	89.0×116.0	南海コレクション	
56	ラウル・デュフィ	シャンデリアのある アトリエ	1942	油彩・画布	65.0×81.0	南海コレクション	
57	ラウル・デュフィ	モーツァルト	1941頃	油彩・画布	73.0×60.0	南海コレクション	
58	キース・ヴァン・ ドンゲン	白い衣裳の女	制作年不詳	油彩・画布	116.0×73.0	南海コレクション	
59	マリー・ ローランサン	楽器を奏でる従者と女性	制作年不詳	油彩・画布	81.0×100.0	南海コレクション	
60	梅原龍三郎	人物	制作年不詳	油彩・画布	41.0×24.0	南海コレクション	
61	宮本三郎	舞妓	制作年不詳	油彩・画布	46.0×38.0	南海コレクション	
62	里見勝蔵	女の顔	制作年不詳	油彩・画布	41.0×31.0	南海コレクション	
63	日名子実三	腰かけた女	1932 [昭和7]	石膏	60.0×25.0×25.0	第6回構造社展	
64	パブロ・ピカソ	詩とリトグラフ 2,3,4,6,8,9,13	1949	リトグラフ・紙	65.1×50.0		
65	ジョルジュ・ ルオー	ユビュ王の宮殿-大時計	1910-1916	油彩・画布	72.0×55.0	南海コレクション	
66	パブロ・ピカソ	アンチーブの風景	1965	油彩・画布	116.0×196.0	南海コレクション	
67	東郷青児	手術室	1930 [昭和5]	油彩・画布	194.0×112.0	南海コレクション	
68	山口長男	置	1961 [昭和36]	油彩・合板	182.0×364.0	第14回秀作美術展	
69	荒井龍男	すうぶにいる	1934-36 [昭和9-11]	油彩・画布	100.0×80.3	滞欧作品展	
70	佐藤敬	横臥裸婦	1950 [昭和25]	油彩・画布	65.0×91.0	南海コレクション	
71	荒井龍男	化粧室	1953 [昭和28]	油彩・画布	33.3×24.2		
72	宮崎珠太郎	拡がり II	1968 [昭和43]	竹、籐、鉄	140.0×29.0×120.0	第11回新日展	

#### 関連事業

ギャラリー・トーク

日時および参加者

6月16日(日)23人、7月7日(日)20人、7月21日(日)15人、8月4日(日)15人 各回14:00~15:00

# コレクション展Ⅲ「OPAMアニマル★パラダイス 「動物たちの楽園」へようこそ！」

〔前期〕8月9日(金)～9月3日(火)

〔後期〕9月5日(木)～9月23日(月)

休展日：9月4日(水)



A4フライヤー

夏休み期間、子どもや家族連れ向けに、所蔵品の中から動物のモチーフの作品を選び、「空のいきもの」「水のいきもの」など、テーマに分けて展示した。田能村竹田、朝倉文夫、福田平八郎、高山辰雄、宇治山哲平ら、大分を代表する作家たちから、これまで展示されることの少なかった作品まで、約110作品が並んだ。

## 出品目録

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>空の生きものたち</b>							
1	片山九腕	一品當朝図	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	110.4×45.0		
2	松村景文	松鶴・旭日亀	1835 [天保6]	絹本墨画淡彩	各107.0×41.4		
3	大西圭斎	花鳥図	1828 [文政11]	紙本墨画淡彩	125.0×54.6		
4	田能村竹田	蘆雁図	文政末-天保初	紙本墨画淡彩	134.0×51.1		前期
	田能村竹田	歳寒三友雙鶴図 *	1831 [天保2]	絹本墨画着色	148.1×56.5	重要文化財 片岡辰市コレクション	後期
5	高橋草坪	墨竹群雀図 *	1827 [文政10]	紙本墨画淡彩	130.1×52.9		
6	田近竹邨	鴛鴦遊春池図	1919 [大正8]	紙本墨画淡彩	207.3×97.3		
7	手島君山	松に鷹図	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	85.8×44.0		
8	藤原美治郎	鷺図	制作年不詳	紙本彩色	147.5×145.0		
9	高倉観崖	皇邦光春	1941 [昭和16]	絹本彩色	144.5×42.2		
10	安藤梅峯	龍虎図	江戸時代後期頃	紙本墨画	各122.2×49.7		
11	山本竹龍斎	模唐物四神花籃	制作年不詳	竹、藤、漆、 彩色	27.0×18.6×18.6		前期
12	高山辰雄	凍	1967 [昭和42]	紙本彩色	217.0×154.5	第10回新日展	
13	高山辰雄	月のある丘	1989 [平成元]	紙本彩色	219.0×164.0	第21回改組日展	
14	糸園和三郎	鳥と青年	1959 [昭和34]	油彩・画布	145.0×112.5	第23回自由美術家協会展	
15	日名子実三	麒麟	1929 [昭和4]	石膏	56.0×47.3×20.0		
16	日名子実三	上海海軍陸戦隊表忠塔 塔頂部麒麟マケット	1940 [昭和15]	石膏	54.0×14.0×45.0		
17	福田平八郎	白梅頬白	昭和10年代	絹本彩色	132.4×42.3	片岡辰市コレクション	
18	福田平八郎	双鶴	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	146.0×56.4		

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
19	池田栄廣	孔雀	制作年不詳	紙本彩色	125×181.5		
20	福田平八郎	雉子	昭和前期	鉛筆、彩色、紙	56.0×80.2		
21	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	鉛筆、彩色、紙	56.6×80.8		
22	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	鉛筆、彩色、紙	56.6×80.8		
23	福田平八郎	鴛	1939 [昭和14]	墨、鉛筆、彩色、紙	40.0×28.2		
24	福田平八郎	ひよ鳥	1939 [昭和14]	墨、鉛筆、彩色、紙	80.2×56.2		
25	福田平八郎	ひよ鳥	1939 [昭和14]	紙本彩色	43.5×57.0	平八郎・桂華二人展	
26	山本常一	ミズドリ	1950 [昭和25]	ブロンズ	46.0×13.5×11.5	日比谷公園野外彫刻展	

#### 森の生きものたち

27	岩澤重夫	豊山豊水 春 津江溪春色	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8		
28	田能村竹田	猿猴掛樹図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	143.0×38.9		
29	福田平八郎	手長猿	大正前期	絹本彩色	108.0×48.7		
30	福田平八郎	栗鼠	1918 [大正7]	紙本彩色	124.8×30.2		
31	狩野保国	群熊図 *	不詳	紙本着色	各156.4×360.8		
32	宇治山哲平	幼少期作品No.1-虎と山	大正期	インク、墨、水彩、紙	24.0×33.0		
33	宇治山哲平	幼少期作品No.5-猪と山	大正期	インク、水彩、紙	24.0×33.0		
34	宇治山哲平	幼少期作品No.3-兎	大正期	インク、水彩、紙	24.0×33.0		
35	日名子実三	記念メダル(兎)原型(凸型)	1935-45 [昭和10-20]	石膏	径22.7×2.0	柿坪コレクション	
36	日名子実三	メダル(三猿)	1935-45 [昭和10-20]	アルミニウム	2.4×4.2×0.1	柿坪コレクション	
37	日名子実三	カフス(三猿)	1935-45 [昭和10-20]	ブロンズ	1.5×2.2×1.7	柿坪コレクション	
38	宇治山哲平	森	1956 [昭和31]	油彩・画布	97.1×109.0		
39	森祖仙(伝)	秋草に鹿図	不詳	絹本墨画淡彩	94.5×31.2		
40	麻生珠溪	虎図 *	1902 [明治35]	絹本彩色	121.5×51.2		
41	岸駒・岸岱合作	猛虎図	文化中期頃	絹本墨画淡彩	60.6×68.7		
42	福田平八郎	ムササビ	大正後期-昭和初期	鉛筆、墨、彩色、紙	55.6×79.5		
43	福田平八郎	梟	不詳	墨、彩色、紙	27.9×39.2		
44	福田平八郎	梟	大正後期-昭和初期	墨、彩色、紙	54.4×29.3		
45	宇治山哲平	岩の怪	1958 [昭和33]	油彩・画布	50.5×65.5	今日の画家たち展 (フォルム画廊)	
46	山本常一	フクロウ(仮題)	1950-1960年代	陶	28.0×18.0×15.8		
47	バーナード・リーチ	梟彫絵鉢	1954 [昭和29]	陶器	8.0×33.5		
48	山本常一	フクロウ(仮題)	1953 [昭和28]	テラコッタ	26.0×12.0×9.0		
49	宇治山哲平	フクロウ *	1970 [昭和45]	油彩・画布	20.5×14.0		
50	山本常一	フクロウ	1953 [昭和28]	テラコッタ	18.0×13.0×12.0		
51	那賀清彦	鍛鉄みみづく	1956 [昭和31]	鉄、鍛金	16.0×38.0×45.0		
52	山本常一	幼い梟	1969 [昭和44]	テラコッタ	35.0×14.5×16.5		
53	真島直子	JIGOKURAKU 2004-2	2004 [平成16]	鉛筆、紙	114.5×529.5		
54	山本常一	フクロウ(仮題)	1950-1960年代	石	21.5×25.0×18.0		
55	山本常一	フクロウ	1952 [昭和27]	石	30.1×15.0×19.0		
56	山本常一	フクロウ(仮題)	1950-1960年代	木	27.0×11.8×14.0		
57	山本常一	夜の証	1974 [昭和49]	ブロンズ	44.0×18.5×20.0		

#### 水の生きものたち

58	バーナード・リーチ	柳に水鳥絵壺	1954 [昭和29]	陶器	38.5×34.5		
59	福田平八郎	春の水	1967 [昭和42]	紙本彩色	57.6×46.2	第13回百二会展	
60	高山辰雄	雨	1941 [昭和16]	絹本彩色	116.5×70.3	第1回一采社展	

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
61	バーナード・リーチ	鯉絵大皿	1954 [昭和29]	陶器	9.0×42.5		
62	福田平八郎	草河豚・鯉	1924 [大正13] 頃	絹本彩色	88.3×100.9		
63	福田平八郎	海魚	1963 [昭和38]	紙本彩色	42.8×58.5		
64	河合誓徳	宴の器Ⅰ	1987 [昭和62]	磁器	8.0×52.5×16.0	河合誓徳展-陶器-	
65	薙野光華	鍵蒔絵香合	昭和後期	木、漆、蒔絵	2.0×6.0×6.0		
66	福田平八郎	紅白鯉	1952 [昭和27]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.3		
67	福田平八郎	甘鯛	1950 [昭和25]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.3		
68	福田平八郎	鰻	1926 [大正15]	鉛筆、墨、彩色、紙	21.8×38.2		
69	福田平八郎	春の水	1967 [昭和42]	墨、鉛筆、彩色、紙	57.5×45.5		
70	福田平八郎	金魚、鯉他	1926 [大正15]	墨、鉛筆、彩色、紙	55.0×79.5		
71	福田平八郎	自作模写-蛸	1953 [昭和28]	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.2		
72	福田平八郎	アマゴ	1940 [昭和15]	鉛筆、彩色、紙	30.9×27.2		
73	福田平八郎	河豚、カサゴ、海藻	1936 [昭和11]	墨、彩色、紙	28.2×40.1		
74	福田平八郎	鮠	1937 [昭和12]	墨、彩色、紙	27.5×39.9		
75	永瀬義郎	人魚の歌	1976 [昭和51]	木版・樹脂版・紙	54.5×39.0		
76	三岸節子	魚のいる静物	制作年不詳	油彩・画布	61.0×73.0	南海コレクション	
77	浜口陽三	貝	1976 [昭和51]	メゾチント・紙	12.0×12.0		
78	池田栄廣	獵犬	1940 [昭和15]	紙本彩色	168.7×217.4	紀元2600年 奉祝日本画大展開覧会	

#### 暮らしの生きものたち

79	福田平八郎	安石榴	1920 [大正9]	絹本彩色	210.0×107.0	第2回帝展	
80	高山辰雄	風の音	2000 [平成12]	紙本彩色	233.0×173.0	第32回改組日展	
81	高山辰雄	夜の風景	1997 [平成9]	紙本彩色	230.0×150.0	第29回改組日展	
82	アンドレ・ドラン	黒い犬をつれたディアース	制作年不詳	油彩・画布	196.0×96.0	南海コレクション	
83	荒井龍男	柴土	1944 [昭和19]	油彩・画布	78.0×100.0	第8回美術作家協会展	
84	高山辰雄	二匹の仔犬	1955 [昭和30]	紙本彩色	58.0×74.5	第5回未更会展	
85	朝倉文夫	よく獲たり	1946 [昭和21]	ブロンズ	51.6×64.0×29.0	第1回日展	
86	朝倉文夫	猫(吊された猫)	1909 [明治42]	ブロンズ	51.5×25.0×25.8	第3回文展	
87	福田平八郎	仔犬 *	1921 [大正10] 頃	絹本彩色	35.0×41.2		
88	西山翠嶂	狗子	制作年不詳	絹本彩色	43.5×50.5	片岡辰市コレクション	
89	幸松春浦	牧歌	1953 [昭和28]	紙本彩色	119.5×135	第9回日展	
90	福田平八郎	黒猫と鳳仙花	1920 [大正9] 頃	絹本彩色	128.2×41.3		
91	福田平八郎	驢の図	大正前期	紙本彩色	129.5×31.0		
92	小杉未醒	騎乗童子図	制作年不詳	油彩・画布	50.5×60.7		
93	マリノ・マリーニ	馬と騎士 3	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
94	マリノ・マリーニ	馬と騎士 2	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
95	マリノ・マリーニ	馬と騎士 7	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
96	マリノ・マリーニ	馬と騎士 5	1972	リトグラフ・紙	50.0×65.0		
97	キース・ヴァン・ドンゲン	競馬場	制作年不詳	油彩・画布	54.0×65.0	南海コレクション	
98	青山熊治	牛	制作年不詳	油彩・画布	53.0×65.0	南海コレクション	
99	糸園和三郎	馬	1985 [昭和60]	油彩・画布	80.3×65.2		
100	江藤純平	牛	1938 [昭和13]	油彩・画布	91.0×116.5	第25回光風会展	
101	芝田米三	水辺 *	1962 [昭和37] 頃	油彩・画布	72.7×91.0		
102	高山辰雄	いんこ	1961 [昭和36]	紙本彩色	50.0×73.0	第20回一采社展	
103	那賀清彦	鉄鶏	1957 [昭和32]	鉄、鍛金	45.5×35.4×12.0	第1回新日展	
104	渡邊長男	犬	大正-昭和初期	石膏	18.0×38.0×14.0		
105	ウィリアム・ターナー	『研鑽の書』: 橋と山羊の群れ	1812	エッチング・ アクアチント・ メゾチント・紙	18.2×25.5		

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
106	ウィリアム・ターナー	『研鑽の書』: 鶏がいる農家の庭先	1809	エッチング・ メゾチント・紙	17.9×26.0		
107	ウィリアム・ターナー	『研鑽の書』: 橋と牛	1807	エッチング・ メゾチント・紙	18.2×26.4		
108	ジャン・フランソワ・ミレー	羊飼いの少女	1862	エッチング・紙	32.0×23.5		
109	ジャン・フランソワ・ミレー	家路につく羊の群れ	制作年不詳	エッチング・紙	18.8×24.8		
110	坂本繁二郎	阿蘇五景 放牧	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		

#### ヒト

111	朝倉文夫	競技前	1959 [昭和34]	ブロンズ			
112	朝倉文夫	ダンサーのひととき	1963 [昭和38]	ブロンズ			
113	糸園和三郎	空と水と地と人と *	1970 [昭和45]	油彩・画布	180.0×226.0	第1回濤の会	

#### 関連事業

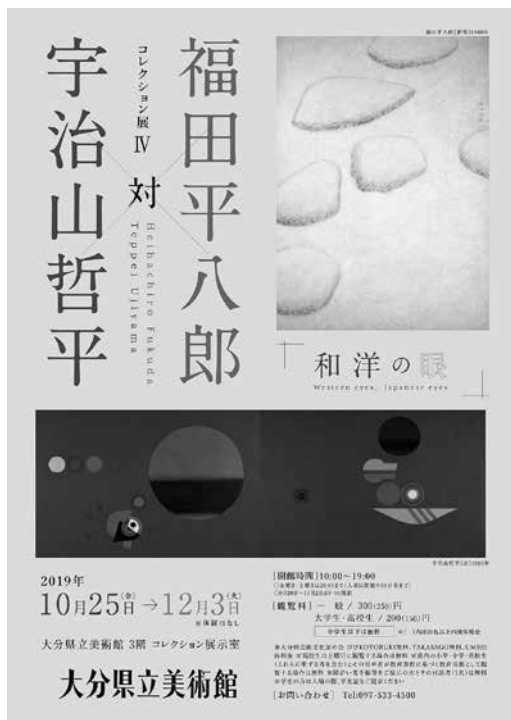
ギャラリー・トーク

日時および参加者

8月18日(日)20人、9月1日(日)10人、9月15日(日)8人  
各14:00~15:00

# コレクション展Ⅳ「福田平八郎 対 宇治山哲平－和洋の眼」

2019年10月25日(金)～12月3日(火)



A4フライヤー

本展では、日本画家・福田平八郎(1892-1974)と洋画家・宇治山哲平(1910-1986)の代表的な作品や素描、資料を紹介した。

福田は、徹底した写実作品から出発し、次第に画面の簡略化を進め、晩年には明るい色面構成の世界に達した。一方、宇治山は、漆芸の分野から出発し、版画制作を経て、油絵に転向、鮮やかな色彩と幾何学的な画面構成による独自の抽象表現を切り拓いている。彼らは共に独自の画世界を進めながら、事物の抽象化や色面による画面構成を進めた。こうした作品の移り変わりには、日本の近現代美術の大きな流れも見ることができる。

## 出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>C1</b>							
1	福田平八郎	野薔薇	1915 [大正4] 頃	絹本彩色	116.0×124.3		
2	福田平八郎	茄子	1927 [昭和2]	絹本彩色	172.8×224.8	第8回帝展	
3	福田平八郎	朝顔	1926 [大正15]	絹本彩色	170.0×312.0	第7回帝展	
4	福田平八郎	白梅上錦	1924 [大正13] 頃	絹本彩色	155.2×136.6		
5	福田平八郎	緬羊	1918 [大正7]	絹本彩色	各 103.0×364.0		
6	福田平八郎	桃	1959 [昭和34]	紙本彩色	44.0×60.5	第11回清流会展	
7	福田平八郎	桃	1956 [昭和31]	紙本彩色	45.5×62.0		
8	福田平八郎	柿	1952 [昭和27] 頃	紙本彩色	38.5×56.8		
9	福田平八郎	蛤	1952 [昭和27]	紙本彩色	45.0×60.0	第5回春光会展	
10	福田平八郎	鱧の鱧と甘鯛	1954 [昭和29]	紙本彩色	50.8×73.0	第4回百二会展	
11	福田平八郎	游鯉*	1921 [大正10]	絹本彩色	52.1×74.8		
12	福田平八郎	鯉*	1922 [大正11] 頃	絹本彩色	60.8×71.4		
<b>C2</b>							
13	宇治山哲平	山腹	1939 [昭和14]	油彩・画布	72.8×91.2	第14回国展	
14	宇治山哲平	森の中(仮題)	1950 [昭和25]	鉛筆、水彩、紙	24.2×32.3		
15	宇治山哲平	風景	1953 [昭和28] 頃	油彩・画布	45.0×52.5		
16	宇治山哲平	九重高原	1956 [昭和31]	油彩・画布	29.5×60.0	個展	
17	宇治山哲平	蓮	1953 [昭和28]	油彩・画布	80.3×116.7	第27回国展	
18	宇治山哲平	曠原	1954 [昭和29]	油彩・画布	73.0×117.0	第1回現代日本美術展	
19	宇治山哲平	原生林	1958 [昭和33] 頃	油彩・画布	65.7×114.3		

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
20	宇治山哲平	白い山	1958 [昭和33]	油彩・画布	45.7×65.2		
21	宇治山哲平	石と莖	1951 [昭和26]	油彩・画布	63.5×94.5	第2回型生派美術協会展	
22	宇治山哲平	石と卓*	1952 [昭和27]	油彩・画布	91.0×136.4	第1回日本国際美術展	
23	宇治山哲平	静物	1953 [昭和28]	油彩・画布	65.5×113.5	第4回型生派美術協会展	
24	宇治山哲平	鶏	制作年不詳	木版・紙	14.0×9.0		
25	宇治山哲平	母	制作年不詳	木版・紙	15.5×20.5		
26	宇治山哲平	カンカン帽子	制作年不詳	木版・紙	14.0×20.0		
27	宇治山哲平	三隈川	制作年不詳	木版・紙	15.5×19.0		
28	宇治山哲平	田舎の停車場	1930 [昭和5]	木版・紙	23.5×28.5		
29	宇治山哲平	日田盆地の夕	昭和初期	木版・紙	23.0×31.0		
30	宇治山哲平	鱗雲	1931 [昭和6]	木版・紙	19.0×24.5		
31	宇治山哲平	段々畑と無花果	1936 [昭和11]	木版・紙	24.1×32.3	第11回国画会展	
32	宇治山哲平	マンドリン弾く男	1933 [昭和8]	木版・紙	19.5×20.0		
33	宇治山哲平	冬女	1939 [昭和14]	木版・紙	61.0×48.0		

### C3-1

34	福田平八郎	筍	制作年不詳	墨、鉛筆、 彩色、紙	80.1×56.1		
35	福田平八郎	竹	1940 [昭和15] 頃	紙本彩色	56.5×158.7		
36	福田平八郎	薔薇	1952 [昭和27]	鉛筆、彩色、紙	53.3×39.4		
37	福田平八郎	チューリップ	昭和20年代	鉛筆、彩色、紙	53.3×39.5		
38	福田平八郎	紅葉	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.0		
39	福田平八郎	桐の花	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.1		
40	福田平八郎	柿紅葉	昭和20年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.1		
41	福田平八郎	梅	1960 [昭和35]	鉛筆、彩色、紙	39.8×53.5		
42	福田平八郎	富有柿	1949 [昭和24]	鉛筆、彩色、紙	52.9×39.8		
43	福田平八郎	洋梨	1950 [昭和25]	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.1		
44	福田平八郎	苺、蕪	昭和20年代	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.3		
45	福田平八郎	紅白餅	1949 [昭和24]	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.1		
46	福田平八郎	うす氷	1949 [昭和24]	鉛筆、墨、 彩色、紙	39.8×52.9		
47	福田平八郎	甘鯛	1950 [昭和25]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.3		
48	福田平八郎	牡蠣と明太子	1953 [昭和28]	墨、彩色、紙	39.3×52.8		
49	福田平八郎	模写-児童画	1964 [昭和39]	鉛筆、彩色、紙	39.2×52.9		
50	福田平八郎	模写-児童画展	1965 [昭和40]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.0		
51	福田平八郎	石	昭和20年代	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.2		
52	福田平八郎	雲	1950 [昭和25]	墨、彩色、紙	53.2×39.4		
53	福田平八郎	落花	1952 [昭和27]	色鉛筆、彩色、 紙	53.2×39.3		
54	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	墨、鉛筆、 彩色、紙	48.7×57.8		
55	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	44.5×58.0		
56	福田平八郎	竹	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	56.4×80.5		
57	福田平八郎	菊	1925 [大正14]	墨、彩色、紙	55.0×79.2		
58	福田平八郎	蛤、潤目鯛他	1924 [大正13]	墨、彩色、紙	78.8×55.0		
59	福田平八郎	写生帖	1932 [昭和7]	墨、彩色、紙 ほか	39.3×27.2		
60	福田平八郎	写生帖	1955-1956 [昭和 30-31]	墨、彩色、紙 ほか	37.6×28.5		
61	福田平八郎	写生帖	1941 [昭和16]	鉛筆、彩色、 紙ほか	21.0×15.0		
62	福田平八郎	写生帖	昭和10年代	鉛筆、彩色、 紙ほか	21.1×15.0		
63		福田資料					

### C3-2

64	宇治山哲平	岩礁	1958 [昭和33]	鉛筆、 パステル、紙	38.0×54.4		
----	-------	----	-------------	---------------	-----------	--	--



no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
65	宇治山哲平	岩礁	1958 [昭和33]	鉛筆、 パステル、紙	54.4×38.1		
66	宇治山哲平	岩礁	1958 [昭和33]	鉛筆、 パステル、紙	38.0×54.0		
67	宇治山哲平	地表	1958 [昭和33]	油彩・画布	73.0×113.5	個展	
68	宇治山哲平	風紋	1958 [昭和23]	油彩・画布	33.7×53.3	個展	
69	宇治山哲平	「地表」下絵	1958 [昭和33]	鉛筆、彩色、紙	54.4×38.1		
70	宇治山哲平	地表	1959 [昭和34]	油彩・画布	136.3×90.7	第33回国展	
71	宇治山哲平	「能登」下絵	1959 [昭和34]	鉛筆、 パステル、紙	38.0×54.4		
72	宇治山哲平	能登	1960 [昭和35]	油彩・画布	73.5×91.0	個展	
73	宇治山哲平	石と切り花	1969[昭和36]	インク、墨、 水彩、紙	54.0×38.2		
74	宇治山哲平	石と華*	1969 [昭和44]	油彩・画布	31.0×40.0		
75	宇治山哲平	イラン高原	1964 [昭和39]	インク、 パステル、 水彩、紙	16.8×23.8		
76	宇治山哲平	ペルセポリスのレリーフ	1964 [昭和39]	インク、鉛筆、 パステル、紙	21.3×32.1		
77	宇治山哲平	ペルセポリス宮殿遺跡	1964 [昭和39]	インク、 パステル、紙	23.8×34.0		
78	宇治山哲平	ピラミッド(ギゼー)	1964 [昭和39]	インク、 パステル、紙	17.0×23.5		
79	宇治山哲平	XⅧ	1964 [昭和39]	インク、紙	18.5×21.7		
80	宇治山哲平	アスワンの民家	1965 [昭和40]	インク、 パステル、 水彩、紙	14.7×22.7		
81	宇治山哲平	カイロ博物館のレリーフ	1965 [昭和40]	インク、紙	24.1×20.3		
82	宇治山哲平	ネフェルトⅣ (カイロ博物館)	1965 [昭和40]	インク、鉛筆、 水彩、紙	29.3×38.0		
83	宇治山哲平	スフィンクス(ギゼー)	1965 [昭和40]	インク、 パステル、紙	16.0×27.0		
84		オリエント資料					
<b>C4-1</b>							
85	福田平八郎	花菖蒲	1939 [昭和14]	絹本彩色	49.2×72.8	平八郎・桂華二人展	
86	福田平八郎	花菖蒲*	1944 [昭和19]	紙本彩色	106.5×55.5	奉祝京都市展	
87	福田平八郎	花菖蒲	1950 [昭和25]	絹本彩色	42.5×58.0	第15回清光会展	
88	福田平八郎	花菖蒲	1964 [昭和39]	紙本彩色	61.0×46.0		
89	福田平八郎	水	1958 [昭和33]	紙本彩色	135.0×93.2	第1回新日展	
90	福田平八郎	新雪	1948 [昭和23]	絹本彩色	112.0×82.0	第4回日展	
91	福田平八郎	雪庭	1964 [昭和39]	紙本彩色	45.3×60.5	第5回好日会展	
92	福田平八郎	鮎*	1935 [昭和10]	絹本彩色	59.0×95.5	第1回京都市展	
93	福田平八郎	鮎	1952 [昭和27]	紙本彩色	51.4×72.4	第5回彩交会展	
94	福田平八郎	游鮎	1965 [昭和40]	紙本彩色	49.5×69.5		
95	福田平八郎	竹	1959 [昭和34]	紙本彩色	69.7×56.5	第3回麓会展	
96	福田平八郎	水	1958 [昭和33]	墨、木炭、紙	135.7×93.0		
97	福田平八郎	雨	1953 [昭和28] 頃	墨、木炭、 彩色、紙	123.7×86.4		
98	福田平八郎	筍	1947 [昭和22] 頃	墨、鉛筆、 木炭、彩色、紙	141.1×100.6		
99	福田平八郎	漣	1932 [昭和7]	墨、木炭、 彩色、紙	101.0×186.3		
100	福田平八郎	鴛鴦	1935 [昭和10] 頃	墨、鉛筆、 木炭、彩色、紙	145.0×42.2		
<b>C4-2</b>							
101	宇治山哲平	絵画No.1	1962 [昭和37]	油彩・画布	113.0×73.0		
102	宇治山哲平	やまと(大和)	1966 [昭和41]	油彩・画布	64.5×114.0	個展	
103	宇治山哲平	宙	1969 [昭和44]	油彩・画布	130.0×384.0	個展	

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
104	宇治山哲平	童	1972 [昭和47]	油彩・画布	194.0×194.0	第46回国展	
105	宇治山哲平	王朝(絵画No.357)	1974 [昭和49]	油彩・画布	146.0×146.0		
106	宇治山哲平	王朝(絵画No.358)	1974 [昭和49]	油彩・画布	146.0×146.0	第48回国展	
107	宇治山哲平	華巖 No.5	1978 [昭和53]	油彩・画布	146.5×146.5	第52回国展	
108	宇治山哲平	やまごころ	1985 [昭和60]	油彩・画布	130.0×130.0		
109	宇治山哲平	やまごころ	1986 [昭和61]	油彩・画布	162.3×131.0	第60回国展	
110	宇治山哲平	アッシリア幻想	1965 [昭和40]	油彩・画布	80.5×65.5	画業30年記念個展	
111	宇治山哲平	古代エジプト	1963 [昭和38]	油彩・画布	109.0×97.0	第39回国展	
112	宇治山哲平	オリエント夜曲	1966 [昭和41]	油彩・画布	91.5×57.0	画業30年記念個展	
113	宇治山哲平	勁	1965 [昭和40]	油彩・画布	75.2×41.8		
114	宇治山哲平	玄	1962 [昭和37]	油彩・画布	90.5×61.0		
115		宇治山画材					

#### 関連事業1

ギャラリー・トーク

日時と参加者数:

11月3日(日) (15名)、17日(日) (22名)

会場: 大分県立美術館3階コレクション展示室

参加費: 無料(要観覧券)

#### 関連事業2

まちなかアートツアー

日時: 11月30日(土) 13:00~16:00

会場: 大分県立美術館(コレクション展Ⅳ)とアートプラザ(アートフルロードプロジェクト2019 制作のひみつ)

参加費: 一般 350円 大学生・高校生 250円 中学生100円

小学生以下 無料 ※びび会員は会員証提示で無料

募集対象: どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員: 20名

参加者: 5名

# コレクション展Ⅴ「旅する美術」

〔前期〕令和元年12月6日(金)～令和2年1月7日(火)

〔後期〕令和2年1月9日(木)～2月4日(火)

休展日：1月8日(水)



古より、私たちは人生そのものを旅にたとえ、旅そのものに多くの思いを寄せてきた。

浮世絵の名所絵の数々はもとより、交通手段が発達した近代以降には、画家たちは異境の地に思いをはせるだけでなく、その旅先を訪れ、初めて目にする情景への驚きや感動を様々に描き出した。

コレクションⅤでは、古今東西の作家たちによる旅を契機に生まれた作品の多様な魅力を、旅を愛する作家の心情とともに紹介した。あわせて、昨年度新しく収蔵された放浪の詩人画家・佐藤溪の作品を特集して展示した。

- 観覧料** 一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円
- ・( )内は20名以上の団体料金 中学生以下は無料
  - ・大分県芸術文化友の会 びびりKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金
  - ・高校生は土曜日に観覧する場合は無料
  - ・県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
  - ・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

B2ポスター

## 出品目録

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>I 旅を描く・旅を想う</b>							
1	田能村竹田	硯海真景図	1825 [文政8]	紙本墨画淡彩	30.9×53.0		前期展示
2	田能村竹田	雲仙図巻	1828 [文政11]	紙本墨画淡彩	25.4×295.4	片岡辰市コレクション	前期展示
3	田能村竹田	栄貴萬年図	1811 [文化8]	絹本墨画着色	37.8×54.8		前期展示
4	田能村竹田	梅花宿鳥図	1829 [文政12]	紙本墨画淡彩	110.8×30.0		前期展示
5	田能村竹田	稲川舟遊図	1830 [天保元] 頃	紙本墨画淡彩	132.8×46.3	重要文化財 片岡辰市コレクション*	前期展示
6	田能村竹田	風雨渡溪図	1827 [文政10]	紙本墨画淡彩	135.7×47.5	片岡辰市コレクション	前期展示
7	田能村竹田	高客聴琴図屏風	1822 [文政5]	紙本墨画淡彩	167.0×438.2		前期展示
8	高橋草坪	山棲驟雨図	1832 [天保3]	紙本墨画淡彩	181.5×95.6	片岡辰市コレクション	前期展示
9	歌川広重	六十余州名所図会 長門下の関	1856 [安政3]	木版・紙	竪大判 (35.5×23.8)	片岡辰市コレクション	前期展示
10	歌川広重	六十余州名所図会 肥後五かの庄	1856 [安政3]	木版・紙	竪大判 (35.8×24.1)		前期展示
11	田能村竹田	用紙筆東山真景図*	1825 [文政8]	紙本墨画	30.9×53.0		後期展示
12	田能村竹田	遊覧奇勝帖	1829 [文政12]	紙本墨画淡彩	132.8×46.3		後期展示
13	帆足杏雨	暮泛細江図*	1833 [天保4]	紙本墨画淡彩	25.4×295.4		後期展示
14	田能村竹田	遠松層巒図*	1831 [天保2]	絹本墨画淡彩	37.8×54.8		後期展示
15	田能村竹田	尋山聯騎図	1829 [文政12] 頃	紙本墨画淡彩	110.8×30.0		後期展示
16	帆足杏雨	秋景騎驢図	1839 [天保10] 頃	絹本墨画淡彩	135.7×47.5		後期展示
17	高橋草坪	雪後騎驢図屏風	文政後期頃	紙本墨画淡彩	167.0×438.2		後期展示
18	永松春洋	阿波鳴門之図	1905 [明治38]	絹本墨画淡彩	181.5×95.6		後期展示
19	歌川広重	江戸名所 洲崎はつ日の出	1853 [嘉永6]	木版・紙	竪大判 (35.5×23.8)		後期展示

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
20	歌川広重	六十余州名所図会 薩摩坊ノ浦双剣石	1856 [安政3]	木版・紙	竪大判 (35.8×24.1)		後期展示
21	橋口五葉	耶馬溪	1918 [大正7]	木版・紙	37.3×50.3		
22	吉田博	日田筑後川の夕	1927 [昭和2]	木版・紙	24.8×37.3		
23	吉田博	五色原	1926 [大正15]	木版・紙	24.8×37.3		
24	武田由平	入海*	1936 [昭和11]	木版・紙	53.9×75.2	第1回新文展	
25	坂本繁二郎	阿蘇五景 根子嶽の朝	1951 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		
26	坂本繁二郎	阿蘇五景 波野の月	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		
27	坂本繁二郎	阿蘇五景 南郷谷	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		
28	坂本繁二郎	阿蘇五景 噴火口	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		
29	坂本繁二郎	阿蘇五景 放牧	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0		
30	渡邊長男	旅僧	1899 [明治32]	木	58.0×19.0×12.0	東京美術学校生徒成績品 展覧会(一等賞)	

## II 旅先にて描く

31	佐藤敬	ハルピン郊外	1937 [昭和12] 頃	油彩・画布	40.0×52.0		
32	後藤真吉	カーニユ風景	1932 [昭和7] 頃	油彩・画布	61.0×73.0		
33	後藤真吉	欧州風景	制作年不詳	油彩・画布	64.5×90.5		
34	江藤純平	ルノアールの庭1 オリブ園	1963 [昭和38]	油彩・画布	75.0×63.0		
35	藤本東一良	ノルマンディの浜	1976 [昭和51]	油彩・画布	111.0×144.2	第8回改組日展	
36	アルベール・ マルケ	マルセイユ港冬景色	制作年不詳	油彩・画布	73.0×93.0		
37	アンドレ・ コタヴォ	ベニス・サンマルコ	制作年不詳	油彩・画布	89.0×116.0		
38	高山辰雄	旅の薄暮	1986 [昭和61]	紙本彩色	200.0×160.0	第18回改組日展	
39	小山敬三	妙高遠望	制作年不詳	油彩・画布	53.0×65.0		
40	伊谷賢蔵	九州の山 (硫黄・三股・由布)	1953 [昭和28]	油彩・画布	90.5×116.5	第8回行動展	
41	岩下三四	霧島展望	1978 [昭和53]	油彩・画布	162.1×130.3	第10回改組日展	
42	梅原龍三郎	高崎山	1937 [昭和12]	油彩・画布	65.2×80.3	新作油絵展(日本橋高島屋)	

## III 故郷・おおいたを旅する

43	諫山麗吉	沈墜之瀧	1901 [明治34]	油彩・画布	88.5×130.0		
44	吉嗣拝山	耶馬溪図	1902 [明治35]	紙本墨画	169.1×74.3		
45	麻生珠溪	耶馬溪	明治後期	絹本着色	156.6×84.0		
46	片多徳郎	耶馬溪晩秋	1917 [大正6]	油彩・画布	69.0×198.5		
47	大河内夜江	由布山晩秋図	1952 [昭和27]	絹本彩色	113.0×144.0		
48	岩澤重夫	豊山豊水 春 津江溪春色	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
49	岩澤重夫	豊山豊水 夏 日田火水の宴	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
50	岩澤重夫	豊山豊水 秋 由布の朝	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×49.9	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
51	岩澤重夫	豊山豊水 冬 雪の久住	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×50.2	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
52	高山辰雄	限りなき大分 潮の香 (浦江町・漁港)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	39.0×55.8	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
53	高山辰雄	限りなき大分 昔を歩く (竹田市・岡城址)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.0×55.0	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
54	高山辰雄	限りなき大分 雨あがる高原 (九重連山飯田高原)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.4×55.6	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
55	高山辰雄	限りなき大分 水しずか (山下の池)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	39.5×55.8	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
56	高山辰雄	限りなき大分 春を待つ (小田の池)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.2×55.0	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
57	高山辰雄	限りなき大分 現代の息吹 (新日鉄・高崎山)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.0×55.0	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	
58	高山辰雄	限りなき大分 空に映ゆる (由布・鶴見・別府)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.1×54.5	「限りなき大分―その十 景」発行記念展	

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
59	高山辰雄	限りなき大分 明けゆく川 (日田・三隅川)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.5×54.9	[限りなき大分― その十景]発行記念展	
60	高山辰雄	限りなき大分 道を求めて (国東半島・熊野磨崖仏)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	37.5×54.7	[限りなき大分― その十景]発行記念展	
61	高山辰雄	限りなき大分 槌の響 (耶馬溪・山国川)	1981 [昭和56]	リトグラフ、紙	38.2×55.2	[限りなき大分― その十景]発行記念展	
62	河合誓徳	草映	1991 [平成3]	磁器	31.0×19.5×44.0	第13回日本新工芸展 内閣総理大臣賞	
63	河合誓徳	釉裏紅 松韻	1992 [平成4]	磁器	6.5×37.0×63.0	河合誓徳四十年の歩み展	
64	河合誓徳	木立の道	1992 [平成4]	磁器	12.5×37.5×35.0	河合誓徳展	
65	河合誓徳	象	1985 [昭和60]	磁器	41.0×28.0×24.0	第17回改組日展	
66	河合誓徳	彩	1990 [平成2]	磁器	15.0×32.0×55.0	第22回改組日展	
67	河合誓徳	みかん壺	2009 [平成21]	磁器	12.3×57.0×22.0	第41回改組日展	
68	河合誓徳	望郷	2008 [平成20]	磁器	13.5×57.5×22.0	第40回日展	
69	河井寛次郎	小鹿田焼 茶碗	1954 [昭和29]	陶器	9.5×12.0		
70	バーナード・ リーチ	水差し	1954 [昭和29]	陶器	21.0×15.0		
71	バーナード・ リーチ	1954年文字入水差し	1954 [昭和29]	陶器	27.8×15.0		
72	後藤真吉	新緑耶馬	制作年不詳	紙本彩色	38.0×118.4		

#### Ⅳ 異境への旅、心の旅

73	正井和行	鱗	1974 [昭和49]	紙本彩色	174.0×235.0	第6回改組日展	
74	正井和行	茫	1975 [昭和50]	紙本彩色	178.0×205.0	第7回改組日展	
75	正井和行	補陀落の海	1982 [昭和57]	紙本彩色	167.0×235.0	第14回改組日展	
76	正井和行	流燈	1985 [昭和60]	紙本彩色	164.0×222.0	第17回改組日展	
77	正井和行	送り火	1994 [平成6]	紙本彩色	215.0×160.0	第26回改組日展	
78	正井和行	雪	1998 [平成10]	紙本彩色	215.0×145.0	第30回改組日展	
79	糸園和三郎	土塊	1981 [昭和56]	油彩・画布	140.5×180.0	第12回樹展	
80	豊福知徳	流民	1957 [昭和32]	木	42.0×133.0×293.0	第21回新制作協会展	

#### Ⅴ 特集展示：「旅」の詩人画家 佐藤溪

81	佐藤溪	自画像	1950年代	墨、紙 (段ボール)	38.6×38.6		
82	佐藤溪	海の見える家並	1950年代後半	水彩、紙	25.1×34.2		
83	佐藤溪	青い海と子供	1950年代後半	水彩、紙	23.7×34.4		
84	佐藤溪	二人の雲水(中津)	1952(昭和27)	水彩、紙	16.4×24.9		
85	佐藤溪	夜の別府栈橋 (森永ドライミルフ)	1952(昭和27)	水彩、紙	17.2×24.0		
86	佐藤溪	青い空と緑の畑	1950年代	水彩、紙	23.8×35.3		
87	佐藤溪	水面に映る木立	1950年代後半	水彩、紙	18.0×25.0		
88	佐藤溪	汽車	1950年代後半	鉛筆、水彩、紙	25.0×35.5		
89	佐藤溪	黒い屋根	1950年代後半	水彩、紙	18.4×25.6		
90	佐藤溪	田舎の駅	1950年代後半	水彩、紙	17.0×24.5		
91	佐藤溪	小旗のある黄色い家	1950年代後半	水彩、紙	23.8×34.5		
92	佐藤溪	映画館(飯塚)	1950年代後半	水彩、紙	18.3×25.6		
93	佐藤溪	店頭(横浜)	1957(昭和32)	水彩、紙	25.1×36.1		
94	佐藤溪	一宮競輪(愛知)	1957(昭和32)	水彩、紙	25.2×35.9		
95	佐藤溪	浜松の街	1956(昭和31)	水彩、鉛筆、紙	24.6×34.9		
96	佐藤溪	残雪の蔵王(山形)	1956	水彩、紙	25.0×36.0		
97	佐藤溪	冬景色	1950年代後半	水彩、紙	35.0×51.0		
98	佐藤溪	水鏡	1950年代	水彩、紙	27.9×37.8		
99	佐藤溪	教会に向かう旅人	1950年代	水彩、紙	25.3×36.9		
100	佐藤溪	ヌードシリーズ (海辺の母子)	1950年代後半	鉛筆、紙	25.2×36.0		
101	佐藤溪	海辺の風景	1950年代後半	鉛筆、インク、 紙	25.3×35.8		
102	佐藤溪	シルクロード (馬上の人々)	1955	鉛筆、紙	18.2×25.6		

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
103	佐藤溪	日傘の婦人(鳥取砂丘)	1955頃	鉛筆、紙	17.8×25.5		
104	佐藤溪	家路につく農婦(鳥取)	1950年代後半	鉛筆、紙	17.2×24.0		
105	佐藤溪	姉妹(佐賀)	1950年代後半	鉛筆、紙	17.2×23.8		
106	佐藤溪	田舎の蕎麦屋	1950年代後半	鉛筆、紙	17.8×25.0		
107	佐藤溪	商店街の入口(熊谷)	1956	鉛筆、紙	16.8×24.7		
108	佐藤溪	煙突のある風景	1950年代	水彩、紙	20.6×34.1		
109	佐藤溪	街	1950年代	インク、水彩、紙	25.3×40.2		
110	佐藤溪	洋館	1950年代	墨、紙 (段ボール)	39.0×39.0		
111	佐藤溪	辯財天	1952(昭和27)	油彩、板	42.9×31.6	個展(大阪・茶室ドガ)	
112	佐藤溪	腕を上げた裸婦	1948(昭和23)	油彩、麻布	97.6×47.0	第12回自由美術家協会展	
113	佐藤溪	富士患像	1950(昭和25)	油彩、麻布	53.5×41.0	第4回美術団体連合展	
114	佐藤溪	佐藤溪詩画集 『どこにいるのかともだち』 ほか書籍資料	1993(平成5)	書籍資料			

#### 関連事業1

ギャラリー・トーク

日時と参加者数：

12月8日(日)5人、12月22日(日)2人、1月5日(日)15人、1月19日(日)21人

各回14：00～15：00

参加費：無料(要観覧券)

#### 関連事業2

OPAM de 俳句inコレクション展

日時：1月13日(月・祝)13：30～15：30

講師：草子洗氏(俳人)

参加費：無料(要観覧券)

参加者：11人

## コレクション展Ⅵ「美の女神たち」

〔前期〕2月7日(金)～3月3日(火)

〔後期〕3月5日(木)～4月7日(火) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、3/2～4/5は臨時休館



本展は美術作品に表現された女性の姿を中心に展示した。女性美を表現する美術の歴史は古く、紀元前のミロのヴィーナスや、8世紀頃の古墳壁画にまで遡る。本展では、江戸時代の浮世絵師たちが定着させたジャンルである「美人画」に描かれた理想の女性像をはじめ、芯の強さや優しさといった女性の内面描写をよりリアルに追求した近代以降の絵画、版画、彫刻作品などを、当館のコレクションから厳選して紹介した。優美、可憐、気高さ、そして官能性や神秘性をも内包する多彩な女性美の世界を堪能いただいた。

**観覧料** 一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円  
 ・( )内は20名以上の団体料金 中学生以下は無料  
 ・大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金  
 ・高校生は土曜日に観覧する場合は無料  
 ・県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料  
 ・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

A4

## 出品目録

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
<b>I 美人画の世界</b>							
1	吉原真龍	美人図	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4		
2	上村松園	古代歌妓図	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	122.3×41.3		
3	上村松園	月蝕の宵	1916 [大正5]	絹本彩色	各158.3×186.7	第10回文展	
4	上村松園	春さめ	1944 [昭和19] 頃	絹本彩色	140.5×50.1		
5	吉原真龍	美人と子供*	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	114.4×51.4		
6	吉原真龍	納涼美人図*	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	102.3×39.8		
7	吉原真龍	官女図	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	各102.4×36.5		
8	吉原真龍	雪中美人図*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	106.5×47.1		
9	福田平八郎	筍	1965 [昭和40] 頃	墨、鉛筆、彩色、紙	60.8×45.7		
10	高山辰雄	筍	1972 [昭和47] 頃	鉛筆、紙	61.4×36.0		
11	吉原真龍	桜下美人図*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	122.0×49.8		
12	福田平八郎	春の風	1916 [大正5]	紙本彩色	175.0×95.8		
13	福田平八郎	桜	1942 [昭和17]	鉛筆、彩色、紙	79.9×55.6		
14	福田平八郎	花の習作(春日)	1962 [昭和37] 頃	鉛筆、彩色、紙	47.0×56.0		
<b>II 近現代の女性像</b>							
15	高山辰雄	浴室	1946 [昭和21]	紙本彩色	192.5×196.5	第2回日展	
16	高山辰雄	はだか	1947 [昭和22]	紙本彩色	148.5×237.5	第3回日展	
17	高山辰雄	樹下	1951 [昭和26]	絹本彩色	191.5×160.0	第7回日展	
18	江藤久美	慕情	1993 [平成5]	紙本彩色	162.0×112.0	第29回大分県美術展OG賞	

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
19	江藤久美	うつせみ	2007 [平成19]	麻紙・段ボール・ 顔料・金泥	191.0×162.0	第57回新興展	
20	江藤久美	朱夏への旅	2003 [平成15]	麻紙・顔料・ ジェッソ	193.0×162.0	第53回新興展	
21	荒井龍男	すうぶにいる	1934-36 [昭和9-11]	油彩・画布	100.0×80.3	滯欧作品展	
22	小野一郎	草のない原っぱ	1957 [昭和32]	紙本彩色	116.5×91.0	スバル10周年記念展	
23	朝倉摂	裸婦A	1950 [昭和25]	紙本彩色	114.0×144.0	第3回創造美術展	
<b>特集：着物と工芸</b>							
24	木下章	桃の春	2000 [平成12]	紙本彩色	112.0×145.5		
25	志村ふくみ	東風	1986 [昭和61]	草木染、紬織	162.8×136.5		前期
26	古澤万千子	毬子春秋	1996 [平成8]	紬、型絵染、 絞染他	169.5×133.5	第70回国展	前期
27	古澤万千子	梅	1994 [平成6]	紬、型絵染、 描絵	164.0×122.0		前期
28	片野元彦	木綿地藍揚梅染 七宝崩紋折縫絞	制作年不詳	木綿、藍染、 揚梅染、絞染	153.0×132.0		後期
29	志村ふくみ	猩々菱	1994 [平成6]	草木染、紬織	170.0×132.0	志村ふくみ・イヨンヒ展	後期
30	松枝玉記	ふるさとの丘	1984 [昭和59]	木綿、紺染、 藍染	164.0×130.0	個展(和光)	後期
31	池田栄廣	閑庭	1953 [昭和28]	紙本彩色	180.0×210.0	第38回再興院展	
32	福田平八郎	白梅	1960 [昭和35] 頃	紙本彩色	61.0×37.0		
33	福田平八郎	初雪	1966 [昭和41]	紙本彩色	45.0×53.0	第12回百二会展	
34	伊東深水	島の女	1922 [大正11]	木版・紙	42.8×26.2		
35	伊東深水	半襟	1929 [昭和4]	木版・紙	43.3×27.9		
36	鳥居言人	湯げ	1929 [昭和4]	木版・紙	46.3×30.0		
37	金島桂華	白椿	昭和初期頃	絹本彩色	43.3×51.3		
38	山永光甫	輪花彫菓子器	1926	漆、乾漆	22.0×径30.8		前期
39	山永光甫	乾漆食籠	1938 [昭和13]	漆、乾漆	25.0×35.0		前期
40	榎原長甫	叢生蒔絵色紙箱	1991[平成3]	漆、乾漆	22.0×径30.8	第38回日本伝統工芸展	後期
41	早川尚古齋 (四世)	釣花籃	1931 [昭和6]	漆、乾漆	25.0×35.0		後期
42	山永光甫	乾漆香爐盆	制作年不詳	乾漆、朱塗	18.0×30.0×30.0		後期
43	生野祥雲齋	竹干菓子盆*	制作年不詳	竹、籐	9.0×24.5×27.0		後期
44	此君亭工房	四極皿*	制作年不詳	竹、 カシュー塗料	1.6×10.0×12.5		後期
45	徳岡神泉	春陽	大正-昭和初期頃	絹本彩色	43.7×44.9		
46	山永光甫	乾漆輪花香炉盆	1955 [昭和30]	乾漆、溜塗	20.0×38.0		前期
47	山永光甫	乾漆盆	1957頃	漆、乾漆	2.4×27.8×27.8		前期
48	山永光甫	乾漆梅形鉢	制作年不詳	乾漆、溜塗	20.0×25.0		前期
49	山永光甫	菓子盆	制作年不詳	木、麻布、漆	3.5×径26.6		前期
50	山永光甫	乾漆壺	制作年不詳	乾漆、緑漆塗	28.0×33.0		前期
51	山永光甫	乾漆朱彩花入	制作年不詳	乾漆、黒塗、 朱ぼかし塗	23.0×9.0		前期
52	河合誓徳	翠影	1979[昭和54]	磁器	7.0×24.5×93.0	第11回改組日展会員賞	後期
53	島田文雄	青白磁欄文大皿	2014[平成24]	磁器	5.2×径44.7	第61回日本伝統工芸展	後期
54	島田文雄	釉下彩キウイ文壺	2014[平成24]	磁器	30.0×径28.0	島田文雄作陶展	後期
55	福田平八郎	蜜柑	1962 [昭和37]	鉛筆、彩色、紙	40.0×53.3		
56	福田平八郎	梅	1963 [昭和38]	色鉛筆、彩色、 紙	39.3×52.9		
57	池田栄廣	染彩繡	1954 [昭和29]	紙本彩色	241×211	第39回院展 奨励賞白寿賞	
58	福田平八郎	梅	大正後期	墨、彩色、紙	55.0×78.2		
59	竹久夢二	波浮の港(楽譜表紙絵)	1929 [昭和4]	木版・紙	26.2×36.7		
60	竹久夢二	婦人グラフ(表紙絵口絵)1	1926 [昭和元]	木版・紙	18.2×19.9		
61	竹久夢二	婦人グラフ(表紙絵口絵)2	1926 [昭和元]	木版・紙	18.2×19.9		
62	竹久夢二	婦人グラフ(表紙絵口絵)4	1926 [昭和元]	木版・紙	18.2×19.9		
63	竹久夢二	婦人グラフ(表紙絵口絵)7	1926 [昭和元]	木版・紙	18.2×19.9		
64	竹久夢二	婦人グラフ(表紙絵口絵)8	1926 [昭和元]	木版・紙	18.2×19.9		



no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	製作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
65~70	前川千帆 他	日本女俗選	1946 [昭和21]	木版・紙	24.1×18.2		

### Ⅲ 洋画と彫刻

71	片多徳郎	黄菊白菊*	1909 [明治42]	油彩・画布	80.5×65.5	第4回文展	
72	権藤種男	清姿	1946 [昭和21]	油彩・画布	73.5×61.0	第1回大分県美術展	
73	権藤種男	T嬢の像	1947 [昭和22]	油彩・画布	90.9×72.7	第3回大分県美術展	
74	林武	少女像	1932 [昭和7]	油彩・画布	100.0×65.0	第2回独立展	
75	佐藤敬	人物	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×73.0	第11回新制作派協会展	
76	佐藤敬	窓際	1931 [昭和6]	油彩・画布	162.4×114.0		
77	神田千里	婦人像(仮題)	1950年代	油彩・画布	72.7×53.0		
78	朝倉響子	アシュリー	1995 [平成7]	ブロンズ	45.0×60.0×35.0		
79	佐藤哲	夏の日	1994 [平成6]	油彩・画布	162.0×130.5	第26回日展	
80	江藤純平	黒いカーディガン	1958 [昭和33]	油彩・画布	145.0×112.2	第1回新日展	

### Ⅳ 裸婦像

81	佐藤敬	横臥裸婦	1950 [昭和25]	油彩・画布	65.0×91.0		
82	荒井龍男	人魚群像	1949 [昭和24]	油彩・画布	109.0×141.0	第2回読売アンデパンダン展	
83	相武常雄	生命*	2000 [平成12]	銅、真鍮、ステンレス、鍛金	63.0×30.0×35.0	第32回改組日展特撰	
84	中村不折	裸婦立像	1903 [明治36] 頃	油彩・画布	81.0×44.5	日本洋画名作展(1955)	
85	日名子実三	陽炎*	1927 [昭和2]	大理石	75.0×50.0×37.0	第1回構造社展	
86	アンリ・マンギャン	裸婦	1922	油彩・画布	89.0×116.0		
87	木内克	寝そべる裸婦	1960 [昭和35]	ブロンズ	60.0×120.0×91.5	第14回新樹会展	
88	伊藤清永	紅映	1973 [昭和48]	油彩・画布	145.0×112.0		
89	ルイ・ヴァルタ	座る裸婦	1897	油彩・画布	130.0×97.0		

### 特集：中山忠彦の女神

90	中山忠彦	モラヴィアの装い	1975 [昭和50]	油彩・画布	162.1×112.0	第7回改組日展	
91	中山忠彦	ターコイズブルー	2000 [平成12]	油彩・画布	162.0×112.0	第32回改組日展	
92	中山忠彦	黒扇	1997 [平成9]	油彩・画布	162.0×130.5	第29回改組日展	
93	中山忠彦	青衣	1990 [平成2]	油彩・画布	162.1×97.0	第22回改組日展	
94	中山忠彦	青いペンダント	1975 [昭和50]	リトグラフ・紙	48.5×39.0		
95	中山忠彦	赤いディルドル	1975 [昭和50]	リトグラフ・紙	48.5×39.0		
96	中山忠彦	花の首飾り	1975 [昭和50]	リトグラフ・紙	48.5×39.0		

### 関連事業1

ギャラリー・トーク

日時と参加者数：

2020年2月9日(日)15人、2月23日(日)10人

各回14：00～

参加料：無料(要観覧券)

## 地域美術館体験講座

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館体験講座を実施している。令和元年度は、竹田市、姫島村の2地域において展覧会を実施した。美術館自らが地域に出いき、約5,000点のコレクションの中から、県を代表する作家や、県特有の美術を紹介した。この地域美術館体験講座をとおして、幼児・児童・生徒、一般の来場者らに、大分の芸術、風土を感じてもらい、地域における鑑賞活動の支援、鑑賞機会の提供、促進をおこなった。

### 竹田市 「絵のなかの旅ーふるさと・名所・世界へー」

日 時：令和元年6月12日(水)～6月21日(金)

6月17日(月)は休館日

9：00～17：00

会 場：竹田市総合文化ホール グランツたけた 多目的ホール

対 象：一般、竹田市内の幼稚園・こども園、小中学校、支援学校

入 場 料：無料

入場者数：757人

### 姫島村 「姫島の色 ー海がつなぐ歴史と文化ー」

日 時：令和元年11月15日(金)～11月17日(日)

9：00～17：00

会 場：姫島離島センターやはず

対 象：一般、姫島村保育所、姫島村立姫島幼稚園、  
姫島村立姫島小学校、姫島村立姫島中学校

入 場 料：無料

入場者数：711人



### 3. 教育普及

#### 1. 方針

子どもたちから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品をみることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体感できるよう、多様な美術体験の機会を提供する。

また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を感じ取るためのユニークで斬新な教育普及プログラムを提供するなどして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていく。

- (1)新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
- (2)美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
- (3)教育機関との連携
- (4)教育普及のオリジナル教材を制作しての活用
- (5)アウトリーチの実施

#### 2. 事業内容

##### (1)所蔵作品普及事業

###### ①ワークショップ&鑑賞ツアー

みる・つくる・かんじる「みんなの土曜アトリエ」として実施。アトリエで美術体験、その後展示室で鑑賞ツアー。色や形・素材などへの感覚がひらかれた状態でコレクションを視る・感じる。1回につき90分のプログラム。

###### ②特別講座

「美術館をめぐる7つのお話」と題して、学芸員や館長など美術館で展覧会に関わってきた7人の特別講師を招聘した。美術館のこと、作品のこと、展覧会のことなど、さまざまな話をワークショップ形式で聞く連続講座を開催した。

###### ③レクチャー

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を感じ取るためのプログラムや、美術の楽しさを、素材・技術・歴史を通して知る講座。「夜のおとなの金曜講座」は、中学生以上を対象として毎週金曜の18:30~19:30に実施、「朝のおとなの1010講座」は平日の朝10:10~11:10月2回程度実施。



##### (2)美術体験推進事業

###### ①オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の思い出を深めるため、手を使った美術体験を提供。日曜・祝日に午前1回、午後1回実施。

###### ②集中講座&特別プログラム

学校の長期休みなどに、小・中学生を主な対象として実施。1回のワークショップを1日間~3日かけて実施することで、美術や美術館におもいきりひたるプログラム。

###### ③美術体験講座

特別講師招聘プログラムとして、国内アーティスト等によるレクチャー&ワークショップを実施。「手が語る」と題し、小川信治氏に作品技法に関するレクチャーを、作業療法士の岡田美佐子氏には手の機能に関するレクチャーをお願いした。また、盛田亜耶氏には子どものためのワークショップをお願いした。

### (3)学校連携推進事業

#### ①スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞を合わせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出張授業「旅じたく」を実施している。

#### ②教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。

#### ③教育機関連携

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から、企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携する。



### (4)教材開発展示事業

#### ①教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源(鉱物・植物など)を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。又、視覚と触覚をテーマに、作家に作品を制作依頼する。これらの教材は、講座、レクチャー、ワークショップ、アウトリーチなど教育普及活動で活用する。

#### ②教材展示

大分オリジナル教材OPAM-BOXをはじめとした教材等をテーマごとに展示する。展示内容を定期的に刷新しながら、鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらう。

#### ③情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示する。テーマごとの展示替えは年に6回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。

また、利岡コレクションを情報コーナーで紹介する。展示替えは年に4回程度行う。

### (5)地域美術活動推進事業(アウトリーチ)

#### ①アウトリーチ

美術館に行くことが困難な地域の方が、美術や美術館に親しむことを目的として、体感型ワークショップや地域の資源を活用した地域でのワークショップ等を市町村や市町村教育委員会等と連携し、実施する。

#### ②ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行う。

## 実施一覧

### 一般向けワークショップ&レクチャー

#### 朝のおとなの1010講座

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：大学生から一般

#### 一視るは楽しい教材ボックスー

##### 【緑の色材】

日 時：2019年4月16日(火) 10:10～11:10  
参加者：16名

##### 【竹の表情】

日 時：2019年5月16日(木) 10:10～11:10  
参加者：16名

##### 【触ると触れる 美術と工芸】

日 時：2019年11月12日(火) 10:10～11:10  
参加者：18名

##### 【触ると触れる ガラス彫刻・形態と触覚】

日 時：2019年12月23日(月) 10:10～11:10  
参加者：13名

##### 【器話(うつわばなし)①】

日 時：2020年1月14日(火) 10:10～11:10  
参加者：14名

##### 【器話(うつわばなし)②】

日 時：2020年1月28日(火) 10:10～11:10  
参加者：9名

##### 【画像で視る 大分の美】

日 時：2020年2月19日(水) 10:10～11:10  
参加者：9名

#### 一大分県から絵の具をつくるー

##### 【松竹梅ピスタとセピアのインク】

日 時：2019年7月9日(火) 10:10～11:10  
参加者：7名

##### 【赤と青】

日 時：2019年9月24日(火) 10:10～11:10  
参加者：9名

##### 【崇高なる“紫”】

日 時：2019年10月8日(火) 10:10～11:10  
参加者：12名

#### 一美術からみた文化ー

##### 【でかつ！誰が作った、何のため？】

日 時：2019年4月23日(火) 10:10～11:10  
参加者：15名

##### 【手で考える】

日 時：2019年8月16日(金) 10:10～11:10  
参加者：9名

##### 【手の表情】

日 時：2019年8月23日(金) 10:10～11:10  
参加者：8名

##### 【大江戸散歩図鑑】

日 時：2019年9月10日(火) 10:10～11:10  
参加者：22名

##### 【塔のある風景】

日 時：2019年12月9日(月) 10:10～11:10  
参加者：8名

##### 【耳を澄ませば～音のカタチをみる】

日 時：2020年2月10日(月) 10:10～11:10  
参加者：14名

#### 一素材と技術ー

##### 【染織・はじまりの一步】

日 時：2019年5月30日(木) 10:10～11:10  
参加者：15名

##### 【染織・はじまりの二歩め】

日 時：2019年6月20日(木) 10:10～11:10  
参加者：13名

##### 【染織・そして三歩め】

日 時：2019年7月24日(水) 10:10～11:10  
参加者：9名

##### 【ペトペト？ネバナネ？サラッと油絵の具】

日 時：2019年11月26日(火) 10:10～11:10

参加者：10名

#### 一朝の1010講座 番外編ー

##### 【愛のミュゼオロジー デュシャン・コンセプチュアルの王様】

日 時：2019年6月13日(木) 10:10～11:10  
参加者：21名

##### 【歌川派の開祖・歌川豊春♡】

日 時：2019年10月15日(火) 10:10～11:10  
参加者：12名

#### 夜のおとなの金曜講座

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：中学生から一般

#### 一視るは楽しい教材ボックスー

##### 【オリジナル・トイに触ろう！】

日 時：2019年4月5日(金) 18:30～19:30  
参加者：11名

##### 【染・植物の色】

日 時：2019年9月13日(金) 18:30～19:30  
参加者：27名

##### 【木のぬくもり】

日 時：2019年11月22日(金) 18:30～19:30  
参加者：14名

##### 【虹の絵の具皿】

日 時：2020年1月31日(金) 18:30～19:30  
参加者：14名

#### 一大分県から絵の具をつくるー

##### 【黒の色材】

日 時：2019年5月10日(金) 18:30～19:30  
参加者：10名

##### 【今年の藍色】

日 時：2019年7月26日(金) 18:30～19:30  
参加者：20名

##### 【江戸リップ】

日 時：2019年10月4日(金) 18:30～19:30  
参加者：20名

##### 【パステル・クレヨンの魅力】

日 時：2019年11月15日(金) 18:30～19:30  
参加者：19名

##### 【パステル、ふたたび】

日 時：2020年2月14日(金) 18:30～19:30  
参加者：18名

#### 一美術からみた文化ー

##### 【パラパラ・カクカク・アニメーション】

日 時：2019年4月19日(金) 18:30～19:30  
参加者：13名

##### 【橋 真ん中を渡ろう！】

日 時：2019年5月17日(金) 18:30～19:30  
参加者：20名

##### 【アート・プロジェクトって何？】

日 時：2019年5月31日(金) 18:30～19:30  
参加者：22名

##### 【アート・プロジェクトって何？ II】

日 時：2019年7月19日(金) 18:30～19:30  
参加者：19名

##### 【写真との出会い①】

日 時：2019年9月27日(金) 18:30～19:30  
参加者：19名

##### 【遠くへいきたい】

日 時：2019年10月11日(金) 18:30～19:30  
参加者：15名

##### 【人形(ひとがた)の佇まい②】

日 時：2020年1月24日(金) 18:30～19:30  
参加者：13名

##### 【鼠がやってきた！】

日 時：2020年2月7日(金) 18:30～19:30  
参加者：19名

##### 【器話(うつわばなし)⑥】

日 時：2020年2月21日(金) 18:30～19:30  
参加者：16名

#### 一素材と技術ー

##### 【染・捺染】

日 時：2019年6月7日(金) 18:30～19:30  
参加者：27名

##### 【染・抜染】

日 時：2019年6月14日(金) 18:30～19:30  
参加者：18名

##### 【染・防染】

日 時：2019年6月21日(金) 18:30～19:30  
参加者：23名

##### 【布を溶かす】

日 時：2019年6月28日(金) 18:30～19:30  
参加者：26名

##### 【染・引き染】

日 時：2019年7月5日(金) 18:30～19:30  
参加者：20名

##### 【染・濃染】

日 時：2019年7月12日(金) 18:30～19:30  
参加者：21名

##### 【手技、万歳！！】

日 時：2019年8月9日(金) 18:30～19:30  
参加者：13名

##### 【木版画の楽しみ方】

日 時：2019年9月20日(金) 18:30～19:30  
参加者：18名

##### 【紙の布】

日 時：2019年11月29日(金) 18:30～19:30  
参加者：22名

##### 【絵の具の表情】

日 時：2020年1月10日(金) 18:30～19:30  
参加者：12名

#### 一夜のおとなの金曜講座 番外編ー

##### 【愛のミュゼオロジー 竹を学んどこう！】

日 時：2019年4月12日(金) 18:30～19:30  
参加者：25名

##### 【愛のミュゼオロジー 利休についての大嘘】

日 時：2019年5月24日(金) 18:30～19:30  
参加者：23名

##### 【歌川派の開祖・歌川豊春☆】

日 時：2019年10月18日(金) 18:30～19:30  
参加者：25名

##### 【大人だって遊びたい！ころころピンポン】

日 時：2019年12月6日(金) 18:30～19:30  
参加者：12名

#### どなたでもワークショップ

##### 【アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ！】

場 所：OPAM 2Fアトリエ  
対 象：どなたでも

##### 【ひらひら】

日 時：2019年4月7日(日) 10:30～12:30  
参加者：17名

日 時：2019年4月7日(日) 14:00～16:00  
参加者：11名

##### 【踊るペーパーモビール April】

日 時：2019年4月14日(日) 10:30～12:30  
参加者：8名

日 時：2019年4月14日(日) 14:00～16:00  
参加者：19名

##### 【ふぁん・ふぁん・ふぁん(Fun・Fun・Fan)】

日 時：2019年5月12日(日) 10:30～12:30  
参加者：6名

日 時：2019年5月12日(日) 14:00～16:00  
参加者：3名

##### 【踊るペーパーモビール May】

日 時：2019年5月19日(日) 10:30～12:30  
参加者：18名

日 時：2019年5月19日(日) 14:00～16:00

参加者：3名  
**【凹凸版画(ぼこしろはんが)】**  
 日 時：2019年6月2日(日) 10:30~12:30  
 参加者：19名  
 日 時：2019年6月2日(日) 14:00~16:00  
 参加者：12名  
**【あみあみ小箱】**  
 日 時：2019年6月9日(日) 10:30~12:30  
 参加者：5名  
 日 時：2019年6月9日(日) 14:00~16:00  
 参加者：18名  
**【ステキなお団子頭】**  
 日 時：2019年6月23日(日) 10:30~12:30  
 参加者：8名  
 日 時：2019年6月23日(日) 14:00~16:00  
 参加者：12名  
**【踊るペーパーモビール June】**  
 日 時：2019年6月30日(日) 10:30~12:30  
 参加者：25名  
 日 時：2019年6月30日(日) 14:00~16:00  
 参加者：14名  
**【天の川の水】**  
 日 時：2019年7月7日(日) 10:30~12:30  
 参加者：16名  
 日 時：2019年7月7日(日) 14:00~16:00  
 参加者：18名  
**【踊るペーパーモビール July】**  
 日 時：2019年7月15日(月・祝) 10:30~12:30  
 参加者：30名  
 日 時：2019年7月15日(月・祝) 14:00~16:00  
 参加者：12名  
**【ステキなお団子頭②】**  
 日 時：2019年7月21日(日) 10:30~12:30  
 参加者：22名  
 日 時：2019年7月21日(日) 14:00~16:00  
 参加者：29名  
**【ててんアニマル】**  
 日 時：2019年9月15日(日) 10:30~12:30  
 参加者：15名  
 日 時：2019年9月15日(日) 14:00~16:00  
 参加者：34名  
**【踊るペーパーモビール August】**  
 日 時：2019年9月16日(月・祝) 10:30~12:30  
 参加者：19名  
 日 時：2019年9月16日(月・祝) 14:00~16:00  
 参加者：29名  
**【アニマル☆パラダイス】**  
 日 時：2019年9月23日(月・祝) 10:30~12:30  
 参加者：35名  
 日 時：2019年9月23日(月・祝) 14:00~16:00  
 参加者：18名  
**【踊るペーパーモビール September】**  
 日 時：2019年9月29日(日) 10:30~12:30  
 参加者：9名  
 日 時：2019年9月29日(日) 14:00~16:00  
 参加者：22名  
**【浮きでてしおりちゃん】**  
 日 時：2019年10月6日(日) 10:30~12:30  
 参加者：12名  
 日 時：2019年10月6日(日) 14:00~16:00  
 参加者：12名  
**【あなざーワールド】**  
 日 時：2019年10月13日(日) 10:30~12:30  
 参加者：29名  
 日 時：2019年10月13日(日) 14:00~16:00  
 参加者：22名  
**【踊るペーパーモビール October】**  
 日 時：2019年10月14日(月・祝) 10:30~12:30  
 参加者：11名  
 日 時：2019年10月14日(月・祝) 14:00~16:00  
 参加者：17名  
**【おぼけのテッチデー】**  
 日 時：2019年10月27日(日) 10:30~12:30

参加者：24名  
 日 時：2019年10月27日(日) 14:00~16:00  
 参加者：13名  
**【宇治山さん】**  
 日 時：2019年11月3日(日) 10:30~12:30  
 参加者：19名  
 日 時：2019年11月3日(日) 14:00~16:00  
 参加者：27名  
**【水のゆらめき】**  
 日 時：2019年11月4日(月・祝) 10:30~12:30  
 参加者：18名  
 日 時：2019年11月4日(月・祝) 14:00~16:00  
 参加者：17名  
**【いけいけ！おおはし】**  
 日 時：2019年11月10日(日) 10:30~12:30  
 参加者：13名  
 日 時：2019年11月10日(日) 14:00~16:00  
 参加者：16名  
**【このき、なんのき？】**  
 日 時：2019年11月16日(土) 10:30~12:30  
 参加者：4名  
 日 時：2019年11月16日(土) 14:00~16:00  
 参加者：20名  
**【踊るペーパーモビール November】**  
 日 時：2019年11月17日(日) 10:30~12:30  
 参加者：9名  
 日 時：2019年11月17日(日) 14:00~16:00  
 参加者：19名  
**【ピカテカ目印☆トナカイさんの道しるべ】**  
 日 時：2019年12月1日(日) 10:30~12:30  
 参加者：25名  
 日 時：2019年12月1日(日) 14:00~16:00  
 参加者：2名  
**【ソリエ房～サンタさんへのプレゼント～】**  
 日 時：2019年12月8日(日) 10:30~12:30  
 参加者：8名  
 日 時：2019年12月8日(日) 14:00~16:00  
 参加者：7名  
**【踊るペーパーモビール December】**  
 日 時：2019年12月15日(日) 10:30~12:30  
 参加者：25名  
 日 時：2019年12月15日(日) 14:00~16:00  
 参加者：35名  
**【踊るペーパーモビール January】**  
 日 時：2020年1月12日(日) 10:30~12:30  
 参加者：19名  
 日 時：2020年1月12日(日) 14:00~16:00  
 参加者：25名  
**【旅するカード】**  
 日 時：2020年2月2日(日) 10:30~12:30  
 参加者：10名  
 日 時：2020年2月2日(日) 14:00~16:00  
 参加者：6名  
**【カオカオ・トーテムポール】**  
 日 時：2020年2月9日(日) 10:30~12:30  
 参加者：31名  
 日 時：2020年2月9日(日) 14:00~16:00  
 参加者：8名  
**【空飛ぶのりもの】**  
 日 時：2020年2月11日(火・祝) 10:30~12:30  
 参加者：16名  
 日 時：2020年2月11日(火・祝) 14:00~16:00  
 参加者：10名  
**【あがるん♪】**  
 日 時：2020年2月23日(日・祝) 10:30~12:30  
 参加者：37名  
 日 時：2020年2月23日(日・祝) 14:00~16:00  
 参加者：34名  
**【踊るペーパーモビールFebruary】**  
 日 時：2020年2月24日(月・振) 10:30~12:30  
 参加者：9名  
 日 時：2020年2月24日(月・振) 14:00~16:00  
 参加者：16名

## みんなの土曜アトリエ

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室、  
 3Fコレクション展示室  
 対 象：10:30~12:00 4歳以上の未就学児とその保護者  
 14:00~15:30 小学生から一般  
**【スズナリ】**  
 日 時：2019年4月6日(土) 10:30~12:00  
 参加者：27名  
 日 時：2019年4月6日(土) 14:00~15:30  
 参加者：7名  
**【お絵描きデイト 青・未確認生物を創造せよ！】**  
 日 時：2019年4月13日(土) 10:30~12:00  
 参加者：27名  
 日 時：2019年4月13日(土) 14:00~15:30  
 参加者：22名  
**【こころチューブ】**  
 日 時：2019年4月20日(土) 10:30~12:00  
 参加者：39名  
 日 時：2019年4月20日(土) 14:00~15:30  
 参加者：35名  
**【ゆらゆら、ぶらぶらのユサユサ】**  
 日 時：2019年5月11日(土) 10:30~12:00  
 参加者：27名  
 日 時：2019年5月11日(土) 14:00~15:30  
 参加者：9名  
**【鏡三鏡、鏡サン♡】**  
 日 時：2019年5月18日(土) 10:30~12:00  
 参加者：27名  
 日 時：2019年5月18日(土) 14:00~15:30  
 参加者：19名  
**【アニマル・チェアをつくろう！】**  
 日 時：2019年5月25日(土) 10:30~12:00  
 参加者：19名  
 日 時：2019年5月25日(土) 14:00~15:30  
 参加者：12名  
**【もひゃもひゃの森】**  
 日 時：2019年6月1日(土) 10:30~12:00  
 参加者：20名  
 日 時：2019年6月1日(土) 14:00~15:30  
 参加者：15名  
**【みんなだって触りたい♡ いろいろな竹】**  
 日 時：2019年6月8日(土) 10:30~12:00  
 参加者：23名  
 日 時：2019年6月8日(土) 14:00~15:30  
 参加者：6名  
**【竹槌】**  
 日 時：2019年6月15日(土) 10:30~12:00  
 参加者：31名  
 日 時：2019年6月15日(土) 14:00~15:30  
 参加者：16名  
**【ふわもこ】**  
 日 時：2019年6月22日(土) 10:30~12:00  
 参加者：30名  
 日 時：2019年6月22日(土) 14:00~15:30  
 参加者：24名  
**【ふわもこ】**  
 日 時：2019年6月29日(土) 10:30~12:00  
 参加者：26名  
 日 時：2019年6月29日(土) 14:00~15:30  
 参加者：20名  
**【暗闇体験・七夕前夜祭】**  
 日 時：2019年7月6日(土) 10:30~12:00  
 参加者：30名  
 日 時：2019年7月6日(土) 14:00~15:30  
 参加者：6名  
**【ユラユラ・じゃんじゃん】**  
 日 時：2019年9月14日(土) 10:30~12:00  
 参加者：24名  
 日 時：2019年9月14日(土) 14:00~15:30  
 参加者：14名  
**【リクエストにお応え☆アニマル・チェア】**  
 日 時：2019年9月21日(土) 10:30~12:00  
 参加者：24名

日 時：2019年9月21日(土) 14:00～15:30  
参加者：5名

**【絵手紙を描こう！】**

日 時：2019年9月28日(土) 10:30～12:00  
参加者：2名

日 時：2019年9月28日(土) 14:00～15:30  
参加者：5名

**【壁ジャンプ！】**

日 時：2019年11月23日(土) 10:30～12:00  
参加者：12名

日 時：2019年11月23日(土) 14:00～15:30  
参加者：16名

**【べっとんべとん】**

日 時：2019年11月30日(土) 10:30～12:00  
参加者：31名

日 時：2019年11月30日(土) 14:00～15:30  
参加者：11名

**【アニマルヴィレッジ みんなの森】**

日 時：2019年12月7日(土) 10:30～12:00  
参加者：7名

日 時：2019年12月7日(土) 14:00～15:30  
参加者：7名

**【魔法のホウキ・アゲイン】**

日 時：2020年1月11日(土) 10:30～12:00  
参加者：33名

日 時：2020年1月11日(土) 14:00～15:30  
参加者：28名

**【宝石モザイク】**

日 時：2020年1月25日(土) 10:30～12:00  
参加者：31名

日 時：2020年1月25日(土) 14:00～15:30  
参加者：29名

**【工作デェイ！満腹万歳☆おす飯】**

日 時：2020年2月1日(土) 10:30～12:00  
参加者：34名

日 時：2020年2月1日(土) 14:00～15:30  
参加者：4名

**【カオカオ・ミュージアム@美の女神たち】**

日 時：2020年2月8日(土) 10:30～12:00  
参加者：9名

日 時：2020年2月8日(土) 14:00～15:30  
参加者：16名

**【雪の結晶魔法陣】**

日 時：2020年2月15日(土) 10:30～12:00  
参加者：33名

日 時：2020年2月15日(土) 14:00～15:30  
参加者：13名

**【MOFUMOFU♡ヒツジ100%とまみれる】**

日 時：2020年2月22日(土) 10:30～12:00  
参加者：30名

日 時：2020年2月22日(土) 14:00～15:30  
参加者：25名

**特別ワークショップ&レクチャー**

●アトリうむ遊園地

**【手と遊ぼう！踊るペーパーモビール@アトリうむ遊園地】**

場 所：iichiko総合文化センター・県民ギャラリー、  
OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年7月13日(土) 12:00～17:00  
参加者：どなたでも 323名

●夏の特別ワークショップ

**【今年も"びしょぬれ" 白い服で集合】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室、  
創作広場

日 時：2019年7月20日(土) 10:30～16:30  
参加者：小学生 20名

**【摩訶不思議！？ようこそ、パラレル・ワールドへ】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室

日 時：2019年7月27日(土) 10:30～16:30  
日 時：2019年7月28日(日) 10:30～16:30  
参加者：小学生 18名

●夏の特別ワークショップ第二弾【手が語る】

**【手を解剖する 機能と役割】**

講 師：岡田 美佐子(作業療法士)

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月3日(土) 13:30～16:30  
参加者：中学生から一般 17名

**【じゃんげんのイロ・カタチ】**

講 師：盛田 亜耶(美術家)

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月17日(土) 10:30～15:30  
参加者：小中学生 9名

**【手で描く？空前絶後の超絶技巧】**

講 師：小川 信治(美術家)

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月24日(土) 13:30～16:30  
参加者：中学生から一般 33名

**【こどもワークショップ 手を握り出す】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ 創作広場

日 時：2019年8月4日(日) 10:30～16:30  
参加者：小学4年生から中学生 5名

**【ファミリーワークショップ 今日の私の"手"]**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月18日(日) 10:30～13:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 12名

**【ファミリーワークショップ 踊るアニマル・ハンド・パペット】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ、コレクション展示室

日 時：2019年8月25日(日) 10:30～13:30  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 15名

**【指人形でつくる ハッピーカムカムアニマル】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月10日(土) 10:30～12:30  
参加者：19名

日 時：2019年8月10日(土) 14:00～16:00  
参加者：16名

**【ゆびがひで】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月11日(日) 10:30～12:30  
参加者：23名

日 時：2019年8月11日(日) 14:00～16:00  
参加者：17名

**【手日記】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2019年8月12日(月・祝) 10:30～12:30  
参加者：33名

日 時：2019年8月12日(月・祝) 14:00～16:00  
参加者：34名

●The Ukiyo-e 歌川派展 関連ワークショップ&レクチャー

**【頭と身体ギャラリーツアー@歌川派】**

場 所：OPAM 3F B展示室

日 時：2019年9月25日(水) 14:00～15:30  
参加者：どなたでも 26名

**【江戸トリップ】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ、3F 展示室B

日 時：2019年10月5日(土) 10:00～12:00  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 31名

日 時：2019年10月5日(土) 14:00～16:00  
参加者：小学生から一般 7名

日 時：2019年10月19日(土) 10:00～12:00  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 29名

日 時：2019年10月19日(土) 14:00～16:00  
参加者：小学生から一般 24名

**【浮世絵に見る色材の魅力ー透明と不透明】**

講 師：降旗 千賀子(フリーランスキュレーター)

場 所：アトリエ、体験学習室

日 時：2019年10月22日(火) 13:30～15:30  
参加者：一般 45名

●冬の特別ワークショップ

**【ファミリーワークショップ「芸術は爆発だ！絵の具と遊ぼう！】**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2020年1月13日(月・祝) 10:30～14:00  
参加者：4歳以上の未就学児とその保護者 22名

**【こどもワークショップ「芸術は爆発だ！絵の具まみれ」**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

日 時：2020年1月19日(日) 10:30～14:00

参加者：小中学生 14名

●連続講座「美術館をめぐる7つのお話」

場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室

対 象：中学生から一般

**【其の一 アートが変わった 美術館の変わる日】】**

講 師：加藤 康彦(佐伯市大手前開発推進室参事  
／前大分県立美術館 副館長)

日 時：2019年10月12日(土) 13:30～16:30  
参加者：18名

**【其の二 美術館はどこから来たのか、美術館は何者か、  
そしてどこへ行くのか】**

講 師：川浪 千鶴(元高知県立美術館企画監兼学芸課長  
／フリーランスキュレーター)

日 時：2019年10月26日(土) 13:30～16:30  
参加者：23名

**【其の三 コレクションに耳を澄ます  
ブリヂストン美術館からアーティゾン美術館へ】**

講 師：貝塚 健  
(石橋財団アーティゾン美術館 教育普及部長)

日 時：2019年11月2日(土) 13:30～16:30  
参加者：21名

**【其の四 街・人とアート 美術館の役割】**

講 師：菅 章(大分市美術館 館長)

日 時：2019年11月9日(土) 13:30～16:30  
参加者：32名

**【其の五 現代美術の楽しみ方】**

講 師：青野 和子(ハラ ミュージアム アーク 館長)

日 時：2019年12月14日(土) 13:30～16:30  
参加者：34名

**【其の六 第三世代の美術館とこれから】**

講 師：米田 耕司(長崎県美術館 館長)

日 時：2019年12月21日(土) 13:30～16:30  
参加者：23名

**【其の七 美術の境界線をいったりきたり  
～美術館はどこへ行く～】**

講 師：木下 直之  
(静岡県立美術館 館長／東京大学名誉教授)

日 時：2020年1月18日(土) 13:30～16:30  
参加者：40名

公開ラボラトリー

**教材ボックスつくってます！**

場 所：OPAM 2Fアトリエ

**【ハンズオン作品収納ボックス制作】**

日 時：2019年4月6日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、ハンズオン作品収納ボックス制作】**

日 時：2019年4月13日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、道具整理】**

日 時：2019年4月20日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、道具整理】**

日 時：2019年4月21日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作、教材ボックス資料整理】**

日 時：2019年5月11日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、資料整理】**

日 時：2019年5月18日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、シルクスクリーン見本制作準備】**

日 時：2019年5月25日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、シルクスクリーン見本制作準備】**

日 時：2019年5月26日(日) 10:30～12:00

**【シルクスクリーン見本制作準備】**

日 時：2019年6月1日(土) 17:00～19:00

**【木材見本制作、資料整理】**

日 時：2019年6月8日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、染織見本制作】**

日 時：2019年6月15日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、染織見本制作】**

日 時：2019年6月16日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作、染織見本制作】**

日 時：2019年6月22日(土) 17:00～19:00

**【染織見本制作】**

日 時：2019年6月29日(土) 17:00～19:00

**【染織見本制作】**

日 時：2019年7月6日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、資料整理】**  
日 時：2019年7月14日(日) 10:30～12:00

**【織物道具整理、顔料制作】**  
日 時：2019年9月14日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、笹色紅づくり準備】**  
日 時：2019年9月21日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、笹色紅づくり準備】**  
日 時：2019年9月22日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作、笹色紅づくり準備】**  
日 時：2019年9月28日(土) 17:00～19:00

**【紙の糸紡ぎ】**  
日 時：2019年10月5日(土) 17:00～19:00

**【笹色紅・本紅づくり、パステルの型づくり】**  
日 時：2019年10月19日(土) 17:00～19:00

**【笹色紅・本紅づくり、パステルの型づくり、顔料制作】**  
日 時：2019年10月20日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作、パステル制作】**  
日 時：2019年11月16日(土) 17:00～19:00

**【紙布づくり】**  
日 時：2019年11月23日(土) 17:00～19:00

**【紙布づくり】**  
日 時：2019年11月24日(日) 10:30～12:00

**【紙布づくり】**  
日 時：2019年11月30日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、紙布づくり】**  
日 時：2019年12月7日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、綿糸紡ぎ、油絵の具色見本制作】**  
日 時：2019年12月22日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作】**  
日 時：2020年1月11日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作】**  
日 時：2020年1月25日(土) 17:00～19:00

**【顔料制作、資料整理】**  
日 時：2020年1月26日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作、羊毛カーディング】**  
日 時：2020年2月1日(土) 17:00～19:00

**【資料整理、羊毛カーディング、ワークショップ準備】**  
日 時：2020年2月8日(土) 17:00～19:00

**【パステル制作】**  
日 時：2020年2月15日(土) 17:00～19:00

**【パステル制作】**  
日 時：2020年2月16日(日) 10:30～12:00

**【顔料制作】**  
日 時：2020年2月22日(土) 17:00～19:00

## 教育普及活動展示

**【教育普及グループ活動展示 びじゅつって、すげえ！  
2018 - 2019「この1年の進化と深化」】**  
場 所：OPAM 2Fアトリエ・体験学習室  
日 時：2019年4月26日(金)～5月9日(木) 開館時間

**【夏休み特別ワークショップ「手が語る」記録展】**  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2019年8月30日(金)～9月12日(木) 開館時間

**【活動展示～見せます！教育普及の“器”たち】**  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2019年12月27日(金)～2020年1月9日(木) 開館時間

## スクールプログラム

### びじゅつかんの旅

●大分大学教育学部附属小学校  
**【びじゅつかんの旅 石の話】**  
場 所：OPAM2Fアトリエ  
日 時：2019年6月28日(金) 10:30～11:30  
参加者：33名(小学3年生)

●社会福祉法人 慈光会 にしきこども園  
**【びじゅつかんの旅 じたく ふわもこギャラクシー】**  
場 所：にしきこども園ホール  
日 時：2019年8月28日(水) 10:30～12:00  
参加者：34名(年中・年長)

●竹田市立都野中学校  
**【びじゅつかんの旅 じたく ころころピンポン+ふわもこ】**

場 所：都野中学校体育館  
日 時：2019年9月12日(水) 10:25～12:05  
参加者：22名(中学1～3年生)

●社会福祉法人 慈光会 にしきこども園  
**【びじゅつかんの旅 ばたふわ+一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ、コレクション展示室  
日 時：2019年9月13日(金) 10:15～13:40  
参加者：33名(年中・年長)

●竹田市立都野中学校  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 2Fアトリエ、3Fコレクション展示室  
日 時：2019年9月19日(木) 10:00～12:00  
参加者：22名(中学1～3年生)

●大分市立春日町小学校  
**【びじゅつかんの旅 じたく ころころピンポン  
これでもどだ！10,000個のメカ花火】**  
場 所：春日町小学校体育館  
日 時：2019年10月2日(水) 10:00～12:00  
参加者：130名(小学3年生)

●大分市立春日町小学校  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、3F展示室B  
日 時：2019年10月4日(金) 10:00～12:00  
参加者：133名(小学3年生)

●大分市立大在小学校  
**【びじゅつかんの旅 ふわもこ+一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、3Fホワイエ  
日 時：2019年10月11日(金) 10:00～12:00  
参加者：37名(特別支援学級1～6年生)

●大分県立盲学校小学部  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 3F展示室B  
日 時：2019年10月15日(火) 13:50～15:00  
参加者：1名(小学6年生)

●学校法人 得丸学園 宮内幼稚園  
**【びじゅつかんの旅 じたく ふわもこギャラクシー】**  
場 所：宮内幼稚園ホール  
日 時：2019年10月24日(木) 10:00～12:00  
参加者：52名(年長)

●大分県立盲学校小学部  
**【びじゅつかんの旅 じたく つなげて段ボール】**  
場 所：盲学校教室  
日 時：2019年10月30日(水) 10:30～12:00  
参加者：6名(小学5・6年生)

●学校法人 得丸学園 宮内幼稚園  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年11月1日(金) 10:00～12:00  
参加者：52名(年長)

●臼杵市立臼杵南小学校  
**【びじゅつかんの旅 じたく ぼわんぼわん】**  
場 所：臼杵南小学校体育館  
日 時：2019年11月5日(火) 9:25～11:15  
参加者：18名(小学6年生)

●大分県立盲学校小学部  
**【びじゅつかんの旅 さわってみよう、いっしょにみよう】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年11月8日(金) 10:00～11:30  
参加者：6名(小学5・6年生)

●臼杵市立臼杵南小学校  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年11月13日(水) 10:00～11:30  
参加者：18名(小学6年生)

●大分市立大道小学校  
**【びじゅつかんの旅 じたく ころころピンポンこれぞ  
どうだ！10,000個のメカ花火2019】**  
場 所：大道小学校体育館  
日 時：2019年11月16日(土) 9:40～11:30

参加者：200名(小学1年生とその家族)

●大分県立豊学校幼稚部  
**【びじゅつかんの旅 じたく えのぐであそぼう】**  
場 所：豊学校プレイルーム  
日 時：2019年11月27日(水) 10:15～11:30  
参加者：5名(年少・年長)

●豊後大野市立緒方中学校  
**【びじゅつかんの旅 じたく  
コミュニケーション・スティック & 超・ぼわんぼわん】**  
場 所：緒方中学校体育館  
日 時：2019年11月28日(木) 13:40～15:30  
参加者：29名(中学3年生)

●大分県立豊学校幼稚部  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年12月3日(火) 10:00～11:30  
参加者：4名(年少・年長)

●大分県立豊学校高等部  
**【びじゅつかんの旅 じたく アクションペインティングに挑戦】**  
場 所：豊学校美術室  
日 時：2019年12月10日(木) 13:30～15:30  
参加者：13名(高校1・3年生)

●豊後大野市緒方中学校  
**【びじゅつかんの旅 ふわもこギャラクシー+一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年12月13日(金) 10:00～14:45  
参加者：35名(中学3年生)

●大分県立豊学校高等部  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る 美術館でスケッチ】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年12月19日(木) 13:30～15:30  
参加者：13名(高校1・3年生)

●大分県教育センターポランの広場  
**【びじゅつかんの旅 じたく 器 for you～焼き物の器づくり】**  
場 所：ポランの広場  
日 時：2020年1月17日(金) 10:00～12:00  
参加者：4名

●学校法人 別府大学 明星幼稚園  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年1月20日(月) 10:00～11:35  
参加者：50名(年長)

●大分市立大道小学校  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年1月21日(火) 10:00～11:30  
参加者：98名(小学1年生)

●学校法人 別府大学 明星幼稚園  
**【びじゅつかんの旅 じたく 宝石ピカピカ】**  
場 所：明星幼稚園プレイルーム  
日 時：2020年1月22日(水) 9:30～10:30  
参加者：93名(年少・年中)

●大分県教育センターポランの広場  
**【びじゅつかんの旅 一緒に視る】**  
場 所：OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年1月24日(金) 10:00～12:00  
参加者：1名

●いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園  
**【びじゅつかんの旅 じたく 雪の結晶魔法陣】**  
場 所：どんぐり幼稚園  
日 時：2020年2月18日(火) 10:00～12:00  
参加者：16名(年長)

●いずみヶ丘学園 しいのみこども園  
**【びじゅつかんの旅 じたく 雪の結晶魔法陣】**  
場 所：どんぐり幼稚園  
日 時：2020年2月18日(火) 10:00～12:00  
参加者：6名(年長)



●いづみヶ丘学園 どんぐり幼稚園

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年2月25日(火) 10:00～12:00  
参加者：16名(年長)

●いづみヶ丘学園 しいのみこども園

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年2月25日(火) 10:00～12:00  
参加者：6名(年長)

連携プログラム

アウトリーチ・プログラム

●姫島村立姫島小学校

【ぼわんぼわん】

場 所：姫島小学校体育館  
日 時：2019年7月10日(水) 9:35～11:10  
参加者：39名(小学1～3年生)

●姫島村立姫島小学校

【姫島色をつくる いのちの色～動物】

場 所：姫島村立姫島小学校 家庭科室・理科室  
日 時：2019年7月10日(水) 11:30～14:50  
日 時：2019年7月11日(木) 9:35～11:25  
参加者：31名(小学4～6年生)

●姫島村立姫島中学校

【姫島色をつくる いのちの色～動物】

場 所：姫島中学校 技術室  
日 時：2019年7月11日(木) 13:30～15:40  
参加者：33名(中学1～3年生)

●豊後大野市 ジオ・ジュニアリーダークラブ

【絵の具づくり】

場 所：豊後大野市 中央公民館  
日 時：2019年8月22日(木) 9:30～12:00  
13:00～15:30  
参加者：15名(小学5年生～中学1年生)

●佐伯市立宇目緑豊中学校

【ザ・ピグメント～宇目色をつくる

顔料からクレヨン・パステルへ】

場 所：宇目緑豊中学校 技術室  
日 時：2019年9月26日(木) 10:40～12:30  
参加者：21名(中学1年生)

●国東市立国見中学校

【ふわもこギャラクシー】

場 所：国見中学校体育館  
日 時：2019年10月7日(月) 9:00～10:30  
参加者：49名(中学1・2年生)

【器をみる・つくる】

場 所：国見中学校ホール  
日 時：2019年10月7日(月) 10:40～12:30  
参加者：21名(中学3年生)

●豊後大野市立新田幼稚園・新田小学校

【ころころピンポン】

場 所：新田小学校体育館  
日 時：2019年10月9日(水) 9:25～11:15  
参加者：20名(5歳児、小学1・2年生)

●由布市立挾間小学校

【カラフルマント】

場 所：挾間小学校教室  
日 時：2019年10月10日(木) 10:30～12:00  
参加者：12名(小学1～4・6年生)

●宇佐市立院内中部小学校

【いざ、ハイキングへ】

場 所：院内中部小学校教室  
日 時：2019年10月18日(金) 10:50～12:00  
参加者：10名(中学2年生)

●大分県立支援学校 高等部

【静かなるアクションペインティング】

場 所：大分支援学校高等部教室  
日 時：2019年10月21日(月) 10:35～12:20  
参加者：29名(高校1年生)

●九重町立飯田小学校

【静かなるアクションペインティング】

場 所：飯田小学校体育館  
日 時：2019年10月24日(木) 9:45～11:30  
参加者：18名(3・4年生)

●大分市立長浜小学校

【器をみる・つくる】

場 所：長浜小学校体育館  
日 時：2019年10月25日(金) 10:20～12:05  
参加者：51名(小学5年生)

●宇佐市立南院内小学校

【カタチをみる】

場 所：南院内小学校教室  
日 時：2019年10月28日(月) 14:20～15:55  
参加者：6名(小学6年生)

●日田市立若宮小学校

【ふわもこギャラクシー】

場 所：若宮小学校体育館  
日 時：2019年10月29日(火) 10:50～12:10  
参加者：44名(小学1・2年生)

●大分市立長浜小学校

【静かなるアクションペインティング】

場 所：長浜小学校体育館  
日 時：2019年10月31日(木) 8:45～10:15  
参加者：7名(特別支援学級)

●津久見市立聖徳小学校

【ぼわんぼわん】

場 所：聖徳小学校体育館  
日 時：2019年11月12日(火) 10:40～12:15  
参加者：21名(小学1・2年生)

●大分市立小佐井小学校

【ふわもこ】

場 所：小佐井小学校体育館  
日 時：2019年11月13日(水) 9:15～10:00  
参加者：16名(特別支援学級全学年)

●大分県立別府支援学校 小学部

【静かなるアクションペインティング】

場 所：別府支援学校教室  
日 時：2019年11月15日(金) 9:50～11:30  
参加者：6名(小学1～4年生)

●大分県立大分支援学校 高等部

【音で遊ぶ】

場 所：大分県立大分支援学校 プレイルーム  
日 時：2019年11月19日(火) 9:40～11:25  
参加者：6名(全学年)

●豊後高田市立戴星学園

【ホワイトビレッジ】

場 所：戴星学園理科室  
日 時：2019年11月20日(水) 9:45～11:30  
参加者：22名(小学1～4年生)

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【回転デコレーション】

場 所：宇目緑豊小学校ホール  
日 時：2019年11月21日(木) 9:35～11:25  
参加者：12名(小学3年生)

●豊後大野市立朝地小学校

【静かなるアクションペインティング】

場 所：朝地小学校体育館  
日 時：2019年11月21日(木) 10:40～12:20  
参加者：31名(小学3・4年生)

●別府市立鶴見小学校

【ふわもこギャラクシー】

場 所：鶴見小学校体育館  
日 時：2019年11月26日(火) 13:50～15:25  
参加者：57名(小学6年生)

●国東市立武蔵中学校

【超・ぼわんぼわん】

場 所：武蔵中学校体育館  
日 時：2019年12月5日(木) 8:40～10:30  
参加者：55名(中学1・2年生)

【空想建築】

場 所：武蔵中学校美術室  
日 時：2019年12月5日(木) 10:40～12:30

参加者：34名(中学3年生)

●日田市立石井小学校

【たまごカプセル】

場 所：石井小学校教室  
日 時：2019年12月6日(金) 9:45～11:35  
参加者：15名(小学4年生)

●中津市立鶴居幼稚園

【ころころピンポン】

場 所：鶴居小学校体育館  
日 時：2019年12月17日(火) 9:30～10:30  
参加者：47名(年長)

●大分県立大分支援学校 小学部

【ころころピンポン】

場 所：大分支援学校 プレイルーム  
日 時：2020年1月23日(木) 10:35～11:20  
参加者：33名(小学2・3年生)

●大分県立由布支援学校 高等部

【ばたふわ+ぼわんぼわん】

場 所：由布支援学校体育館  
日 時：2020年1月28日(火) 13:10～14:45  
参加者：6名(高校1年生)

●佐伯市立鶴岡小学校

【リング・リング・リング】

場 所：鶴岡小学校体育館  
日 時：2020年2月3日(月) 8:30～10:05  
参加者：45名(小学1年生1・2組)  
日 時：2020年2月3日(月) 10:20～12:00  
参加者：46名(小学1年生3・4組)

●津久見市立津久見小学校

【空飛ぶのりもの】

場 所：津久見小学校教室  
日 時：2020年2月13日(木) 10:25～12:00  
参加者：29名(小学1年生)

●宇佐市立天津津小学校

【鉛筆って、すげえ！】

場 所：天津津小学校 マルチパーパス  
日 時：2020年2月20日(木) 13:55～15:30  
参加者：37名(小学3～5年生)

●津久見市立第一中学校

【その絵…どんな絵？】

場 所：第一中学校 集会室  
日 時：2020年2月20日(木) 9:40～10:30  
参加者：30名(中学2年生)  
日 時：2020年2月20日(木) 11:40～12:30  
参加者：30名(中学2年生)  
日 時：2020年2月20日(木) 13:30～14:20  
参加者：30名(中学2年生)  
※津久見市教育委員会、大分大学との連携

先生のための講座

【小4ミュージアムツアーのための鑑賞講座】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年6月10日(月) 10:00～12:00  
参加者：15名(小4ミュージアムツアーガイドスタッフ)

【小4ミュージアムツアー引率教員のための鑑賞講座】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年6月10日(月) 14:30～16:30  
参加者：24名(引率教員)

【地域まるごと美術館(竹田展) ガイドスタッフ研修】

場 所：竹田市総合文化ホール グランツタけた  
多目的ホール  
日 時：2019年6月11日(火) 13:00～17:00  
参加者：23名(大分県立美術館ガイドスタッフ)

【一緒にみる・身体で感じる】

場 所：OPAM 2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年7月2日(火) 13:00～16:10  
参加者：38名(幼稚園新規採用教員研修)

【小4ミュージアムツアー引率教員のためのミニ研修】

場 所：OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時：2019年7月4日(木) 14:00～15:30  
参加者：1名(引率教員)  
【みる・つくる・あそぶ・かざる】  
場 所：OPAM 2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年7月23日(火) 13:00～16:10  
参加者：18名(幼稚園中堅教諭等資質向上研修)

【ドローイング/見える・消える】  
場 所：OPAM 2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年7月26日(金) 10:00～12:30  
参加者：9名(テーマ別研修「美術館・理蔵物文化センター活用研修」)

【子どもの絵の見方・かんたん楽しい工作の授業】  
場 所：くすまちメルサンホール  
日 時：2019年7月29日(月) 13:00～16:30  
参加者：11名(玖珠郡教育研究協議会図工美術部会  
玖珠町小・中学校教員)

【主体的・対話的で深い学びってなんだ?】  
場 所：OPAM 2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年7月31日(水) 10:20～12:00  
13:00～16:00  
特別講師：鈴木陽子(東京都目黒区立五本木小学校教諭)  
参加者：31名(幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校教員)

【一緒にみる・身体で感じる】  
場 所：OPAM 2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年8月1日(木) 13:00～16:10  
参加者：60名(幼保連携型認定こども園  
新規採用保育教諭研修)

【子どもの絵の見方・水彩画の指導基礎講座】  
場 所：竹田市立竹田南部中学校美術室  
日 時：2019年8月2日(金) 9:30～12:30  
参加者：8名(竹田市教育研究協議会図工・美術部会  
竹田市小・中学校教員)

【身体を使ったワークショップ～ふわもち】  
場 所：中津市立北部幼稚園ホール  
日 時：2019年8月5日(月) 14:00～16:30  
参加者：22名(中津市立幼稚園会 中津市立幼稚園教員)

【子どもの絵の見方・かんたん楽しい工作の授業】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、2Fアトリエ、3Fホワイエ  
日 時：2019年8月7日(水) 10:30～12:00、  
13:00～15:30  
参加者：12名(杵築市教育研究協議会図工・美術部会  
杵築市小・中学校教員)

【子どもの絵の見方・かんたん楽しい工作の授業】  
場 所：日出町立川崎小学校ワークスペース  
日 時：2019年8月22日(木) 9:00～11:00  
参加者：11名(日出町教育研究協議会図工・美術部会  
日出町幼稚園・小学校教員)

【子どもの絵の見方・水彩画の指導基礎講座】  
場 所：宇佐市立封戸小学校図工室  
日 時：2019年8月23日(金) 13:00～16:30  
参加者：21名(宇佐市教育研究協議会図工・美術部会  
宇佐市小・中学校教員)

【小4ミュージアムツアー引率教員のためのミニ研修】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年8月23日(金) 14:00～15:30  
参加者：1名(引率教員)

【びじゅつかんの旅 ガイドスタッフ研修】  
場 所：OPAM 3F展示室B  
日 時：2019年10月2日(水) 15:00～16:30  
参加者：22名(大分県立美術館ガイドスタッフ)

【ステップアップ研修1 美術館・教科選択2(小学校)色と素材～遊びから表現まで～】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年10月29日(火) 10:00～12:15  
参加者：40名(在職2年目の公立小学校教諭)  
日 時：2019年10月29日(火) 14:00～16:15  
参加者：41名(在職2年目の公立小学校教諭)

【小4ミュージアムツアー引率教員のためのミニ研修】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年10月31日(木) 14:00～15:30  
参加者：6名(引率教員)

【スクールミュージアム(姫島小学校・姫島中学校)ガイドスタッフ研修】  
場 所：姫島離島センターやはず  
日 時：2019年11月14日(水) 10:30～19:30  
参加者：13名(大分県立美術館ガイドスタッフ)

【小4ミュージアムツアー引率教員のためのミニ研修】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2019年12月6日(金) 14:00～15:30  
参加者：2名(引率教員)

【身体を使ったワークショップ～表現活動】  
場 所：OPAM 2Fアトリエ  
日 時：2019年12月10日(火) 10:00～11:30  
参加者：17名(別府大学短期大学部専攻科  
初等教育専攻学生)

【マテリアルバイキング～みる・さわる・つくる～】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、2Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年1月27日(月) 10:00～16:00  
参加者：32名(幼保連携型認定こども園  
中堅保育教諭等資質向上研修)

【小4ミュージアムツアー引率教員のためのミニ研修】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、  
3Fホワイエ・コレクション展示室  
日 時：2020年2月10日(月) 14:00～15:30  
参加者：1名(引率教員)

## 教育機関との連携

【小4ミュージアムツアー  
「ミュージアムを活用した美術教育実践事業」】  
場 所：OPAM 1Fアトリエ、2F研修室、  
3Fホワイエ・コレクション展示室

- 竹田市立竹田小学校4年生  
2019年6月25日(火) 10:00～12:00 23名
- 玖珠町立小田小学校1～6年生  
2019年6月25日(火) 10:00～12:00 15名
- 佐伯市立宇目緑豊小学校4・5年生  
2019年6月25日(火) 13:00～15:00 26名
- 別府市立鶴見小学校4年生  
2019年7月9日(火) 13:00～15:00 65名
- 津久見市立青江小学校4年生  
2019年9月3日(火) 10:00～12:00 15名
- 佐伯市立八幡小学校4年生  
2019年9月10日(火) 10:00～12:00 26名
- 杵築市立山香小学校4年生  
2019年11月7日(木) 10:00～12:00 39名
- 竹田市立豊岡小学校4年生  
2019年11月11日(月) 10:00～12:00 13名
- 竹田市立城原小学校4年生  
2019年11月11日(月) 10:00～12:00 10名
- 竹田市立宮城台小学校4・5年生  
2019年11月11日(月) 10:00～12:00 4名
- 別府市立南立石小学校4年生  
2019年11月11日(月) 13:00～15:00 59名
- 宇佐市立宇佐小学校4年生  
2019年11月12日(火) 10:00～12:00 19名
- 宇佐市立院内北部小学校4年生  
2019年11月12日(火) 10:00～12:00 12名
- 豊後高田市立香々地小学校4年生  
2019年11月12日(火) 10:00～12:00 11名
- 日出町立藤原小学校4年生  
2019年11月12日(火) 10:00～12:00 29名
- 由布市立谷小学校4年生  
2019年11月12日(火) 13:00～15:00 7名
- 姫島村立姫島小学校4年生  
2019年11月12日(火) 13:00～15:00 4名
- 中津市立今津小学校4年生  
2019年11月26日(火) 10:00～12:00 34名

- 中津市立和田小学校4年生  
2019年12月13日(金) 10:00～12:00 21名
  - 宇佐市立長洲小学校4年生  
2019年12月13日(金) 13:00～15:00 33名
  - 九重町立野上小学校4年生  
2019年12月17日(火) 10:00～12:00 19名
  - 大分市立田尻小学校4年生  
2019年12月17日(火) 13:00～15:00 62名
- ※大分県教育委員会との連携事業

## 地域美術館体験講座

【地域まるごと美術館  
「絵の中の旅—ふるさと・名所・世界へ—」】  
場 所：竹田市総合文化ホールプラッツたけた  
多目的ホール  
日 時：2019年6月12日(水) 9:15～10:15  
参加者：28名(竹田市立竹田小学校3年生と教員)  
日 時：2019年6月12日(水) 10:30～11:30  
参加者：11名(竹田市立菅生小学校3年生と教員)  
日 時：2019年6月12日(水) 10:30～11:30  
参加者：12名(竹田市立祖峰小学校3年生と教員)  
日 時：2019年6月12日(水) 14:00～15:00  
参加者：19名(竹田市立緑ヶ丘中学校1年生と教員)  
日 時：2019年6月12日(水) 9:00～17:00  
参加者：22名(一般)  
日 時：2019年6月13日(木) 9:15～10:15  
参加者：33名(大分県立竹田支援学校  
中学部1～3年生と教員)

- 日 時：2019年6月13日(木) 10:30～11:30  
参加者：30名(竹田市立竹田南部中学校1年生と教員)
- 日 時：2019年6月13日(木) 9:00～17:00  
参加者：19名(一般)
- 日 時：2019年6月14日(金) 9:15～10:15  
参加者：35名(竹田市立南部小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月14日(金) 10:30～11:30  
参加者：17名(学校法人稲葉学園しらゆり幼稚園  
年長と教員)
- 日 時：2019年6月14日(金) 9:00～17:00  
参加者：19名(一般)
- 日 時：2019年6月15日(土) 9:00～17:00  
参加者：14名(一般)
- 日 時：2019年6月16日(日) 9:00～17:00  
参加者：50名(一般)
- 日 時：2019年6月18日(火) 9:15～10:15  
参加者：16名(竹田市立直入小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月18日(火) 9:15～10:15  
参加者：14名(竹田市立都野小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月18日(火) 9:15～10:15  
参加者：12名(竹田市立久住小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月18日(火) 10:30～11:30  
参加者：28名(竹田市立教小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月18日(火) 10:30～11:30  
参加者：6名(竹田市立城原小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月18日(火) 9:00～17:00  
参加者：11名(一般)
- 日 時：2019年6月19日(水) 9:15～10:15  
参加者：9名(竹田市立白丹小学校2・3年生と教員)
- 日 時：2019年6月19日(水) 9:15～10:15  
参加者：5名(竹田市立宮城台小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月19日(水) 9:15～10:15  
参加者：16名(竹田市立豊岡小学校3年生と教員)
- 日 時：2019年6月19日(水) 13:50～14:50  
参加者：13名(竹田市立都野中学校1年生と教員)
- 日 時：2019年6月19日(水) 13:50～14:50  
参加者：27名(竹田市立久住中学校1年生と教員)
- 日 時：2019年6月19日(水) 9:00～17:00  
参加者：32名(一般)
- 日 時：2019年6月20日(木) 9:15～10:15  
参加者：35名(竹田市立南部幼稚園年長と教員)
- 日 時：2019年6月20日(木) 10:30～11:30  
参加者：12名(竹田市立直入幼稚園年長と教員)
- 日 時：2019年6月20日(木) 14:00～15:00  
参加者：17名(竹田市立直入中学校1年生と教員)

日 時：2019年6月20日(木) 9:00~17:00  
参加者：17名(一般)  
日 時：2019年6月21日(金) 9:15~10:15  
参加者：25名(竹田市立竹田幼稚園年長と教員)  
日 時：2019年6月21日(金) 10:30~11:30  
参加者：24名(社会福祉法人愛の園福祉会  
なおいりこども園年長と教員)  
日 時：2019年6月21日(金) 10:30~11:30  
参加者：20名(大分県立竹田支援学校小学部  
1~6年生と教員)  
日 時：2019年6月21日(金) 14:00~15:00  
参加者：43名(竹田市立竹田中学校1年生と教員)  
日 時：2019年6月21日(金) 9:00~16:00  
参加者：44名(一般)

#### 【地域まるごと美術館 ギャラリートーク】

場 所：竹田市総合文化ホールグランツたけた  
多目的ホール  
日 時：2019年6月15日(土) 11:00~11:30  
参加者：14名(一般)  
日 時：2019年6月15日(土) 14:00~14:30  
参加者：8名(一般)

#### 【スクールミュージアム

##### 【姫島の色ー海がつなぐ歴史と文化ー】

日 時：2019年11月15日(金) 10:15~17:00  
場 所：姫島離島センターやはず  
姫島村保育所4歳児と保育士8  
姫島村立姫島幼稚園年中・年長と教員16名  
姫島村立姫島小学校1~6年生と教員82名  
姫島村立姫島中学校1~3年生と教員44名

日 時：2019年11月16日(土) 9:00~17:00  
参加者：166名(一般)  
日 時：2019年11月17日(日) 9:00~15:00  
来場者：321名(一般)

#### 【スクールミュージアム ギャラリートーク】

場 所：姫島離島センターやはず  
日 時：2019年11月16日(土) 11:00~11:30  
参加者：10名(一般)  
日 時：2019年11月16日(土) 14:00~14:30  
参加者：7名(一般)  
日 時：2019年11月17日(日) 11:00~11:30  
参加者：4名(一般)  
日 時：2019年11月17日(日) 14:00~14:30  
参加者：13名(一般)

#### 【スクールミュージアム【アート体験講座「姫島の器」】

講 師：福永泰信(陶芸家)  
場 所：姫島離島センターやはず  
日 時：2019年11月16日(土) 9:30~12:00  
参加者：13名(一般参加者)  
日 時：2019年11月17日(日) 9:30~12:00  
参加者：27名(小・中学生と家族)

参加者：7名

#### 【ワークショップ準備、試作品づくり】

日 時：2019年6月16日(日) 14:00~16:00  
参加者：8名

#### 【ワークショップ準備、ペーパーモビール試作】

日 時：2019年7月14日(日) 14:00~16:00  
参加者：6名

#### 【ワークショップ準備、ハンドパペット試作】

日 時：2019年8月21日(水) 14:00~16:00  
参加者：2名

#### 【アトリエ・ミュージアム準備、試作】

日 時：2019年9月22日(日) 14:00~16:00  
参加者：4名

#### 【アウトリーチ準備】

日 時：2019年10月20日(日) 14:00~16:00  
参加者：5名

#### 【新ワークショップ計画、実験】

日 時：2019年11月24日(日) 14:00~16:00  
参加者：7名

#### 【新ワークショップ実験】

日 時：2019年12月22日(日) 14:00~16:00  
参加者：2名

#### 【工作ワークショップ試作】

日 時：2020年1月26日(日) 14:00~16:00  
参加者：6名

#### 【ワークショップ準備】

日 時：2020年2月16日(日) 14:00~16:00  
参加者：3名

#### 【顔料制作】

場 所：iichiko総合文化センター地下駐車場協働倉庫  
ー2019年ー

日 時：2019年4/23(火)、  
5/30(木)、  
6/20(木)、  
7/24(水)、  
8/23(金)、  
9/24(火)、  
10/15(火)、  
11/26(火)、  
12/23(月)

#### ー2020年ー

日 時：2020年1/14(火)、  
2/19(水)  
すべて13:30~15:30

## 地域づくり講座

### ●国東市立安岐中学校

#### 【地域づくり講座「七島蘭を使った作品作りワークショップ」】

講 師：岩切千佳(七島蘭工芸作家)  
場 所：国東市立安岐中学校体育館  
日 時：2019年9月20日(金) 9:45~12:35  
参加者：66名(中学2年生)

#### 【地域づくり講座「APU交流体験～美術館鑑賞体験」】

場 所：立命館アジア太平洋大学、OPAM 1Fアトリウム、  
3Fホワイエ・展示室B  
日 時：2019年10月8日(火) 10:00~11:20、  
13:00~14:40  
参加者：66名(中学2年生)

## サポーター・ワークショップ・グループ活動

場 所：OPAM 2Fアトリエ

#### 【オリエンテーション】

日 時：2019年4月21日(日) 14:00~16:00  
参加者：14名

#### 【ワークショップ準備、実験】

日 時：2019年5月26日(日) 14:00~16:00

## 4. サポーター活動

### 【趣 旨】

OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として活動するとともに、県民の美術文化への参画の場を提供し、美術館が実施する事業への円滑な運営をすることにある。令和元年度は89名が登録し、4つのグループで意欲的に活動を行った。

### 【募集、活動頻度など】

H30年度11月～1月に応募用紙により募集を行った。

応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会であること。

定期的な全体研修のほか、各グループ月2回～4回程度の活動を実施。

### 【登録人数 H31年3月31日現在】

性別	人数	割合
男	17人	19.1%
女	72人	80.9%
合計	89名	100%

### 【活動内容、グループ】 ※グループ選択は重複あり

#### 図書グループ 34名

平日班と土日班があり、平日班は、書庫で図書や美術関係資料の分類・整理を行う。

土日班は、OPAMに送られてきた図録や雑誌等のデータ入力・分類・整理を行う。

#### 広報グループ 30名

展示会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付を行う。

#### 学芸グループ 19名

「虫トラップ」「館内ガイド」「レクチャー」の活動を行う。

「虫トラップ」は月1回、館内の環境管理として、B1 Fから3Fまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。「館内ガイド」では、お客様向けに施設案内を行う。「レクチャー」では、学芸員によるコレクション展の作品解説により収蔵作品の知識を深めた。

#### 教育普及グループ 37名

教育普及によるワークショップグループでは、「ワークショップ」と「顔料制作」の活動を行う。「ワークショップ」では、本番に向けた準備や、本番の際参加者と一緒に活動を行う。「顔料制作」では、大分県各地の石を砕いて顔料を制作する。

## 【全体研修】

### 第1回

〔OPAMサポーターについて〕

内 容：オリエンテーション、新規サポーター自己紹介、サポーターカード受渡

日 時：平成31年4月13日(土)14:00～16:00

参加人数：49名

場 所：2階 研修室

担 当：館長代理 渡辺、サポーター担当 都甲

### 第2回

〔コレクション展Ⅰ、竹工芸名品展について〕

内 容：展示作品の説明

日 時：令和元年5月20日(月)14:00～16:00

参加人数：26名

場 所：3階 コレクション展示室

担 当：学芸員 宗像・友永

### 第3回

〔コレクション展Ⅱ、竹工芸名品展について〕

内 容：展覧会、展示作品の説明

日 時：令和元年6月17日(月)14:00～16:00

参加人数：27名

場 所：3階 展示室B

担 当：学芸員 友永

### 第4回

〔公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 廣瀬専務理事の講話〕

内 容：「地域の期待を担う美術館」をテーマとした講話

日 時：令和元年7月10日(水)14:00～16:00

参加人数：23名

場 所：2階 研修室

担 当：専務理事 廣瀬

### 第5回

〔美術館とiichiko総合文化センターの施設見学〕

内 容：各施設のバックヤードなどを周ることで知識を深める

日 時：令和元年12月24日(火)14:00～16:00

参加人数：17名

場 所：大分県立美術館、iichiko総合文化センター

担 当：施設課管理監 賀来、美術館管理課副課長 太田

### 第6回

〔はじめまして、井上です！名刺代わりの四方山話～カルチャーとミュージアムの素敵な関係～〕

内 容：文化財の発掘から保管、展示まで。文化財や美術品を次世代に繋ぐには。

日 時：令和2年1月28日(火) 13:00～15:00

参加人数：24名

場 所：2階 研修室

担 当：特別顧問 井上洋一

## 5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの方々に楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。4種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

### ●メンバーステージ(年会費)

KOTOBUKI(10,000円) TAKASAGO(5,000円) UME(2,500円) MEJIRO(無料) 法人(1口50,000円)

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日(MEJIROは無期限)

### ●有料会員の主な特典

iichiko総合文化センター	チケット先行予約・チケット割引
大分県立美術館 OPAM	鑑賞割引
共 通	公演・展覧会等情報発信、限定イベント

### ●主なイベント

企画展内覧会の開催

### ●会員数(H31.3月末現在)

KOTOBUKI 571名 TAKASAGO 1,819名 UME 964名 MEJIRO 7,317名  
計10,671名(うち有料会員数3,354名)

### ●事務局

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33

TEL : 097-533-4025 FAX : 097-533-4050 MAIL: bivi@opam.jp

## 6. 収集事業

### (1)新収蔵品目録

#### 1 購入作品

##### 工 芸

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
生野祥雲齋	炎	1957(昭和32)	竹、籐		48.0×33.0	第13回 日展特選・北斗賞受

##### 近世絵画

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
平野五岳	菊石図	天保末期頃	絹本墨画	掛幅装	16.9×18.6	
平野五岳	青山暮霭図	1843(天保14)	紙本墨画淡彩	掛幅装	109.5×35.0	
平野五岳	浅絳山水図	1861(文久元)	絹本墨画淡彩	掛幅装	174.0×84.6	
平野五岳	秋景山水図	1862(文久2)	紙本墨画淡彩	掛幅装	112.0×34.0	
平野五岳	前赤壁賦書画	1883(明治16)	紙本墨画(書)淡彩	掛幅装(対幅)	各191.3×67.3	
平野五岳	山水図	1892(明治25)	紙本墨画淡彩	掛幅装	142.7×58.0	
平野五岳	山水画帖	1883(明治16)	紙本墨画(淡彩)	冊子装	各24.2×35.4	

#### 2 寄 贈

##### 近世絵画

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
平野五岳	秋景山水図	1850(嘉永3)	紙本墨画淡彩	掛幅装	108.1×29.1	
平野五岳	玄璞石図	1861(文久元)	紙本墨画淡彩	掛幅装	132.2×44.8	
平野五岳	風雨渡江図	1861(文久元)	紙本墨画淡彩	掛幅装	151.1×50.5	
平野五岳	春景山水図	1864(元治元)	絹本墨画	掛幅装	147.9×53.1	
平野五岳	雪中山水図	1865(慶応元)	絹本墨画	掛幅装	142.0×39.5	
平野五岳	晚秋山水図	1867(慶応3)頃	紙本墨画淡彩	掛幅装	111.0×32.6	
平野五岳	春景山水図	1869(明治2)頃	紙本墨画	掛幅装	167.5×47.1	
平野五岳	水墨山水図	1871(明治4)	紙本墨画	掛幅装	50.5×72.5	
平野五岳ほか	寄書	1871(明治4)	紙本墨画(書)	掛幅装	143.5×50.3	
平野五岳	玉蘭花図	1871(明治4)頃	紙本墨画	掛幅装	145.0×51.0	
平野五岳	四君子図	1874(明治7)	紙本墨画	掛幅装	125.0×49.7	
平野五岳	秋景山水図	1875(明治8)	紙本墨画(書)淡彩	掛幅装(対幅)	各134.8×28.0	
平野五岳	文人雅遊図	1876(明治9)頃	絹本墨画	掛幅装	74.3×44.2	
平野五岳	野菜図	1878(明治11)頃	絹本墨画	掛幅装	134.8×48.1	
平野五岳	墨竹図	1881(明治14)	紙本墨画	掛幅装	143.9×48.1	
平野五岳	山水図	明治前期頃	絹本墨画淡彩	掛幅装	142.2×51.5	
平野五岳	水墨山水図	1882(明治15)	紙本墨画	掛幅装	146.9×51.0	
平野五岳	菊蘭図	1888(明治21)	紙本墨画	掛幅装	135.2×50.9	
平野五岳	竹石図	1889(明治22)	紙本墨画	掛幅装	111.4×34.4	
平野五岳	石於菟図	1889(明治22)	紙本墨画	掛幅装	143.5×52.0	
平野五岳	老松図	明治24(1891)	紙本墨画	掛幅装	149.8×52.2	
平野五岳	富嶽詩図	1892(明治25)	紙本墨画	掛幅装	160.4×53.4	
森菱計	花卉図	幕末-明治前期頃	紙本墨画	掛幅装	141.2×45.5	
木下逸雲	山水図	江戸末期頃	絹本墨画淡彩	掛幅装	154.8×33.9	
後藤碩田ほか	名家書画冊	幕末-明治前期頃	紙本墨画淡彩ほか	冊子装	各8.9×12.1	
中西耕石	柳溪渡水図	幕末-明治前期頃	紙本墨画	掛幅装	179.8×94.5	
千原夕田	墨蘭図	明治12(1879)	紙本墨画	掛幅装	150.3×51.0	
首藤白陽	松林山水図	明治39(1906)	絹本墨画着色	掛幅装	85.9×27.4	
長三洲	花卉図押絵貼屏風	幕末-明治前期頃	紙本墨画	六曲一隻屏風	各118.3×30.4	

## 書

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
平野五岳	熊本城下作	1877(明治10)	紙本墨書	掛幅装	192.0×48.3	
平野五岳	玄璞石詩	1884(明治17)	紙本墨書	掛幅装	136.0×63.3	
長三洲	四行書	幕末-明治前期頃	絹本墨書	掛幅装	142.2×55.0	
川路聖謨	二行書	江戸末期頃	紙本墨書	掛幅装	105.1×25.1	
廣瀬淡窓	詩書	江戸末期頃	紙本墨書	掛幅装	129.9×43.9	
廣瀬旭荘	三行書	江戸末期頃	紙本墨書	掛幅装	130.8×50.8	
廣瀬青邨	詩書(呈川路聖謨)	江戸時代末期頃	紙本墨書	掛幅装	31.8×36.8	
松方正義	二行書	明治初期頃	紙本墨書	掛幅装	121.0×58.8	

## 典籍・古文書

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
平野五岳ほか	諸家尺牘巻	幕末-明治前期頃	紙本墨書	卷子装	18.4×61.1ほか	
平野五岳ほか	諸家尺牘巻	幕末-明治前期頃	紙本墨書	卷子装	16.2×56.5ほか	
平野五岳	書簡(碩軒宛)	幕末-明治前期頃	紙本墨書	まくり	17.7×46.7	
平野五岳	書簡(碩軒宛)	幕末-明治前期頃	紙本墨書	まくり	16.0×46.6	
平野五岳	書簡(華溪宛)	幕末-明治前期頃	紙本墨書	まくり	16.5×55.8	
平野五岳	書簡(学校宛)	幕末-明治前期頃	紙本墨書	まくり	24.4×33.9	
平野五岳	書簡(茗溪宛)	幕末-明治前期頃	紙本墨書	掛幅装	15.7×37.4	
平野五岳	戊午上京瑣事録	1858(安政5)	紙本墨書	冊子装	24.0×16.6	
平野五岳	丙子南遊日記	1876(明治9)頃	紙本墨書	冊子装	23.7×16.8	

## 日本画

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
池田栄廣	洋犬と初夏の園(仮題)	1930年代頃	絹本着色	二曲一隻屏風	152.3×145.0	
高山辰雄	牡丹(ガラス器に)	1989(平成元)	絹本彩色	額装	117.5×89.0	高山辰雄展(東京国立近代美術館 1989年)

## 油彩・その他

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
江藤純平	ルノアールの庭1 オリブ園	1963(昭和38)	油彩・画布	額装	75.0×63.0	
江藤純平	妙高山	1970年代後半～ 1980年代前半	油彩・画布	額装	47.0×37.5	
江藤純平	池の平：妙高原	1970年代後半～ 1980年代前半	油彩・画布	額装	57.0×49.0	
江藤純平	風景(仮題)	1970年代後半～ 1980年代前半	油彩・画布	額装	54.5×47.30	
糸園和二郎	小児像	1941(昭和16)	油彩・画布	額装	45.5×33.5	第2回美術文化協会展
佐藤 哲	青いガラス器	2000(平成12)	油彩・画布	額装	162.0×130.0	第32回日展
佐藤 哲	クインとジュエル	2012(平成24)	油彩・画布	額装	162.0×162.0	第78回東光展

## 工芸

作者名	作品名	制作年	材質	形状	寸法(cm)	備考
山永光甫	輪花彫菓子器	1926(大正15)	漆、乾漆		22.0×径30.8	商工省第13回工芸展覧会 二等賞(無鑑査出品)
山永光甫	乾漆盆	1957(昭和32)頃	漆、乾漆		2.4×27.8×27.8	
山永光甫	菓子盆	不詳	木、麻布、漆		3.5×径26.6	
此君亭工房	亀鑑	1970(昭和45)年頃	竹、漆	5点組	各16.8×9.5×1.0	

## (2)収蔵図書資料(令和元年度3月末現在)

	購入	寄贈	管理換	計
情報コーナー図書(一般閲覧可)	576(63)	1,428(41)	2201(0)	4205(63)
研究資料図書	408(4)	2,772(186)	0(0)	24,883(190)

( )内は令和元年度増加分



## 7. 収蔵品修復事業

令和元年度は、下記3件の収蔵作品を修復した。

作家名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	ジャンル	修復依頼先	修復概要
糸園和三郎	小児像	1941年	油彩・画布	45.5×33.5	洋画	後藤アート工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面全体洗浄</li> <li>・浮き上がり接着</li> <li>・変形修正</li> <li>・耳補強</li> <li>・絵具剥落部への充填整形</li> </ul>
宇治山哲平	蓮による作品 No.15	1949年	油彩・画布	130.2×162.2	洋画	後藤アート工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面全体洗浄</li> <li>・旧処置除去</li> <li>・破れ部分への当て布処置</li> <li>・耳補強</li> <li>・ルースライニング</li> <li>・絵具剥落部への充填整形</li> <li>・補彩</li> </ul>
今井俊満	太陽	1973年	油彩・画布	130.0×161.5	洋画	後藤アート工房	<ul style="list-style-type: none"> <li>・画面全体洗浄</li> <li>・浮き上がり接着</li> <li>・ルースライニング</li> <li>・絵具剥落部への充填整形</li> <li>・補彩</li> </ul>

## 8. 美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究など、平成30年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

### ●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

- ・『大分県立美術館研究紀要 第4号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

(期間2019年4月～2020年3月)

- ・収蔵品のコンディションチェック・整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。(期間2019年4月～2020年3月)

### ●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

- ・「The Ukiyo-e 歌川派 -豊春から国芳、広重まで」の開催

臼杵市出身説のある歌川派の祖・歌川豊春について、作品や関連資料の調査を進め、「The Ukiyo-e 歌川派 -豊春から国芳、広重まで」展を開催した。(期間2019年4月～10月)

- ・企画展のカタログ製作

展覧会のための調査等を踏まえ、「竹工芸名品展：ニューヨークのアビー・コレクション メトロポリタン美術館所蔵展」のカタログの執筆・編集を東京国立近代美術館、大阪市立東洋陶磁美術館と共同で行った。(期間2019年1月～4月)

また、「The Ukiyo-e 歌川派 -豊春から国芳、広重まで」展のカタログの執筆・編集作業をおこなった(期間2019年4月～10月)ほか、「ヨーロッパの宝石箱 リヒテンシュタイン侯爵家の至宝展」の一部執筆を行った。(2019年6月～9月)

## 9. 収蔵品貸出一覧

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展覧会名等
阿南英行	とおい時間	1980(昭和55)	令和元年7月10日～ 令和元年8月30日	朝倉文夫記念館	「大地と森の記憶 画業60年 阿南英行展」
福田平八郎	鴨	1935(昭和10)頃	令和元年7月20日～ 令和元年9月30日	富山県美術館	「日本の美 美術×デザイン」 ー琳派、浮世絵版画から 現代へー展
福田平八郎	新雪	1948(昭和23)			
福田平八郎	水	1958(昭和33)			
福田平八郎	竹	1959(昭和34)			
福田平八郎	游鮎	1965(昭和40)			
ラウル・デュフィ	モーツァルト	1941年頃	令和元年9月2日～ 令和2年3月31日	パナソニック 汐留美術館 松本市美術館	「ラウル・デュフィ」展
ラウル・デュフィ	シャンデリアのある アトリエ	1942年			
頼山陽	竹田荘詩書	1818(文政元)	令和元年9月10日～ 令和元年11月22日	大分県立歴史博物館	「来豊者一彼らが見た おおいたー」展
橋口五葉	耶馬溪	1918(大正7)			
川瀬巴水	別府観海寺	1927(昭和2)			
川瀬巴水	別府乃朝	1928(昭和3)			
川瀬巴水	別府の夕	1929(昭和4)			
吉田博	日田筑後川の夕	1927(昭和2)			
梅原龍三郎	高崎山	1937(昭和12)			
小出楢重	海地獄	1920(大正9)			
伊藤阿二子	風の気配	2000(平成12)	2019年9月20日～ 2019年11月22日	大分銀行本店2階 画廊フロア	「日本画10人展」
山中清一郎	聖堂	1970(昭和45)	令和元年10月22日～ 令和元年12月6日	中津市木村記念美術館	「山中清一郎と襖映舎」展
山中清一郎	天主堂	1975(昭和50)			
武田由平	残雪(犬ヶ岳残雪)	1936(昭和11)			
武田由平	卓上みみずく	1952(昭和27)			
モイーズ・キスリング	ミモザ	1945	令和2年2月10日～ 令和2年3月31日	奥田元宋・小由女美術館	「キスリング展」

## 10. IPMへの取り組み

IPM(Integrated Pest Management)は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまったからの「処置中心」の考え方である。しかしいま、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、学芸グループのサポーター、イカリ消毒(株)とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒(株)による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所の清掃強化等の対策をとっている。

### ●美術館バックヤードツアー

レクチャー「美術館のIPMって何！」を開催。美術館が取り組んでいるIPMの重要性についての理解を広めた。

催事名：レクチャー「美術館のIPMって何！」

案 内：宗像晋作(当館主任学芸員)

日 時：令和元年8月2日(金) 15:00~16:00

場 所：大分県立美術館2階 研修室

定 員：50名

参加者：15名

※「たなばたスターライト・エクスプレス2019」の一環として実施。



設置用の虫トラップを作成する様子



虫トラップの館内設置・回収作業

## 11. 情報コーナー

美術館の2階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、絵の具の素材となる鉱物や植物の図鑑、自然科学・大分の生活・日本人の心など独自のテーマで収集した書籍を展示している。書籍の貸出はおこなっていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。係員が常駐しており、閲覧の受付、情報端末の利用、館内の案内についての相談を受けている。

### ・開室日・開室時間について

原則無休。(展示替え・図書整理等により、臨時休室あり)  
開室時間10:00 - 19:00 金・土曜日20:00まで

### ・情報端末(タブレット)の利用

情報コーナー内で利用できるタブレットを貸し出している。  
蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

### ・利岡コレクションの展示

情報コーナーでは、美術を身近に感じてもらえるよう、現代美術のコレクターである利岡誠夫氏が収集した作品(利岡コレクション)を展示している。



©Hiroyuki Hirai

### 令和元年度 情報コーナー 利岡コレクション 展示作品

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
坂井淑恵	おうち	2012	油彩、キャンバス	65.7×53.0
中山ダイスケ	Picnic to the Vacant Sky	2003	油彩、ミクストメディア、麻布	45.5×53.0
○ Jun	家	1997	ガッシュ、紙	35.0×28.0
○ Jun	non title	2000	鉛筆、紙	38.0×27.5
北山善夫	nontitle	1987頃	竹、紙、銅線	8.5×5.0×20.5
北山善夫	nontitle	制作年不詳	竹、紙、銅線	10.5×10.5×12.3
アブラハム・デイビット・クリスチャン	百万塔	1989	プラスチック	12.5×径9.1
秋岡美帆	See (Landscape)	1986	プリント、紙	25.0×36.6
生野敦子	moyaさんⅡ	2008	フェルティング	27.0×18.0
生野敦子	moya 三角 茶	2008	フェルティング	26.0×10.0
瓜生祐子	open sandwich	2008	アクリル、アルシュ紙	27.5×30.0
児玉靖枝	ガーベラ2.1	1999	油彩、キャンバス	27.5×22.0
押江千衣子	夏のなみき	2005	パステル、水彩、紙	52.4×38.9
児玉靖枝	untitled	1993	油彩、キャンバス	33.3×24.2
	ペルー チャンカイ人形	制作年不詳	布、木	7.8×4.0×28.0
	ペルー チャンカイ人形	制作年不詳	布、木	4.0×4.8×14.5
	ペルー チャンカイ人形	制作年不詳	布、紙、木	3.8×5.8×19.0
	両面像	制作年不詳	木	40.5×8.0×10.0
インドネシア・ ボルネオ島 カリマンタン・ タヤク族 猿		制作年不詳	木	32.0×7.0×7.0
宮崎豊治	眼下の庭	1991	ブロンズ	9.0×11.0×9.0
横溝秀美	untitled	1983	油彩、キャンバス	37.8×45.4
岡上淑子	再生/彷徨/白い花束/天性/恋路より 1点	2007	プリント、紙	各29.4×22.0
MASAKO	FAMILY PORTRAIT	2008	acrylic, charcoal and oil-chalk on paper	38.0×2.70
村瀬恭子	Swan	2012	油彩、キャンバス	50.0×44.0

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
森末由美子	本	2008	本、アクリル水彩	22.1×14.5×2.2
森末由美子	文庫	2010	ガラス、砂	14.8×9.8
森末由美子	本	2011	本	18.0×12.0×1.8
イケムラレイコ	ローズ色の中を ブルーの地平線に向かって	1995	油彩、キャンバス	50.0×5.00
江口康隆	W.Merleau-Ponty	1982	プリント、インク、紙	74.0×53.0×1.6
オノデラ ユキ	Portrait de Tripes no.2 [cameraChimera]	1994	プリント、紙	21.3×30.8
Christo	Wrapped Venus	1974	エッチング、リトグラフ、コラージュ	60.0×44.6
Christo	梱包されたライヒスターク	1995	プリント、紙	各40.0×30.0
安部典子	Thousand - A Shape of Silence	2010	プリント、紙	6.5×20.5×43.5
土谷 武	カレンダー	1972	鉛、木	16.0×10.1×6.0/19.8× 11.3×10.3
イリヤ・カバコフ	They are looking downwards	1999	磁器	23.2×33.4×8.0

## 12. ショップ&カフェ

### OPAM Museum Shop(オーパム ミュージアムショップ)

展覧会図録やポストカードの他、「アート・トゥー・ウェア」(着るアート)「アート・トゥー・プレイ」(遊ぶアート)「アート・トゥー・イート」(食べるアート)をテーマに、大分県内を中心とした事業者やアーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナルの商品をとりそろえている。

委 託 先：株式会社千代田

場 所：1階アトリウム

営業時間：10：00～19：00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



### café Charité(カフェ シャリテ)

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしいお料理を提供している。

委 託 先：社会福祉法人 博愛会

場 所：1階アトリウム(ドリンクメニュー)、2階(レストラン)

営業時間：1階アトリウム 10：00～19：00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

2階 11：00 - 17：00(ランチタイム 11：00-14：00)

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



## 13. 広報

### 【パブリシティ件数】

新聞273件、雑誌94件、テレビ69件、ラジオ61件、ウェブ352件、アプリ61件、その他4件 合計914件

### 【開会式・マスコミ向け内覧会】

1. 竹工芸名品展 ニューヨークのアビー・コレクション メトロポリタン美術館所蔵  
令和元年5月18日(土) 9:15~10:15
2. ムーミン展  
令和元年6月29日(土) 9:15~10:15
3. 名探偵コナン科学捜査展  
令和元年9月14日(土) 9:15~10:00
4. The-ukiyo-e 歌川派 -豊春から国芳、広重まで  
令和元年9月20日(金) 9:00~10:00
5. 日本の美意識 刀剣と金工  
令和元年9月27日(金) 9:00~10:00
6. 岡本太郎展  
令和元年12月26日(木) 9:15~10:15

### 【ホームページのアクセス数】

令和元年度セッション数 464,179 ページビュー数 1,453,992

### 【Facebookページいいね！数】

令和元年度(2020年3月31日現在) 7,389



## 14. 施設利用状況

### 展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2019年 4月3日～5月6日	宮竹眞澄・心のふる里人形展・100回展	宮竹眞澄・心のふる里人形展実行委員会	展示室B	3,527
5月8日～5月12日	第36回 大分県書美術振興会展	大分県書美術振興会	展示室B	1,156
5月14日～5月19日	日本画 苑の会展	日本画苑の会	展示室A	700
5月14日～5月19日	第30回 豊の国ねんりんピック美術展 シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会	展示室A	1,053
5月21日～5月26日	第49回 大分県日本画展	大分県美術協会日本画部	展示室A	1,206
5月28日～6月2日	「それぞれの今」展 大分県立芸術文化短期大学 美術科卒業生による	田中 巖久	展示室A	1,447
6月4日～6月9日	第50回記念 大分平和美術展	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	630
6月11日～6月16日	行動大分展	行動大分作家協会	展示室A	857
6月18日～6月23日	第8回 新進気鋭の書作家 大分の若い風展	大分の若い風	展示室A	763
7月23日～7月28日	[手が紡ぎし物達-陶二人展]田淵哲朗・森奈保美	森奈保美	展示室B	800
7月30日～8月4日	第28回 大分創元展	大分創元会	展示室B	846
8月2日～8月4日	第19回大分由源大作書展/第51回鶴崎双雲書展	鶴崎双雲書道会	展示室B	300
8月6日～8月12日	井上幾雄写真展	医療法人雄山会	展示室B	1,648
8月6日～8月12日	大分・上海芸術友好交流展	大分県書美術振興会他	展示室B	1,524
8月14日～8月18日	第68回 大分県学校書写書道大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室B	7,850
8月20日～8月25日	第37回高山辰雄賞ジュニア美術展	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室B	5,868
8月27日～9月1日	二紀会大分展	二紀会大分支部	展示室B	1,008
8月27日～9月1日	第54回 豊光会展	豊光会	展示室B	1,380
9月3日～9月8日	第6回 大分武漢友好美術展	NPO法人遊鳳国際文化交流協会	展示室B	694
9月3日～9月8日	大分自由美術展	大分自由美術協会	展示室B	699
11月7日～11月10日	大分県高文連美術専門部 中央展	大分県高等学校文化連盟 美術専門部	展示室B	805
11月19日～12月1日	第55回記念大分県美術展 書道展	大分県美術協会書道部会	展示室A・B	3,818
12月3日～12月8日	第55回記念大分県美術展 写真展	大分県美術協会写真部会	展示室A・B	2,361
12月10日～12月22日	第55回記念大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会日洋彫工部会	展示室A・B	7,200
2020年 1月7日～1月13日	第41回大琳書道会展 本会と近現代書の系譜と日中交流の経緯	臨書創作教育研究協議会	展示室B	960
1月15日～1月19日	第55回九州創玄選抜書展	九州創玄書道会	展示室B	1,318
1月21日～1月26日	新潮流'19展	新潮流の会	展示室B	607
1月28日～2月2日	第58回大分県立芸術文化短期大学 美術科 卒業・修了制作展	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学	展示室A・B	2,529
2月4日～2月9日	第46回大分県中学校美術展	大分県中学校教育研究会 美術部会	展示室A	1,021
2月7日～2月9日	しらしんけんチャレンジ書道展	大分県書写書道指導者連合会	展示室A	4,386
2月11日～2月16日	2020 別府大学卒業制作展 (同時開催：第3回大分キャラクター大賞展)	別府大学 文学部 国際言語・文化学科	展示室A	929
2月18日～2月23日	第71回 大分県学校書写書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	7,594
2月18日～2月23日	大分県美術協会書道部会大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室B	779
2月18日～2月23日	Color-陶5人展-	森 奈保美	展示室B	1,050

## アトリウム

会期	利用目的	利用者
2019年 4月13日～4月25日	いいちこ&ヤングジャンプ40周年記念コラボポスター展	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
4月14日	ミニコンサート「ケーナ演奏会」&ミニトーク	古代アンデス文明展大分展実行委員会
4月24日～5月9日	緑のカーテン写真展 2019	大分県生活環境部うつくし作戦推進課
4月28日～5月8日	原寸大!!SL段ボールアート展 スタンプラリー-2019	大分にSLを走らせる会
5月10日～6月23日	知られざる温泉大国ハンガリー エルデーイ・ガーボル写真展	大分県企画振興部観光・地域局観光・地域振
5月18日	第30回豊の国ねりんピック 美術展、短歌・俳句・川柳展 表彰式	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
6月28日～6月29日	第20回日本語聴覚学会	第20回日本語聴覚学会 会長 木村 暢夫
7月12日～7月21日	第10回日本ジオパーク全国大会2019おおいた大会 プレイベント	第10回日本ジオパーク全国大会2019おおいた
7月20日～8月20日	ムーミン展協賛企業車両展示	株式会社テレビ大分
8月3日	Tanavata Starlight Express 2019 Music in Museum	大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会
8月11日～8月18日	交差展-Product design exhibition 12-	公立大学法人大分県立芸術文化短期大学
8月15日～8月25日	ART SCRUM ラグビーは、アートだ。	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
8月19日～8月26日	元気のでるアート!	(株)テレビ大分
8月24日	第43回こども絵画コンクール 住友生命大分支社	住友生命保険相互会社大分支社
9月4日～9月8日	大分武漢子ども夢交流展	NPO法人 遊鳳国際文化交流協会
9月7日～9月8日	おおいた怪獣総シン撃2019 ～親子で楽しむ怪獣の世界～	大分怪獣クラブ 会長 木本 英輔
9月15日～9月16日	大分県警 刑事学校 特別編 ～めざせ 未来の捜査官!～	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
9月27日～10月28日	大分×ウェールズ友好交流 The Art of Wales展	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
10月1日～10月24日	日田祇園山鉾展示	日田祇園山鉾振興会 会長 後藤 稔夫
10月1日～10月28日	大分の伝統工芸品展	(公財)日田玖珠地域産業振興センター
10月28日～11月2日	大分県のジオパークと自然写真展	大分県生活環境部自然保護推進室
11月3日	大分県警 刑事学校 特別編 ～めざせ 未来の捜査官!～	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
11月4日～11月9日	第4回大分合同新聞広告賞	大分合同新聞社 代表取締役社長 長野景一
11月12日～11月17日	第78回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会
11月20日～11月22日	第30回 全国介護老人保健施設記念大会 別府大分	第30回全国介護老人保健施設記念大会
11月23日～12月8日	もふもふ展	(株)大宣
12月13日～12月15日	鉄道模型大運転会2019	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月14日～12月15日	「木造住宅の耐震化」ポスターコンクール入賞作品展示	大分県建築物総合防災推進協議会
12月20日～12月21日	OITAドローンフェスタ2019見本市	ブルーイノベーション株式会社
12月21日～12月22日	第20回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール 大分地区応募	公益財団法人 海上保安協会 大分支部
12月21日～12月22日	大分の文化財フォトコンテスト#レガシー	大分県教育委員会教育長 工藤利明
12月22日～ 2020年1月4日	美術館年末年始特別展示「舞台装置老松(時間樹)」展示	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月24日～ 2020年1月8日	第3回おおいた県「おさかな絵」コンテスト入賞作品展	「おおいた県産魚の日」運営委員会
1月10日～1月20日	2019年度明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品展示会	大分県選挙管理委員会
1月11日～1月30日	東京モーターショー出展車両 初期モデル ダイハツ[Tsumu Tsumu]	大分県自動車関連企業会事務局
1月17日～1月24日	大分アジア彫刻展 紹介展	大分アジア彫刻展実行委員会
1月25日～2月9日	山!川!海!を守り育てよう 2019年度小学生ポスターコンクール展示会	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール
2月5日～2月9日	第2回全国小中学生書道チャンピオン大会作品展	NPO法人大分県書写書道指導者連合会
2月7日～2月11日	日本文理大学 建築学科「スペースデザイン」作品展	日本文理大学

## 研修室

会期	利用目的	利用者
2019年 5月9日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創作工房游心 代表 松田芙未子
5月12日	大分県書美術振興会 総会及び研修	大分県書美術振興会
5月14日	第30回 豊の国ねんりんピック美術展(写俳)	社会福祉法人大分県社会福祉協議会
5月18日	竹工芸名品展 関連イベント	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
5月26日	第48回大分県日本画展 授賞式	大分県美術協会日本画部
6月6日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創作工房游心 代表 松田芙未子
6月9日	竹工芸名品展 関連イベント	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
6月10日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業6月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海真理子
6月14日～6月16日	竹工芸訓練センター修了作品展	大分県商工観光労働部 雇用労働政策課
6月25日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業6月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海真理子
6月28日	大分県公立文化施設協議会 第1回理事会・総会	大分県公立文化施設協議会 会長 廣瀬 祐宏
7月2日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月9日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業7月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
2019年7月11日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創作工房游心 代表 松田芙未子
7月12日～7月13日	第10回日本ジオパーク全国大会2019おおいだ大会 プレイイベント	第10回日本ジオパーク全国大会2019おおいだ
7月23日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月31日	親子ロボットプログラミング体験会・環境問題について考えよう!	KINAKO 代表 高橋 晴久
8月1日	令和元年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修	大分県教育委員会教育長 工藤 利明
8月2日	Tanavata Starlight Express 2019 レクチャー「美術館のIPMって何!」	大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会
8月19日～8月20日	高山辰雄賞ジュニア美術展(表彰式)	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会
8月24日	第43回こども絵画コンクール 住友生命大分支社 表彰式	住友生命保険相互会社大分支社
9月3日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業9月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
9月5日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創作工房游心 代表 松田 芙未子
9月7日～9月8日	おおいだ怪獣総シン撃2019 ～親子で楽しむ怪獣の世界	大分怪獣クラブ 会長 木本英輔
9月10日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業9月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
9月15日～9月16日	トークイベント「Playful」	(株)高山活版社 代表取締役 高山英一郎
9月21日	名探偵コナン 科学捜査展 関連事業「江戸川コナン握手撮影会」	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
9月28日～9月29日	巨大寝ころび招き猫ワークショップ 福猫ふくにゃんの毛づくろい&特製	大分アジア彫刻展実行委員会 委員長
9月28日	日本の美意識展関連イベント(ワークショップ、講演会)	日本の美意識展実行委員会
10月5日	刀工行平研究会	日本美術刀剣保存協会 大分支部
10月6日	日本の美意識展関連イベント(ワークショップ、講演会)	日本の美意識展実行委員会
10月8日	ウェールズ国立博物館館長 講演会	大分県企画振興部国際政策課
10月13日	名探偵コナン 科学捜査展 関連事業「江戸川コナン握手撮影会」	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
10月20日	名探偵コナン 科学捜査展 関連事業「江戸川コナン握手撮影会」	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
10月26日	歌川派展関連事業：講演会「歌川派の芸術」	歌川派展実行委員会 実行委員長 廣瀬祐宏
10月27日	名探偵コナン 科学捜査展 関連事業「江戸川コナン握手撮影会」	名探偵コナン 科学捜査展大分展実行委員会
10月31日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創作工房游心 代表 松田 芙未子
11月7日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
11月9日	第4回大分合同広告賞贈賞式	大分合同新聞社 代表取締役社長 長野景一
11月11日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
11月12日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
11月15日	科学技術フェア(科学体験教室)準備の為	一般社団法人大分県発明協会 会長 石井四郎

11月16日	科学技術フェア(科学技術教室)	一般社団法人大分県発明協会
11月17日	第78回大分県発明くふう展表彰式	一般社団法人大分県発明協会
11月19日	アートアシスト研修(仮)	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月20日~11月22日	第30回 全国介護老人保健施設記念大会 別府大分	第30回全国介護老人保健施設記念大会
11月26日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業11月実施	大分県教育庁義務教育課 課長 内海 真理子
11月30日	「みること・きくこと・さわること」に関する基礎講座inおいた	(一社)日本福祉のまちづくり学会
12月1日	大分県美術展に係る委員会・表彰式 等	大分県美術協会 会長 日名子 金一郎
12月5日	カルチャー講座(松田芙未子アート表装 大分教室)	創工房游心 代表 松田 芙未子
12月7日	驥の書展	驥の会 篠田 桃淵
12月8日	大分県美術展に係る委員会・表彰式 等	大分県美術協会 会長 日名子 金一郎
12月9日	大分県美術展に係る委員会・表彰式 等	大分県美術協会 会長 日名子 金一郎
12月13日	令和元年度ミュージアムを活用した教育実践事業	大分県教育庁義務教育課
12月15日	大分県美術展に係る委員会・表彰式 等	大分県美術協会 会長 日名子 金一郎
12月17日	令和元年度ミュージアムを活用した教育実践事業	大分県教育庁義務教育課
12月20日~12月21日	子供向けドローン体験会	ブルーイノベーション株式会社
12月22日	岡本太郎展 関連イベント	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月26日	岡本太郎展 関連イベント	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2020年 1月9日	カルチャー講座 松田芙未子アート表装大分教室	創工房游心 代表 松田 芙未子
1月15日	アートアシスト研修	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月19日	書道研修	洪鳳社 原 一哉
1月25日	山!川!海!を守り育てよう 2019年度小学生ポスターコンクール表彰式	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール
2月6日	カルチャー教室 松田芙未子アート表装大分教室	創工房游心
2月9日	STEM/STEAM教育に関する学術・教育研究の報告・発表	日本教育工学会 SIG-13 STEM教育
2月14日	令和元年度ミュージアムを活用した美術教育実践事業2月実施	大分県教育庁義務教育課
2月15日	アートアシスト研修	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月16日	令和元年度アートフル大分プロジェクト実行委員会事業報告会	アートフル大分プロジェクト実行委員会
2月27日	第3回大分県障がい者芸術文化推進基本計画策定委員会	大分県福祉保健部障害者社会参加推進室

## アトリエ

会期	利用目的	利用者
2019年 7月2日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月23日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月26日	令和元年度テーマ別研修 「美術館・埋蔵文化財センター活用研修」(小)	大分県教育センター 所長 宗岡 功
8月1日	令和元年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修	大分県教育委員会教育長 工藤 利明
8月2日	夏休みワークショップ	山本 麻代
10月22日	歌川派展関連事業：ワークショップ「浮世絵に見る色材の魅力」	歌川派展実行委員会 実行委員長 廣瀬祐宏
10月29日	令和元年度ステップアップ研修 I「美術館・教科選択2」(小)	大分県教育センター 所長 宗岡 功
2020年 1月27日	令和元年度幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター所長

## 15. 組織・名簿

特別顧問	井上 洋一
美術館館長代理	渡辺 修武

### 学芸企画課

学芸企画課長	菅野 剛宏
学芸企画課主幹学芸員	池田 隆代
学芸企画課主幹学芸員	宇都宮 壽
学芸企画課主幹学芸員(教育普及グループ)	榎本 寿紀
学芸企画課主幹(学校連携担当)	佐藤 収
学芸企画課学芸員	宗像 晋作
学芸企画課学芸員	梶原麻奈未
学芸企画課学芸員	木藤 野絵
学芸企画課学芸員(教育普及グループ)	藤木 美里
学芸企画課事務員(教育普及グループ)	野上 智美
学芸企画課事務員(学校連携担当)	首藤 智絵
学芸企画課事務員(学校連携担当)	矢野 祥二

### 美術館管理課

副課長(総括)	太田 誠
美術館管理課主幹(総務担当)	梶原 雅宏
美術館管理課事務員(広報担当)	後藤 有紗
美術館管理課事務員(総務・広報担当)	木本二由美
美術館管理課事務員(総務担当)	安東 悦子
美術館管理課事務員(施設管理担当)	前田香菜子
美術館管理課事務員(施設管理担当)	加藤 理恵
美術館管理課事務員(施設管理担当)	都甲 理香
美術館管理課事務員(施設管理担当)	後藤 佳菜

## 16. 関係法規

### 大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日  
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。  
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

#### (設置)

第一条 芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館(以下「美術館」という。)を設置する。

#### (位置)

第二条 美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

#### (事業)

第三条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- 一 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- 二 美術品等に関する調査及び研究に関すること。
- 三 美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
- 四 美術に関する講演会、講座等を開催すること。
- 五 美術館の施設及び設備(以下「施設等」という。)の利用に関すること。
- 六 学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
- 七 前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

#### (指定管理者による管理)

第四条 知事は、地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であって知事が指定するもの(以下「指定管理者」という。)に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

#### (指定管理者が行う業務)

第五条 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- 二 美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 美術館の利用の受付及び案内に関する業務
- 四 美術館の利用の許可に関する業務
- 五 美術館の利用の促進に関する業務
- 六 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

#### (管理の基準)

第六条 指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

- 一 関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
- 二 適切なサービスの提供を行うこと。
- 三 美術品等の管理を適切に行うこと。
- 四 美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
- 五 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

#### (利用の許可)

第七条 美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

- 一 許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。
- 二 指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

- 一 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
- 二 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。
- 3 指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

#### (利用許可の取消し等)

第八条 知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

- 一 前条第一項の許可を受けたもの(以下「利用者」という。)が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
- 二 利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認めるとき。

2 知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

#### (目的外利用等の禁止)

第九条 利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

#### (原状回復義務)

第十条 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

#### (利用料金)

第十一条 利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

- 2 所蔵作品展(美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。)を観覧する者は、その観覧に係る料金を納めなければならない。
- 3 前二項の料金(以下「利用料金」という。)は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
- 4 知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
- 5 指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は観覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

#### (損害賠償)

第十二条 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

#### (委任)

第十三条 この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

#### 附則

##### (施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

##### (準備行為)

2 美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表(第十一条関係)

区 分			金 額	備 考	
展示室A		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下	1 展示室A及び展示室Bを利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。 2 入場料(入場料、会費、会場整理費その他名称のいかんを問わず入場者から徴収する入場の対価をいう。)を徴収する場合及び営利目的で利用する場合の利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に百分の百四十を乗じて得た額以下の額とする。 3 学校(学校教育法(昭和二十二年法律第二十六号)第一条に規定する学校をいう。)並びに学校教育関係団体及び芸術・文化団体で指定管理者が定めるものが利用する場合の利用料金の額の範囲は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額以下とする。 4 美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。	
展示室B		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下		
アトリウム	二五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	三、八〇〇円以上 五、八〇〇円以下		
	二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	七、六〇〇円以上 一一、四〇〇円以下		
	五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	一一、四〇〇円以上 一七、二〇〇円以下		
	七五〇平方メートルを超えて利用する場合	一 時間	一五、二〇〇円以上 二二、八〇〇円以下		
研修室		一 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
アトリエ			九五〇円以上 一、四五〇円以下		
駐車場			駐車時間三〇分ごとに 一五〇円以下		駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。
所蔵作品展	個人	一 般	一人一回		三〇〇円以下
		大学生・高校生	一人一回	二〇〇円以下	
	団体(二〇人以上)	一 般	一人一回	二五〇円以下	
		大学生・高校生	一人一回	一五〇円以下	

## 大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日  
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。  
大分県立美術館利用規則

### (趣旨)

第一条 この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例(平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。)第十三条の規定により、大分県立美術館(以下「美術館」という。)の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

### (利用時間)

第二条 美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3 条例第四条に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (休館日)

第三条 美術館は、無休とする。

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

### (利用の許可の手続)

第四条 条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

### (行為の禁止)

第五条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

- 一 めいていし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為
- 二 美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為
- 三 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
- 四 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
- 五 宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為
- 六 その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

### (保安の責任)

第六条 利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

### (委任)

第七条 この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

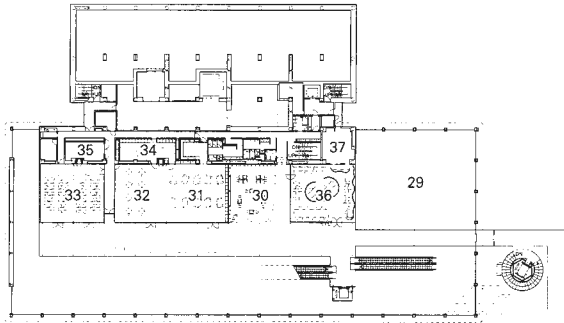
## 附則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

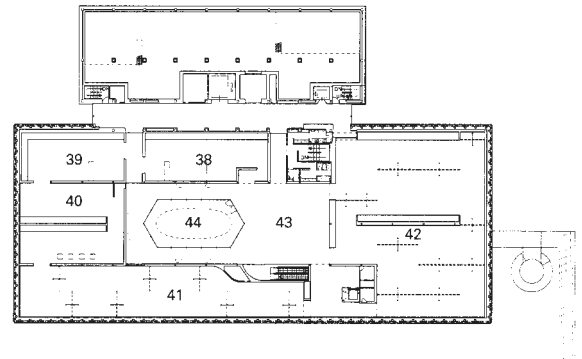


## 17. 施設概要

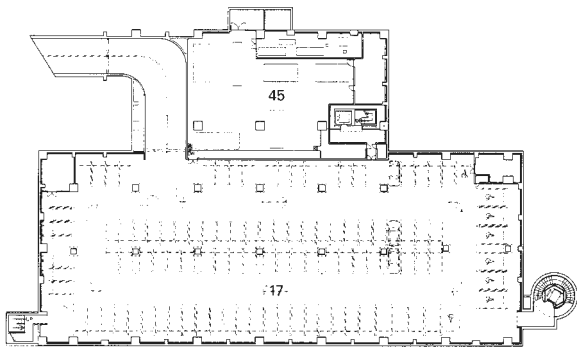
建物図面



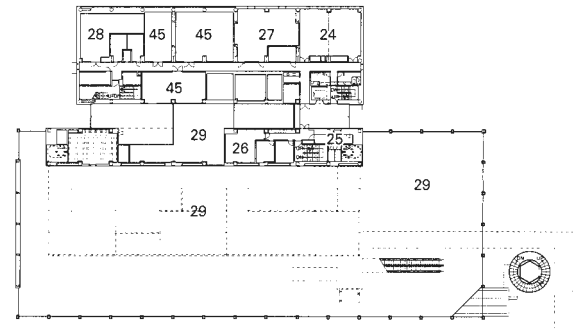
2F



3F

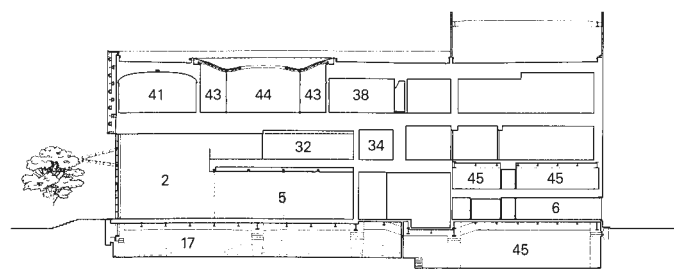


B1F



M2F

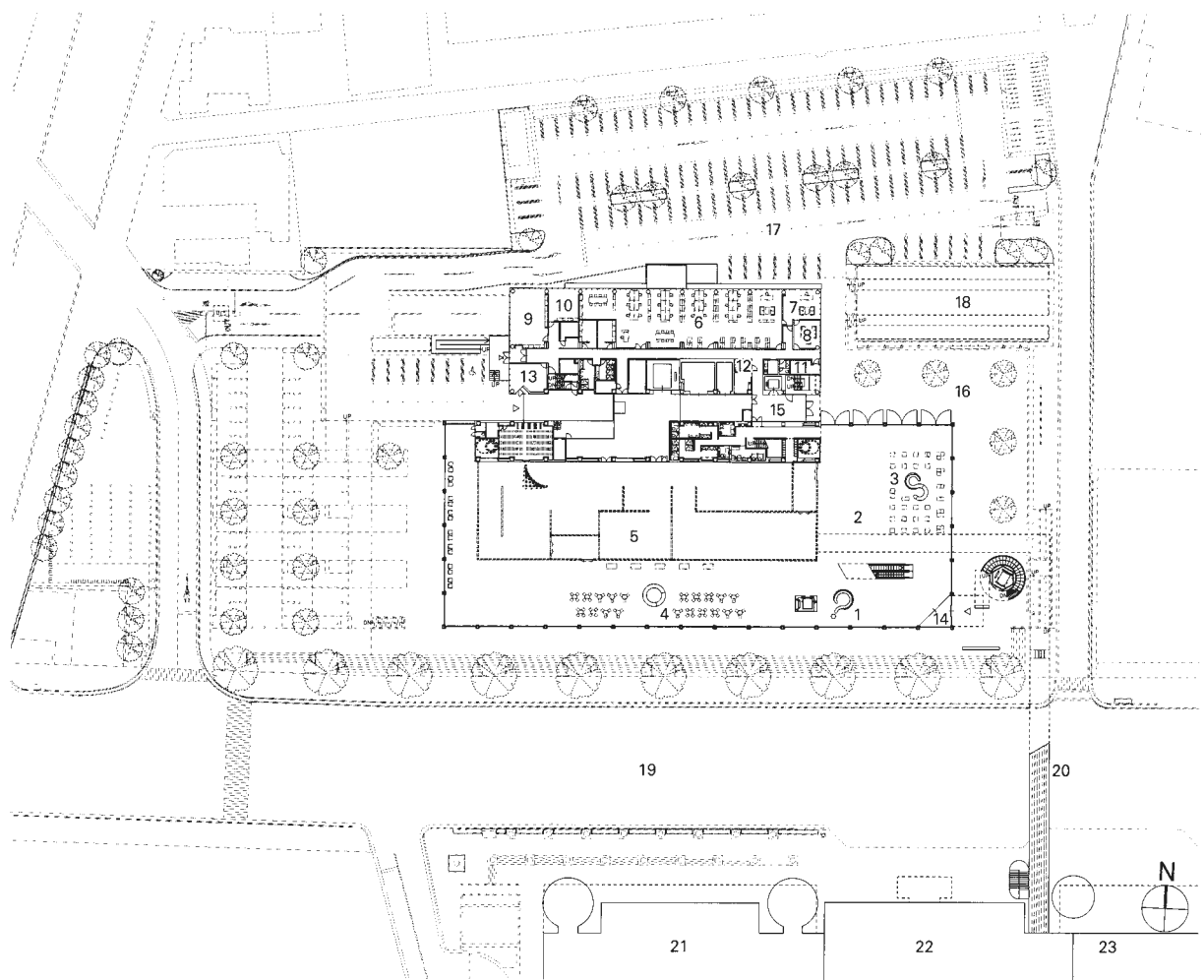
1/1250



Short section

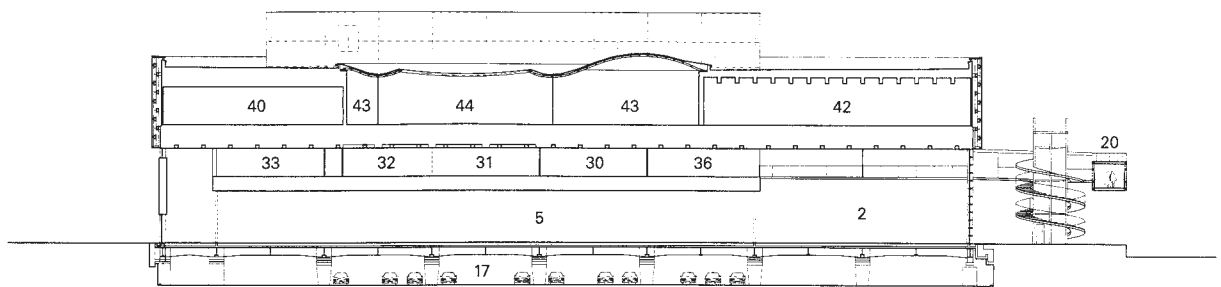
1/800

- |               |              |                      |
|---------------|--------------|----------------------|
| 1. インフォメーション  | 9. サポーター室 1  | 17. 駐車場              |
| 2. アトリウム      | 10. サポーター室 2 | 18. 駐輪場              |
| 3. ミュージアムショップ | 11. 中央管理室    | 19. 国道 197 号 (昭和通り)  |
| 4. カフェ        | 12. 救護室      | 20. ペDESTリアンデッキ      |
| 5. 展示室 A      | 13. 守衛室      | 21. iichiko 総合文化センター |
| 6. 事務室        | 14. 風除室      | 22. OASISひろば 21      |
| 7. 館長室        | 15. EVホール    | 23. NHK大分放送局         |
| 8. 応接室        | 16. 創作広場     | 24. 会議室              |



1F

1/1250



Longitudinal section

1/800

- |             |                |                |
|-------------|----------------|----------------|
| 25. 事務室     | 33. 研修室        | 41. コレクション展示室4 |
| 26. 事務室兼備品庫 | 34. 準備室1       | 42. 展示室B       |
| 27. 研究資料室   | 35. 準備室2       | 43. ホワイエ       |
| 28. 倉庫      | 36. カフェ(軽食)    | 44. 屋外展示スペース   |
| 29. 吹抜      | 37. 厨房         | 45. 機械室        |
| 30. 情報コーナー  | 38. コレクション展示室1 |                |
| 31. アトリエ    | 39. コレクション展示室2 |                |
| 32. 体験学習室   | 40. コレクション展示室3 |                |

## 建物図面

---

【所在地】	大分県大分市寿町2番1号
【設計・監理】	(建築) 株式会社坂茂建築設計 (構造・設備) オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド (照明計画) 株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ (ランドスケープ) 有限会社 オンサイト計画設計事務所 (防災計画) 株式会社 明野設備研究所 (サインデザイン) コミュニケーションデザイン研究所
【施工】	(建築) 鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体 (電気) 九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体 (空調) 須賀・西産 建設工事共同企業体 (衛生) 協和工業 株式会社 (外構) 梅林建設 株式会社 (造園) 株式会社 豊樹園
【工期】	(本体) 平成25年4月～平成26年10月 (外構・造園) 平成26年5月～平成27年3月
【区域】	都市計画区域内 (市街化区域)
【地域等】	商業地域、準防火地域
【構造】	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 (柱頭免震)
【階数】	地下1階+地上3階 (一部4階)
【高さ】	(展示棟) 20.09メートル (管理棟) 24.77メートル
【敷地面積】	13,517.74平方メートル
【建物面積】	16,817.69平方メートル
【ベダストリアンデッキ】	延長66.86メートル、幅3.45メートル

## 設備概要

---

【空調設備】	
・熱源設備	地下水利用ヒートポンプチラー 1基 空冷式ヒートポンプチラー 4基 木質生チップ炊きボイラー 1基
・空調方式	(展示・収蔵部門) 各階ユニット+単一ダクト方式 (管理研究・教育普及部門) ガスヒートポンプパッケージエアコン (守衛室・サーバー室等) 電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式	第1種・第3種換気方式、全熱交換器
・排煙設備	(附室兼乗降口ビー系統) 押出排煙機 (一般系統) 排煙機
・自動制御方式	電子式
【衛生設備】	
・給水方式	(上水系統) 上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用 (高置水槽方式) (中水系統) 井水利用 (加圧給水方式) による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式	屋内・屋外合流方式 地下排水はポンプ排水
・給湯方式	電気温水器による個別局所給湯方式
・消火設備	屋内消火栓、スプリンクラー (アトリウム)、泡消火設備 (地下駐車場) ハロゲン化物消火設備 (収蔵庫、展示室)
・厨房設備	電化厨房機器 (2階カフェ厨房)
【電力設備】	
・受変電設備	高圧6,600V受電
・自家発電設備	非常用発電機 1基
・照明設備	(展示室) ベース照明: 高演色性Hf蛍光灯 スポットライト: LED照明 (収蔵庫) 高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備	監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備	R型火災受信機
【昇降機設備】	
・エレベーター	(乗用) 3基 展示ゾーン (15人乗)、 ベダストリアンデッキ (17人乗)、管理ゾーン (17人乗) (荷物用) 1基 (積載3,100kg)
・エスカレーター	4基 幅600mm (1～2階: 2基、2～3階: 2基)

## ご利用案内

〒870-0036 大分市寿町2番1号  
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567  
http://www.opam.jp

### 開館時間

10:00 - 19:00 (入館は18:30まで)  
金・土曜日20:00まで (入館は19:30まで)

### 休館日

原則無休 (館内点検等による臨時休館を除く)

### 観覧料 (コレクション展)

一般300 (250) 円 大学生・高校生200 (150) 円

※ ( ) 内は20名以上の団体料金

※ 中学生以下は無料

※ 高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※ 県内の小学・中学・高校生 (これらに準ずる者を含む) とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※ 障がい者とその付添人 (1名) は無料

※ 企画展は別料金

## 駐車場

### 屋外駐車場 (143台)

利用時間 24時間

利用料金 最初の30分以内無料

30分を超え1時間以内200円

1時間を超え30分ごと100円

ただし23:00 - 8:00は900円を上限とする

### 地下駐車場 (107台)

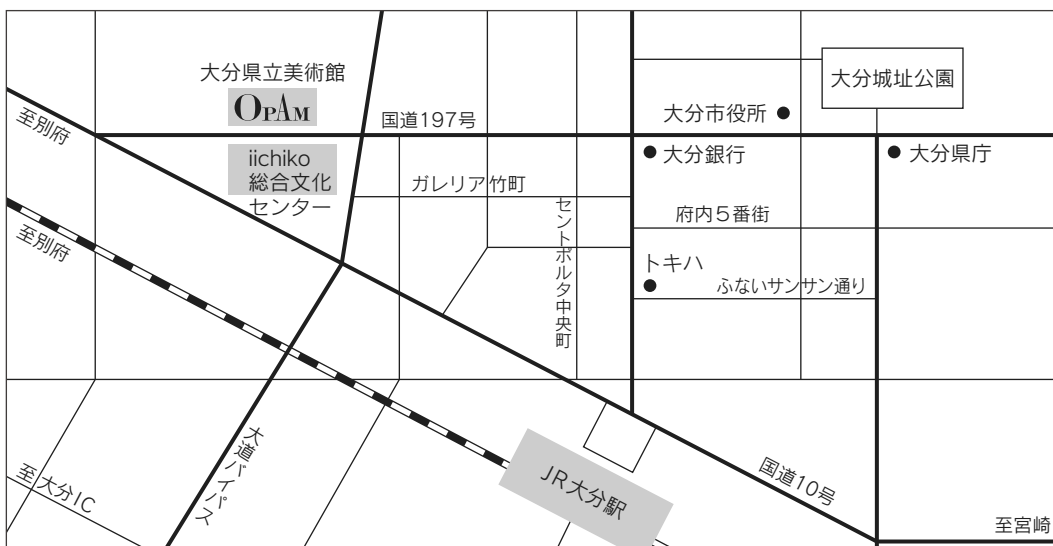
利用時間 8:00 - 23:00 ※利用時間外出入庫不可

利用料金 屋外駐車場と同じ

## アクセス

JR大分駅府内中央口 (北口) から徒歩15分

大分ICから車で10分



**令和元年度 大分県立美術館年報**

令和3年3月31日 発行

〔編集・発行〕 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館  
〒870-0036 大分市寿町2番1号  
TEL : 097-533-4500 FAX : 097-533-4567  
<http://www.opam.jp>

〔印刷・製本〕 いづみ印刷株式会社

©Oita Prefectural Art Museum 2021 Printed in Japan

**OPAM** 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum